

「ベビー用のおやつ」による
窒息事故に関する
インターネット消費者アンケート調査
報 告 書
《未 定 稿》

・ 調査の概要

1. 調査目的

「ベビー用のおやつ」による窒息事故及び「ベビー用のおやつ」についての消費者の意見・要望等を収集、分析し、「ベビー用のおやつ」による窒息事故の防止対策を図るための資料とする。

2. 調査項目

- (1) 「ベビー用のおやつ」の利用状況
- (2) 「ベビー用のおやつ」による窒息事故の状況
- (3) 窒息事故の原因
- (4) 窒息事故発生時の相談状況
- (5) 「ベビー用のおやつ」の注意表示
- (6) 「ベビー用のおやつ」の必要性
- (7) 「ベビー用のおやつ」に対する要望
- (8) 行政及び事業者への要望

3. 調査手法

WEBを利用したインターネット調査

4. 調査地域と調査対象者

- (ア)東京都全域内で、生後6ヵ月から未就学児の子どもがいる世帯
- (イ)区部と市町村部は平成20年6月1日現在の人口比とし、区部68%、市町村部32%程度の割合で抽出

5. 有効回答数

1,005人

	人口構成比	回収数	回収構成比
区部	68%	667	66.4%
市町村部	32%	338	33.6%

6. 調査実施期間

2008年9月16日(火)～2008年9月24日(水)

7. 調査実施機関

株式会社 総合企画

8. 報告書の見方

単一回答質問（回答選択肢の中からひとつしか選ばない質問）の場合、グラフ上のパーセンテージの合計は、小数点第二位を四捨五入した関係上、必ずしも 100 にならない場合がある。

複数回答質問（回答選択肢の中から複数選べる質問）の場合は、回答毎の割合を示しているため、その合計比は 100%を超える。

本文中、単一回答質問を組み合わせる集計・分析している場合は、選択肢の合計比が 100%を超える場合がある。

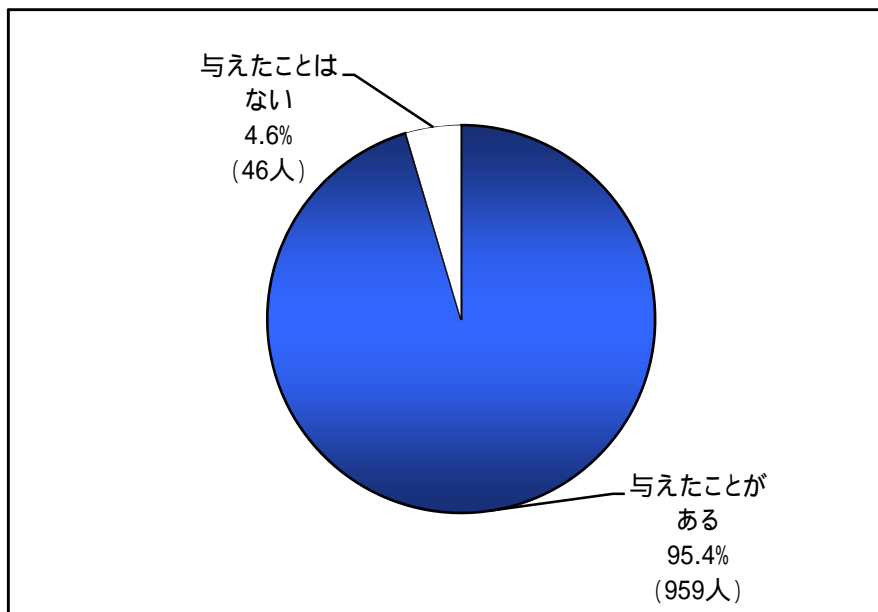
・ 調査結果のまとめ

1. 「ベビー用のおやつ」による危害危険について
(1) 与えた経験

問. あなたがこれまでに、お子様に与えたご経験がある「ベビー用のおやつ」として、
あてはまるものをすべて選んでください。

図1-1 「ベビー用のおやつ」を与えた経験の有無

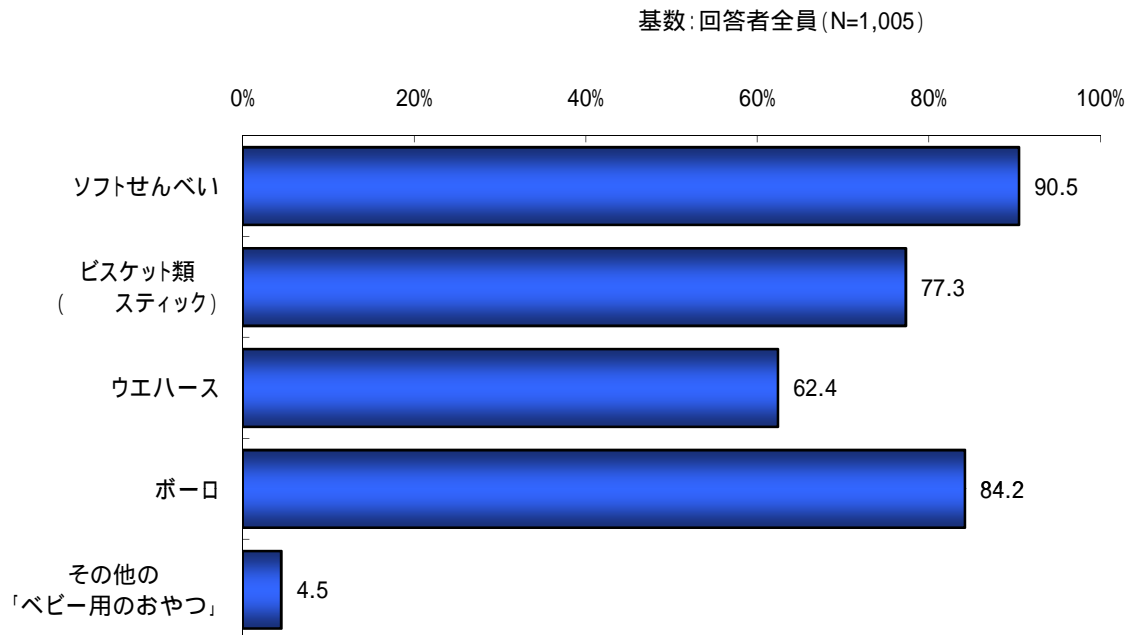
基数: 回答者全員 (N=1,005)



これまでに「ソフトせんべい」、「ビスケット類(スティック)」、「ウエハース」、「ポーロ」、「その他の『ベビー用のおやつ』」のいずれかひとつでも与えたことがある者の割合は、全体の95.4%を占めている。(図1-1)

問. あなたがこれまでに、お子様に与えたご経験がある「ベビー用のおやつ」として、あてはまるものをすべて選んでください。

図1-2 「ベビー用のおやつ」を与えた経験の有無



「ベビー用のおやつ」を与えた経験を種類別にみると、「ソフトせんべい」が90.4%とほとんどの人が与えた経験があり、次いで「ポーロ」が84.2%とやはり多くの人が与えた経験がある。なお「ビスケット類」は77.3%、「ウエハース」は62.4%と、いずれも与えたことのある人のほうが多い。(図1-2)

「ベビー用のおやつ」を与えた経験の有無に関するその他の内容について

問. あなたがこれまでに、お子様に与えたご経験がある「ベビー用のおやつ」として、あてはまるものをすべて選んでください。

クッキー類

スナック菓子類

色々

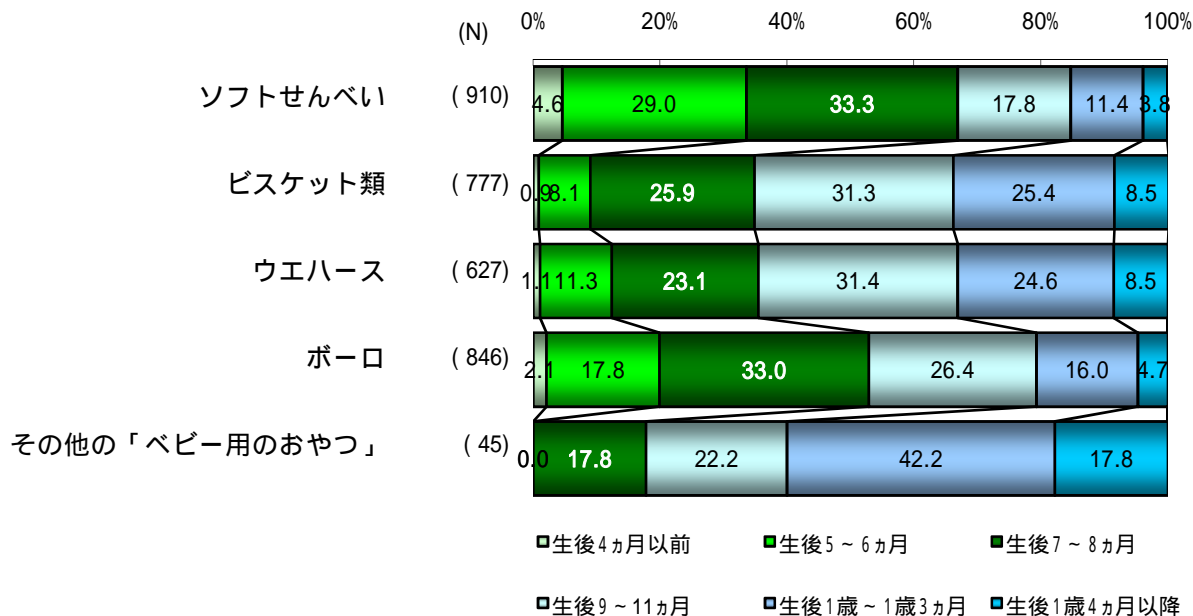
名前は忘れました/ブランドや名前は覚えていません

(2) 「ベビー用おやつ」を与え始めた時期

問. 与えたことのある「ベビー用のおやつ」について、与え始めた時期はそれぞれいつ頃になりますか？それぞれあてはまるものを1つずつお選びください。

図1-3 「ベビー用のおやつ」を与え始めた時期

基数: 各「ベビー用のおやつ」を与えた回答者



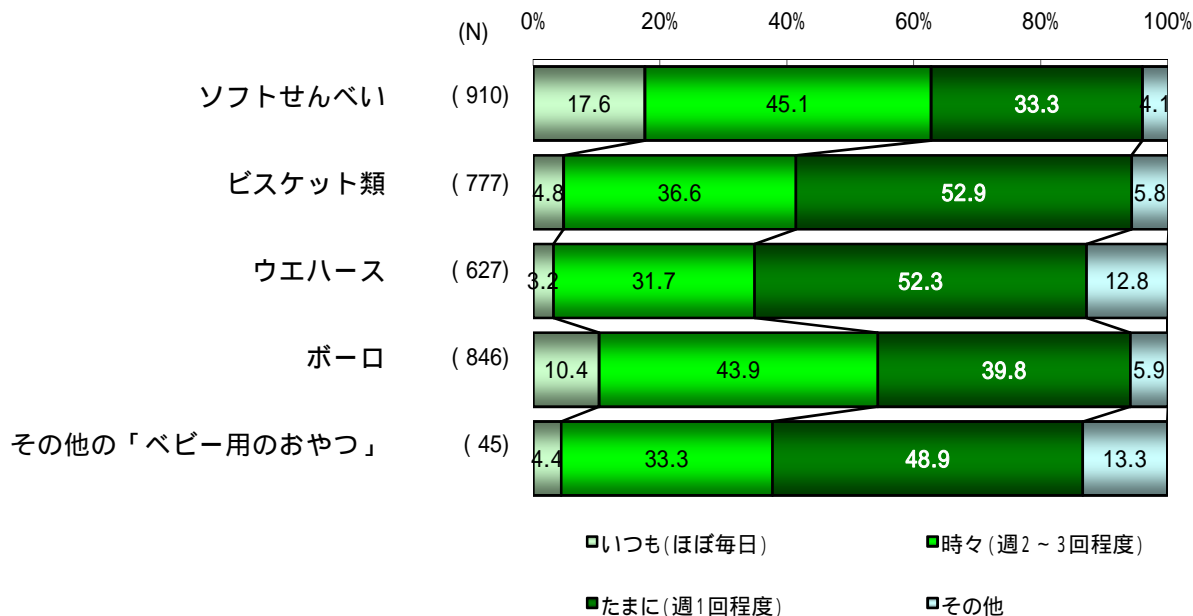
「ベビー用のおやつ」を与え始めた時期については、「ソフトせんべい」が与え始めの時期が最も早く「生後4ヵ月以前」が4.6%、「生後5～6ヵ月」が29.0%と、他の「ベビー用のおやつ」よりもこの時期の回答割合が多くなっている。「ビスケット類」と「ウエハース」は「生後9～11ヵ月」に与え始めたと回答したものがそれぞれ31.3%、31.4%と最も多くなっている。「ポーロ」は「ソフトせんべい」に次いで与え始める時期が早く、「生後5～6ヵ月」が17.8%、「生後7～8ヵ月」が33.0%となっている。(図1-3)

(3) 「ベビー用おやつ」を与えている（与えていた）頻度

問. 「ベビー用のおやつ」はどの程度与えていますか。または与えていましたか。それぞれあてはまるものをお選びください。

図1-4 「ベビー用のおやつ」を与えている(与えていた)頻度

基数:各「ベビー用のおやつ」を与えた回答者



「ベビー用のおやつ」を与えているまたは与えていた頻度についてみると、「ソフトせんべい」は「いつも（ほぼ毎日）」与えているまたは与えていたが17.6%、「時々（週2～3回程度）」が45.1%と他の「ベビー用のおやつ」よりその頻度が高い傾向がみられる。「ビスケット類」、「ウエハース」はともに「たまに（週1回程度）」がそれぞれ52.9%、52.3%と約半数強を占める。「ポーロ」は、「いつも（ほぼ毎日）」与えているまたは与えていたが10.4%、「時々（週2～3回程度）」が43.9%と「ソフトせんべい」に次いでよく与えられている。（図1-4）

「ベビー用おやつ」を与えている（与えていた）頻度に関するその他の内容について

問. 前問で、「その他(左記以外)」を選んだものがある場合、おやつ別にその頻度について具体的にお知らせください。

ソフトせんべいを保育園の行事のときにもらい一度食べさせただけ
ぐずったり外出して食事できないようなときだけ与えていた
今はご飯を多く与えているため、あまり間食はしていない
欲しかった、おなかが空いていそうな時などにあげるのみで、毎日あげるわけではなかった。3食しっかり食べていればこの時期におやつは必要ないと思っていたので買い置きもしていなかった。
ゼリー(2週間に1程度)、果物類(2日に1程度)、ヨーグルト(週に2程度)
一ヶ月に一回くらい
一日おきくらい
あえて自宅に常備している訳ではなく、親の実家に遊びに行った時などに実家の方で用意しており、食べさせた記憶がある程度。
おやつは平均的に3~4日に1回程度でしたボーロだけはある時期(1歳半?)くらいから与えても食べなくなったので辞めましたその後はせんべい、ビスケット類が同じ程度の割合だったように思います
1度だけあげたがかなり堅くて喉に詰まりそうになりそれ以降はあげていない
ソフトせんべいとウエハースは今は食べていない
人にもらったときだけ
ソフトせんべいは、今食べない。ビスケット月2回位。ウエハース月3回位。ボーロ2-3月に1回
月1~2回程度か、それ以下
いろいろ与えましたが、どれも週に2、3度です。
ウエハースは、何度か与えていたのですが、乳児には上手く口で溶かすことが出来ず、詰まらせそうになったことがあるので、一歳半頃までは、2・3度程度しか与えていない。
一ヶ月に2回くらい
友だちと遊んでいて、友だちのママがくれた。今までに3、4回あったくらい。
ベビー用おやつは卒業している(与えていない)普通のお菓子になっている
えびせんは毎日与えている
数ヶ月に一回
どれもあげたことはあるが、あまり好きではなかったようで、ほとんどあげなくなった
ソフトせんべいやボーロを主にあげていたので、殆どあげなかった。
好きではないようで、食べなかったのをやめました。
4か月とまだ小さい内はボーロなど手にしっかり持つことが難しい為お出かけ時に必ずソフトせんべいを持たせたりしていた。その方が1人で食べようと、静かにしてくれる時間が長いため。ただ、そればかりだと味が飽きるのかご飯時にはボーロを一つずつ手・口に与えたりした。この2種類は常にバッグ、ベビーカーに所持していた。ウエハースは記載の月齢で与えたものの、喉につまらせたりして痛々しそうに食べた?ので記載より3か月ほど後にあげたと思う。ビスケットの方がまだ飲み込み易いので上記2種類に飽きた頃はビスケットタイプも与えていた。頻度はソフトせんべい、ボーロ、ビスケット類、ウエハースの順。
初めてあげた(大きいと食べづらいと思い1/4に割って)らのどに張り付き、上手く溶けないようで吐きそうな顔をしていた為、それからは1度も与えていない。また、期間をあけてから試してみないと不安なので少し月齢があがるまで与えるのをやめようと思った。
3週間~4週間に1回くらい
キシリトールラムネを食事の後に与えた
ヨーグルトが整腸作用があるので、食べさせている。
家庭で与えるというよりは、外に出かけている時などに与えることが多かったです。
基本的に与えないが、静かにして欲しい時に与える
出かける時の車の中用。祖母の家に遊びに行った時に出されるおやつ。お祭りの時に出る子ども用おやつ。など、イベントの時だけ。
他におやつがない時に出す
2~3ヶ月に1回与えていました。

あまりおやつは欲しがらなかったため、月に数回程度です。
ほとんど与えていない
ウエハースはお友達が一緒のときにたまに(数ヶ月に一回くらい)おやつとして与える程度。
ビスケットもボーロも数えるほどしかほとんどあげていませんでした。逆にソフトせんべいが多かった。
たまに買ってきたら与える程度なので、概ね月に1度くらい。
ボーロ:お友達の家に遊びに行って貰う程度。月に1回あるかないくらい。その他のおやつ:外出先でぐずったときに与える程度。月に2回程。
月に1~2回程度
2週間に1回程度
ミルクを与える前に与えている
電車やバスでぐずった時にあげることが多かった
めったには買いませんでした。お友達にもらうくらいです。
すべてぐずるときに与えていた
一度あげたが、あまり食べなかったため、それ以降は与えなかった。
ウエハースは甘いのであまり与えたくなかったため、長距離外出時だけ持参していた。ボーロは卵成分が入っていたので、基本的には与えることはなかった。(子供が白身アレルギーだった。現在はアレルギーはない)その他のベビーおやつは、自分で作ったゆるいゼリーを与えていた。市販のものは与えなかった。
ウエハースは一度与えて、詰まらせて戻してしまったので、それ以来与えていない。
ちょっとした遠出のお出かけの際に(食事までのつなぎとしてとか、騒いではいけないときに気を紛らわせるため)
たまたま出先で貰って。
ラムネ・グミ・ゼリー飲料・アイス 外出時のベビーカーの上で。保育園の帰り道
2.3回好んで食べたがその後は食べなくなった。
ソフトせんべい(週1回程度)
ソフトせんべい・ボーロは、現在与えていない。
子供の唾液の量でやわらかくなるもの
1ヶ月に2~3回の程度
ほとんどおやつは与えていない
月に1回以下
1~2度与えたが、あまり好んで食べなかったためそれ以降は与えていない。
友人と食事など、外に出かけたときだけ。
平日は保育園にあずけているので食事もおやつも保育園のスケジュールに合わせている。土日はおやつを食べる日もあれば食べない日もあり、そのおやつもベビー用おやつだったりフルーツだったりさまざまなので特に決まっていらない。
ビスケットは初めて与えたときノドにつまらせキケンだったのでやめた。ボーロはすぐとけるので良かったが値段が少し高いのでやめた。
個包装が4つ程度つながった物 外出した時などに、外出先で購入
ボーロ:2~3回与えた程度
家庭では与えず、よその家にお邪魔したり、実家に連れて帰ったときに与えられた際に、断るのも悪いので、食べさせた。
月1回
ビスケットとウエハースは月に1回買って2ヶ月くらいかけて食べた
ソフトせんべい、ウエハース、ビスケット類は飽きがくるのか、頻繁には子供自身が食べず、普通のおかしを週2回程度、食べる。ボーロは比較的よく食べるが、おやつは基本的に食事の補助的役割なので、おやつより、おにぎりやパンを我
数回しかあげていない
口に合わなかったみたいで一度与えたら二度と口にしなかった
おやつはお出かけ先でのみ与えていました。出先で空腹や退屈からぐずったりするとたませることが多かったです。
子供が自分でそれを選んだとき
出かけたときとか静かにさせたいとき
2、3か月に一度
ウエハースを1ヶ月に1回程度

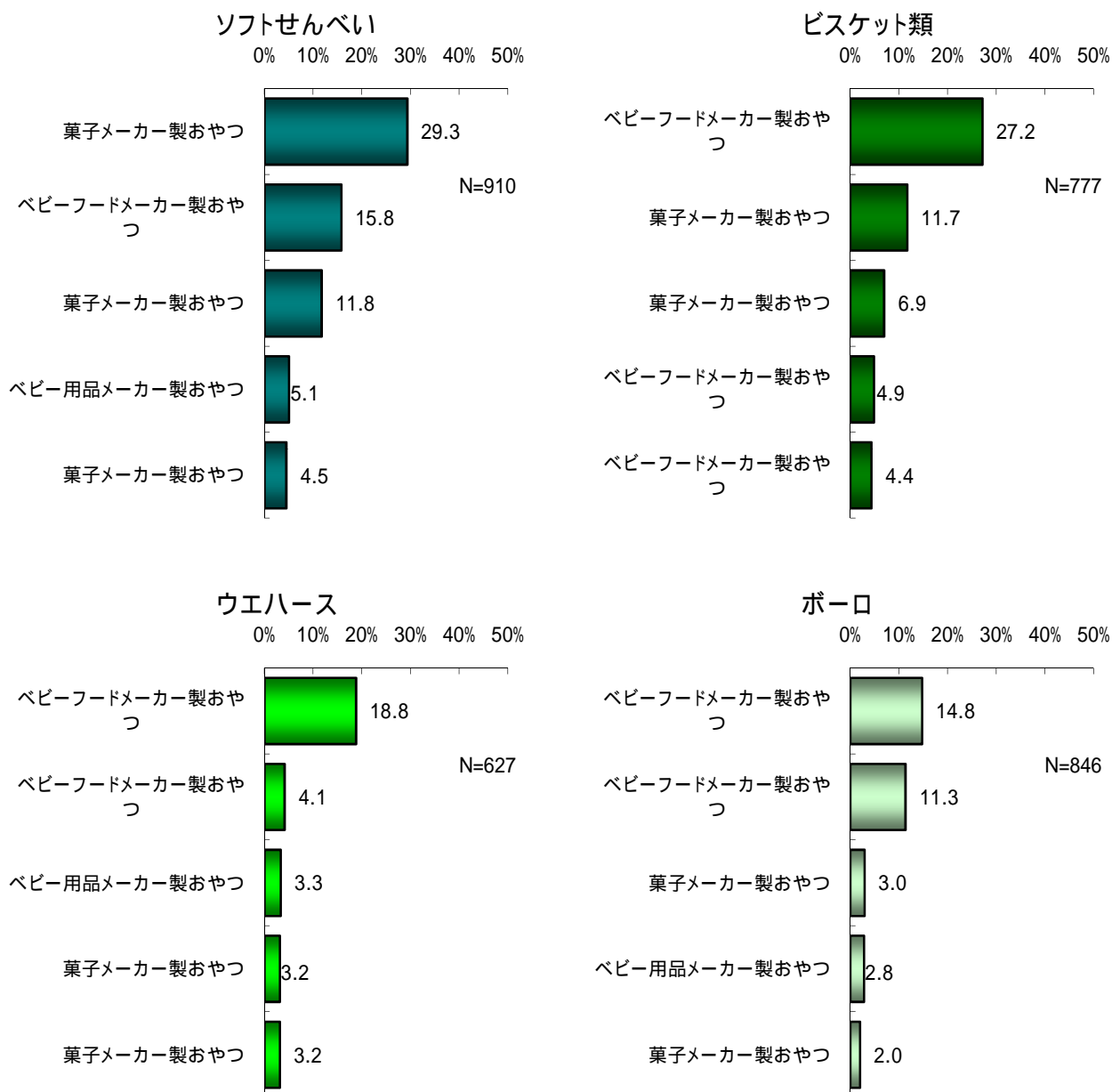
まだ歯が生えていない時期はすぐ解けるおせんべいがメインでしたが、子供は甘い味がついている物の方が喜ぶのでポーロに変わって来ました。基本的にスーパーで売っている物を買いついでに購入しますので、おせんべいとポーロは大抵のスーパーに置いてあるので与える頻度が多くなり、ビスケット類は子供専門店へ行った時等に購入するので頻度が減ります。
ウエハースは一度買ったけど好きじゃなさそうだったのでその時以来買ってないので
ソフトせんべい:たまに、親が外食するときに手持ち無沙汰なので持たせる。ビスケット:一度与えたがあまり食べないのでそれ以来。ポーロ:一度与えたがあまり食べないのでそれ以来。
月に1度程度
両方ともそれほどあげていなかった
機嫌が悪くなったときにあげる
月に一回位
どれも月に1回以下
特に決まっていない
月2,3回程度
ビスケット..月1回未満程ウエハース..年に数回ポーロ..子供があまり好まなかったのははじめの数回
一度か二度しか与えていなかった
出かけ先でぐずった時などに与えていたので、月に2~3回程度だったとおもいます。
数日に一回程度。少量与える
一時よく与えていたが、アレルギー反応が出たため中止した。
月に1~2回程度
長時間外出時に不定期で
まれに使っていた
ある程度長い時間の外出等特別な際(半年に1~2回程度)
ポーロはあまり好きじゃないらしく、1ヶ月に1回 ダノンは1ヶ月に2・3回
ウエハース 月に一、二回
こんぶは毎日、10時と3時のおやつがわりに。じゃこは、夕方ばんごはん前に。
1ヶ月に1度程度
どのおやつも、遊びに来た友達が持ってきてくれたとか、実家に行っておやつを作れないとき、家にいてもおやつを作る気がないときのみ。
過去3回ほど、与えたことがある。頻度でいえば、一月に1回程度。
ウエハースは1ヶ月に1回程度。
ウエハースは1~2度食べさせた程度でほとんどあげていない
ソフトせんべい、ビスケット類、ウエハース、ポーロのいずれかを週に2~3回程度
月に1~2回程度
あまりおやつは与えてなかった
ごくたまに
とくに決まった頻度はない。あるときに。
友人等からもらった時だけ。月に1回以下。
極たまに。2,3ヶ月に1回でいど。
長い外出時や、旅行の時に特別な感覚であげていました。
たまにあげていた程度
こんぶ 欲しがるとき、与えていた。
グミ、ゼリーは月に2~3回位です。

(4) 利用頻度の高い「ベビー用のおやつ」の製造事業者

問. 利用頻度が高い上位3商品を記入してください。わかる範囲で構いません。商品ジャンルごとの該当箇所に「商品名」「メーカー名」「購入先」をそれぞれご記入ください。

図1-5 利用頻度の高い「ベビー用のおやつ」の製造事業者(上位5位まで)
〔具体的な商品名及びメーカー名は非公表としました〕

基数: 各「ベビー用のおやつ」を与えた回答者



利用頻度の高い「ベビー用のおやつ」をそれぞれの種類ごとにみると、「ソフトせんべい」では「菓子メーカー製おやつ」が29.3%で断然多く、「ビスケット類」では、「ベビーフードメーカー製おやつ」が27.2%で最も多く、「ウエハース」では1～3位が18.8%、4.1%、3.3%で「ベビーフードメーカー製おやつ」で、「ポーロ」では1及び2位が14.8%、11.3%で「ベビーフードメーカー製おやつ」であった。(図1-5)

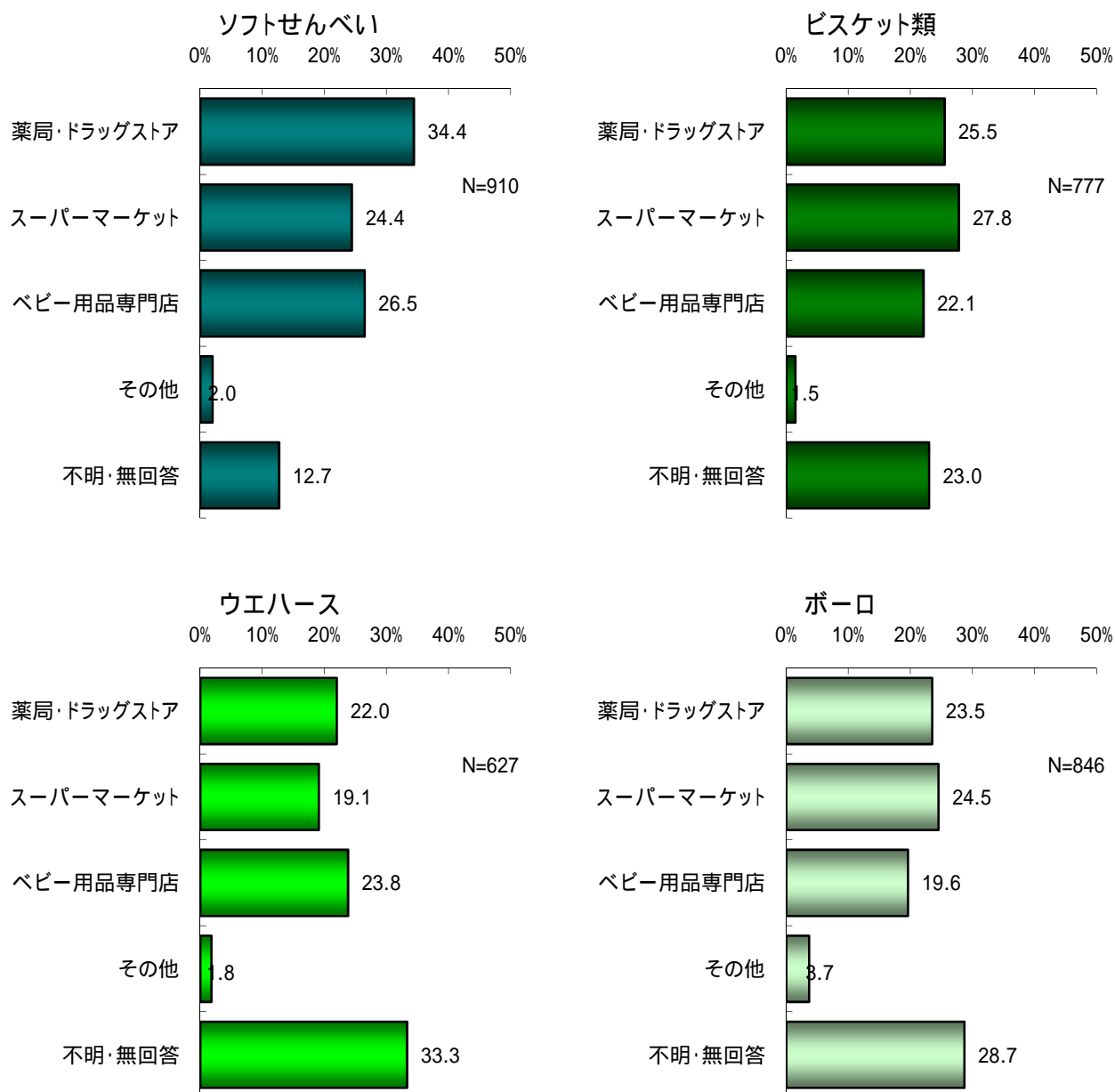
なお、その他の「ベビー用のおやつ」では「菓子メーカー製おやつ」が26件で断然多かった。

(5) 利用頻度の高い「ベビー用のおやつ」の購入先

問. 利用頻度が高い上位3商品を記入してください。わかる範囲で構いません。商品ジャンルごとの該当箇所に「商品名」「メーカー名」「購入先」をそれぞれご記入ください。

図1-6 利用頻度の高い「ベビー用のおやつ」の購入先

基数: 各「ベビー用のおやつ」を与えた回答者



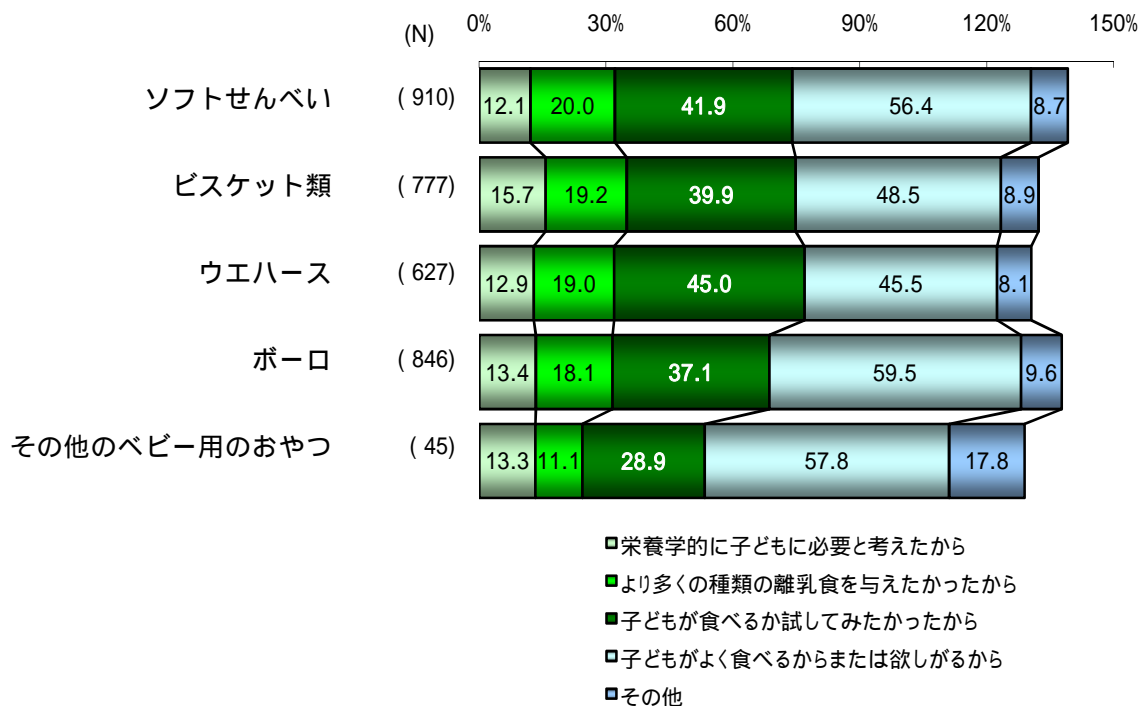
利用頻度の高い「ベビー用のおやつ」の購入先をそれぞれの種類ごとにみると、いずれの「ベビー用のおやつ」においても、「薬局・ドラッグストア」「スーパーマーケット」「ベビー用品専門店」のどれも20%台を中心に拮抗している。「その他」の内容は「百貨店」「生協・PAL」「大地宅配」「貰いもの」などである。(図1-6)

(6) 「ベビー用おやつ」を与えた理由

問. 「ベビー用のおやつ」を与えた理由について、すべてお知らせください。
それぞれについて、あてはまるものをすべてお選びください。

図1-7 「ベビー用のおやつ」を与えた理由

基数: 各「ベビー用のおやつ」を与えた回答者



「ベビー用のおやつ」を与えた理由についてみると、いずれのベビー用のおやつも「子どもがよく食べるからまたは欲しがるから」の回答者割合が最も多くなっており、次いで「子どもが食べるか試してみたかったから」となっている。(図1-7)

「ベビー用おやつ」を与えた理由に関するその他の内容について

問. 前問で、「その他」をお選びの場合、おやつ別に与えた理由をご記入ください。

何か変わったものを食べさせてあげたかった。喜ぶ顔が見たかった。
基本的にはお出かけ時にぐずったら・ぐずりそうだったら与えていました。
3種類すべてについて、他の子供が食べているときに一緒に与えることがほとんどだったから。
食品添加物がはいっていないことを基準とした。
ぐずっている時にお菓子を与えると静かになるから。
自分でつまんで食べる練習をさせるため。
おやつとしても、食事としても使えるので。
ゼリーやヨーグルトなら大丈夫だと思ったから
おとなしくさせるため
おいしそうだったから
外出した時に落ち着かせる為に与えていた。家ではほとんど食べさせていなかった。
外でおなかが空いたときの携帯用として
出かけた時など飽きないようにお菓子をあげた
親(自分)が子供の頃好きだったので、きっと子供も好んで食べてくれるのではないかと思ったから
シンプルな味付けで食事に影響ないと思うから
友達からもらったので。ボーロなどは手作りしたり ほかも基本的には手作りおやつが多かったが たまには目先をかえたかったし おやつ作りが出来ない時用に 市販のものも利用した。
お友達の家で用意してくれていたから。
たまには違う味を食べさせてみたかったから。
人にもらったから
きびのおやつ 子供が良く食べるから・欲しがるから
場をもたせるため
手先の訓練になると思ってから。
いろいろな食感を感じさせたかったから。
外出先などでぐずった時にごまかす為にはじめた。
フルーツは少しづつあげました
食事と食事の間をもたせるため。
お出かけのとき小腹を空かせた子供に与えた
かむ練習になると思ったので、自分で口に入れる量がわかるようになる練習にと思って。
外出したときなど、子供を静かにさせるため
外出先でのおやつに便利だから
たまたまもらったのであげた。
外出したときに 飽きてしまったとか周りに迷惑をかけそうなときはおかしで大人しくなるので。
自分の、手を使って食べる。持って食べる・つかんで食べるの練習もかねて・・・
外出時に、おとなしくしていて欲しい時や、子供が飽きてぐずってしまった時などに与えていた。
交通機関を利用して移動する時に飽きさせない為
えびせんは子供がよくたべるから
出かけ先など作ることができないときに与えた
卵のアレルギーを調べるため
3食以外の捕食として。

甘くないおやつを与えたかったため。
手軽に持ち運びでき、外出時に必要なので、手作りはできないので。
せんべい:おかゆの代替として、せんべいをお湯でやわらかくしてあげた。
ビスケット類-野菜が混ざってある商品のビスケットで、おやつでもなるべく野菜と関わってるものを食べさせたかったから。
カルシウムや噛む力がつくから
自分で持って食べやすいから。
乳歯のためにキシリトールを与えたかったから
上の子がおやつを食べていると欲しがるので。
外出中にぐずらないように。
間食も大切な栄養補給の為、なるべく手作りのおやつをあげていた。6歳の次男は食物アレルギーがあって、市販のお菓子はほとんどたべられなかった。
外に出ている時、特に電車に乗っている時や車で移行中に手軽だったから
お腹がちょっとすいた感じなので
安全なもの、やわらかくベビー用のものが安心だから
自分が食べてるのを見てほしがったのがきっかけである
兄のおやつタイム時に欲しがったのがきっかけ
自分の子供はあまり食べないが、誰かがきた時にだすのに一番、無難なものとしてストックはしていたから
出先でのお腹が空いたときの緊急用
携帯でき、外出中にぐずった時など手軽に与えられるので。
出掛けた時にぐずった場合の治める方法として。
ウエハースはお友達が遊びにきたときに用意しておいて自分の子供にも与えるという程度だった。ウエハースは甘そうであまり自分の子供には与えたくなかったが、一般的に喜ばれるのかなと思ったから。
外出時などに。
機嫌を良くさせる為
離乳食を始めたかったから
出先や移動中にぐずった時にあげていた
子供のときに自分が好きだったと聞いていたので
噛むということを覚えさせたかった
お友達にもらったので
すべて子供が欲しがっていたから
外出時に食べる時間がない時の補食として、手軽に食べられて栄養も補えるものを探していたから。
友達が食べさせていたから
おせんべいをあげてる間、子供が大人しくしているから
全般:外出時の時間稼ぎや、友達と分け合うなど
ソフトせんべい:離乳食以外のものを与えてみたかった。ビスケット・ウエハース・ポーロ:ちょっとした時に子供に与えられるから
その時期に食べさせられるものを補食として購入。また、ポーロは掴みたべを練習できるかなと思って
外出時ではおやつを作ってやれることができないから、簡単に済ませるため。
お出かけしたときのご機嫌を保つため
食事と食事の間のつなぎとして。
おばあちゃんがおみやげに持ってくる
たまには違う物も。。。と。
子供が好んで食べるから。1つが1口サイズなので、与えやすい。
噛む力を鍛えたかったから
バリエーション
旅行時の携帯食として使用
味が好きだったようで好んで食べた

間食として
おいしそうだから
おかしは普段は必要ないものなので、与えず、緊急時や外出時などうちの中以外で必要な時にあげていました。
いただいたので食べさせてみた。
自分が好きだから。
小腹が減ったときに
お腹が空いた時のグズグズ対策や、外出先で静かにさせる為
よその家や実家で出されたときに、断りにくかったから。
1歳から与えられるものだったから
妻が買ってきて家にあったから
祖父が買ってきてくれるので
前問と同じく出先での手持ち無沙汰解消のためが多かったです。
ぐずったりした時などに便利だから
他の子からもらった
外出中など、おなかがすいたときに食べさせた
特に理由はなく、たまには違う物と思い。
外出時のご機嫌とり
外出先でぐずったときに持たせる。
子供が喜ぶから
ごほうびとして。
全て:ぐずったときに大人しくなるから
ポーロ指先を使って食べるので脳の発達に良さそうなので
指先で上手につまめるか試してみたかったから
キャラクターがすきだから
外で機嫌が悪い時よい
気分転換と少しぐらい硬いものを食べさせたかったから
祖父母などからいただいたので
ビスケット・アレルギーが出るかどうかの判断にするため
ぐずり防止に。
つかみ食べの練習
お友達にもらったので
飽きちゃうから
託児所でおやつとして必要だったから
子どもが興味を持ったから
美味しいと感じて喜ぶかと思って。
外出先での離乳食代わりとして
間を持たせる為
ソフトせんべいとポーロの食感を感じてもらう食育
ソフトせんべい 子どもが、卵・乳製品・小麦粉アレルギーがひどかった。こんぶ 子どもが、卵・乳製品・小麦粉アレルギーがひどかった。じゃこ 子どもが、卵・乳製品・小麦粉アレルギーがひどかった。
旅行時の携帯食補助としてのみ使用
純粋にご飯の間のおやつとして与えたかったから
せつかく友達が持ってきてくれたから。あるいは、おやつが習慣づいていて、普段は手作りおやつをあげているけど、作る気力がないときにストックしておいたベビー用おやつをあげていた。
おやつは食事と食事の間の、小腹が減るようなタイミングで与えている。つまり、「おなかが空いているだろう」と思い与えている。それが習慣化して欲しがることはあるが、欲しがるからあげる、という選択肢とは違うように思う。
ミルクの間のつなぎに与えると、しばらく機嫌を保てるから。

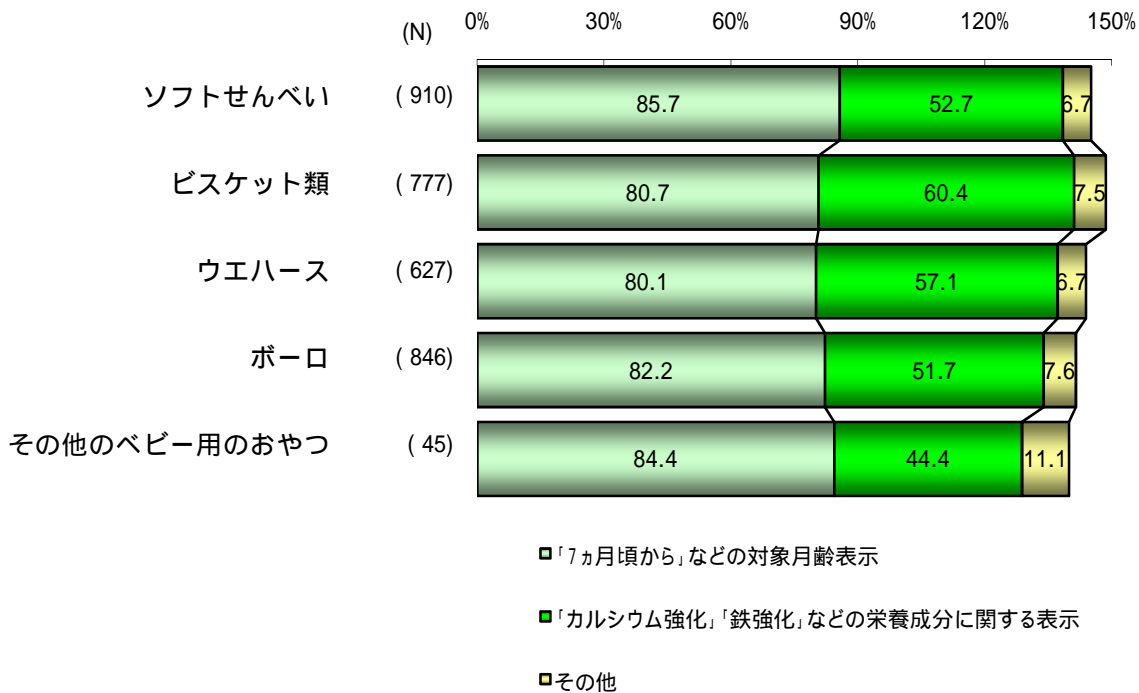
泣いたり、ぐずったりした時などに便利だったから。
特に理由はなく、たまには違う物と思い。
頂き物が多かったから
食べるかどうか試してみたかった
外出中に機嫌が悪くなった時などにあげる
欲しそうだったので。
ポーロ:実家の両親と旅行に行った際、母が用意してきたため
子どもが食べるか試してみたかったから 子どもが欲しがるから
親の興味本位
義母が子供用おやつを送ってきたので、与えてみた
もらったから。
外出時に持ち運びが楽だったので。
ソフトせんべいは薄味だし、食事以外の食感を感じてもらいたかった。ポーロは、指先の運動にもなるかと思い、
自分で食べるきっかけになればと思って
ゼリーはお子様ランチについているのをあげているだけです。グミは顎を強くさせる為です。
手で持って食べる練習になると思ったので

(7) 「ベビー用おやつ」購入の際、参考にした表示

問. 「ベビー用のおやつ」購入の際、参考にした表示(価格は除きます)について、すべてお選びください。

図1-8 「ベビー用のおやつ」購入の際、参考にした表示

基数: 各「ベビー用のおやつ」を与えた回答者



「ベビー用のおやつ」購入の際、参考にした表示は、いずれの「ベビー用のおやつ」も「7ヵ月頃から」などの対象月齢表示の回答者割合が最も多くなっており、どれも80%を超えている。(図1-8)

「ベビー用おやつ」購入の際、参考にした表示に関するその他の内容について

問. 前問で、「その他」をお選びの場合、おやつ別に参考にした表示をご記入ください。

保存料等入っていません”など健康に悪くないよ表示
無添加
原材料、原産国、消費期限
保存料など
鉄分、カルシウム
特に表示は意識しませんでした。子供が欲しがったものを買いました。
全てのお菓子で、卵の使用有無
おやつに関しては栄養は特別に気にしませんでした。食事と牛乳でまかなえると考えてましたので。おやつの月齢表示よりは与え始めたのが大分後だった思うので気にしませんでした。しょっぱいだらうと思われるものだけを気をつけてました。
素材 材料が何か。
食事のかわり。
アレルギー素材の使用
アレルギー物質除去商品かどうか
栄養的に身体によさそうならあげていました
なるべく自然のもので作られているか
カルシウム補給に
アレルギー対応の成分表
成分表示
あるメーカーのポイントを貯めていたので、そのメーカーのおやつを選ぶことが多かった。
特にないが、母親がアレルギー体質(ネギ系)なので成分表示をみてアレルギーの心配のないものを選んだ。
材料表示(なるべくシンプルな材料のものを選んだ)
小袋なこと
カルシウム
大きさ 長さ 個包装であること。
表示はしっかり読まないと大変な事になります！
使っている材料
ベビー用で安心なもの
すべてについて共通ですが、原材料をチェックしてから購入します。
硬すぎず、かつ 歯に引っかかりずらそうな物を選んでいる
アレルギーにひつかかる原料がはいっていないか
原料表示。
一定年齢になると、結果的に上の子と同じおやつになってしまった。
きな粉、ココア風味、鉄分たっぷり
原産国
特に気にしなかったが、添加物などは大嫌いなので自然食ショップで購入した
アレルギー要因のある原料が含まれているかどうか。
プラスの栄養表示だけでなく、添加物やアレルギーに関する成分表示。また形状
化学調味料などの添加物の有無
卵、乳製品
実際子供に食べさせている親御さんのお話を聞いて

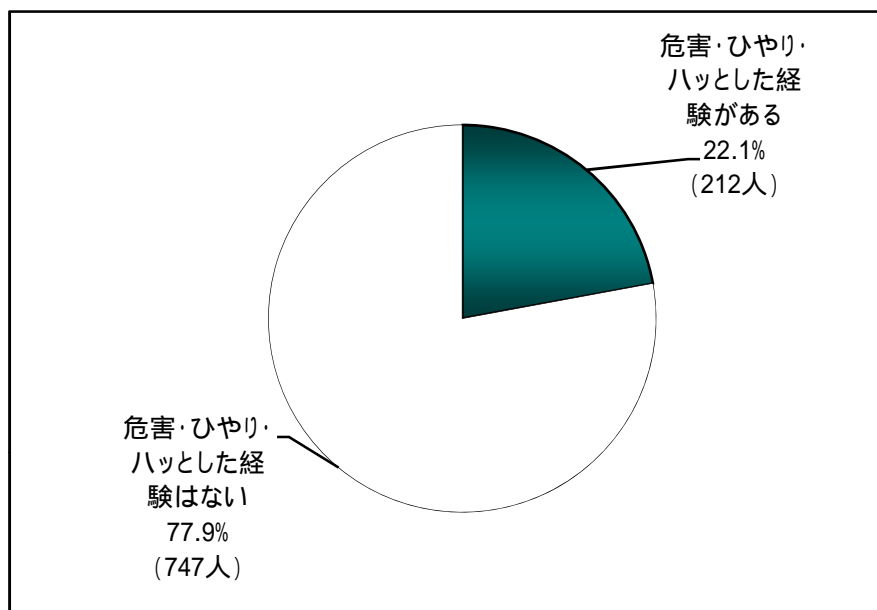
栄養成分
安全な材料を使っているかを第一に見ました。
成分表(少し塩分が多いと思った)
材料などの表示
鉄分
原料表示
内容量(できれば個包装の物を選ぶ)。
ポーロについては特に気にしなかった
添加物など
原産国、原材料名。
全て:アレルギー物質・原材料・原産国
原材料名
キャラクターだけ
やわらかさ
原材料(アレルギー表示)
アレルゲンが含まれているかどうか
アレルギー表示
参考にした表示はない。昔ながらの自分が知っている商品のイメージで。
添加物の有無
すべてのおやつについて、素材と添加物の有無。
原材料
ウエハース:アレルギー成分が含まれるか。ビスケット:アレルギー成分が含まれるか。ポーロ:アレルギー成分が含まれるか
卵アレルギーだったので、卵が入っていないか必ず表示を見て買った。
砂糖不使用
どれも原材料名をチェックした。
ビスケット類は大人と同じもののため、特に表示等は考慮していない。
ポーロの場合、子供が指先を使う練習にもなったので。
対象年齢をみて参考にした
「口の中でずっと溶ける」
添加物
原材料
ポーロはつかむのにちょうどいい大きさに練習にもなると思ったからです
前記の通り、もらったのであげただけで、選んだことはない。
いただきものなので自分で選んだわけではありません/自分では購入していない/妻が買っていたのでわからない/妻が購入していたため、わからない/友達にもらったので、表示類は見ませんでした/自分で選ぶことがなかったので特になし/いただいて食べているので、自分で購入した経験がない。
ない/特になし/気にしていない/参考にすることはなかった/細かく考えてなかった/参考にした表示はない

2. 「ベビー用のおやつ」による危害・ひやり・ハッとした経験について
(1) 「ベビー用おやつ」による危害・ひやり・ハッとした経験の有無

問. 実際に危害があった事例について、あてはまるものを以下から、すべてお選びください。
問. 実際にひやり・ハッとした事例について、あてはまるものを以下から、すべてお選びください。

図2-1 「ベビー用おやつ」による危害またはひやり・ハッとした経験の有無

基数: 「ベビー用のおやつ」を与えているまたは与えたことのある人 (N=959)



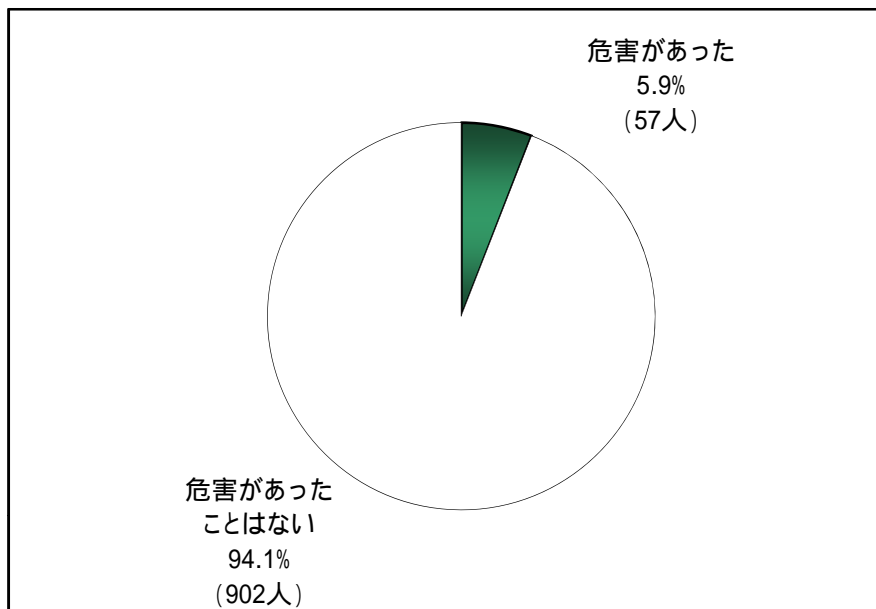
「ベビー用のおやつ」を与えているまたは与えたことがある人のうち、これまでに「危害もしくはひやり・ハッとした経験があった」と回答したものは22.1%となっており、5人に1人以上もの人が経験している。(図2-1)

(2) 「ベビー用のおやつ」による危害の有無

問. 実際に危害があった事例について、あてはまるものを以下から、すべてお選びください。

図2-2 「ベビー用のおやつ」による危害の有無

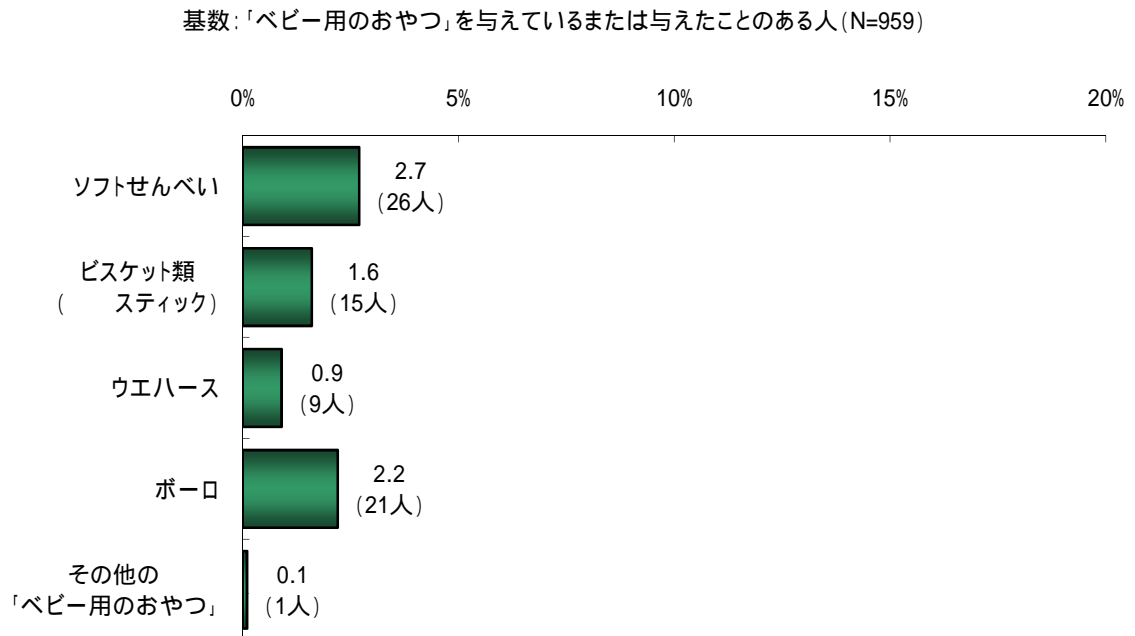
基数: 「ベビー用のおやつ」を与えているまたは与えたことのある人 (N=959)



「ベビー用のおやつ」を与えているまたは与えたことがある人のうち、これまでに「危害があった」と回答したものは5.9%となっている。(図2-2)

問. 実際に危害があった事例について、あてはまるものを以下から、すべてお選びください。

図2-3 「ベビー用のおやつ」による危害の有無



「ベビー用のおやつ」による危害について、「ベビー用のおやつ」の種類別にみると、「ソフトせんべい」の危害発生率が2.7%、「ポーロ」の危害発生率が2.2%と他の「ベビー用のおやつ」よりも危害発生率が若干高い傾向がみられる。(図2-3)

(3) 「ベビー用のおやつ」による危害の具体的な事例

問. 実際に危害があった事例について、より重篤なものから順に一事例ずつ具体的にお知らせください。

危害があった具体的な事例	危害のあったベビー用のおやつ				
	ソフトせんべい	ビスケット類	ウエハース	ポーロ	その他ベビー用のおやつ
2歳のコロ、せんべいをのどに詰ませ全部はいたことがあった。かなり泣き喚きびっくりした。					
7ヶ月の頃、初めて「たまごポーロ」をあげた時、口に入れたら嘔まずに飲み込んでしまい、喉を詰まらせて窒息しそうになった。背中を叩いたらせきこみ、たまごポーロが出てきた。					
今年の8月の夕方、8か月の娘にビスケットを半分に割って手渡し、ちょっと台所にお茶を取りに行った間に詰まらせてしまい、嗚咽しながら涙目になっていた。胸をトントンしたら飲み込めた。					
口にほおばりすぎでのどを詰まらせ窒息しそうになった					
7ヶ月から食べれるウエハースを7ヶ月の頃あげましたがうまく飲み込むことが出来ずにのどに詰まらせたことが何度もある。8ヶ月、9ヶ月のときもうまく飲み込むことが出来なく、食べられるようになったのは10ヶ月以降でした。					
ビスケット(野菜スティック)がスティック状なので、大きく噛み切った際にのどにつまらせて「おえっ」となった。					
6ヶ月頃、ウエハースをのどに詰まらせて、泣いた。					
のどに詰まらせて苦しうにしていたが、自分で吐き出して事なきをえた					
今年の7月、午後3時頃、10ヶ月の息子にソフトせんべいを手に持たせて食べさせた。いつもは小さく裂けて与えていたが、その時は長いまま持たせていて、ノドの奥までせんべいを入れてしまい、顔色が青くなり激しく咳き込んだ。					
昨年の12月、午後三時過ぎ8か月の娘にソフトせんべい一枚を三つほどに割り手渡しで食べさせた。手を出すたびにあげていたら、大きいものをそのまま飲み込んだのか、のどに詰まらせむせるにもむせれず顔が真っ赤、逆さにして背中を叩き何とか取れ一安心。					
8ヶ月頃、おやつでウエハースを1つずつ食べさせた所、もっと食べたいと飲み物を飲まずに食べたらのどに詰まらせ、おえっとした。何度もしていたので、口の中に指を入れて取り出した。					
日時は覚えていませんが、外出先でポーロをたべさせていたとき、口の中に入れたポーロを嘔まなまま飲み込んでしまい、のどにつまらせてしまった。下を向かせて口の中に指をいれたらすぐに吐き出したが、危険であると感じた。					
日時は忘れたが、子供が9ヶ月ころビスケットを一つ渡して食べさせたら、うまく噛み砕けなかったようで、大きいまま飲み込もうとして詰まらせた。すぐに背中をたたいて後、口の中に指を入れて取り出した。					
ウエハース、スティック類を与えたときにうまく飲み込めず、つまらせた。すぐに水分をとらせた。それ以降、ソフトせんべい類(やわらかく、のみこみやすい)をあげるようにし、つねにお茶をもつようになった。					
7ヶ月過ぎ(離乳食初期)の頃たまごポーロを咽につまらせたので逆さにして背中をたたいてつかえていたポーロをだした。					
よくかまずに飲み込み、のどに詰まらせた					
1歳5ヶ月ごろ、自宅でメーカーは覚えていませんがポーロを1つずつあげていたら、よく溶けなかったのかのどに詰まらせて咳き込んだことがありました。					
約4年前、息子が1歳半ごろcoopのビスケットをお皿に数枚置き、自分で食べさせていたら口に入れすぎて飲み込めず窒息しそうになった。すぐに口の中に指を入れ取り出したので事なきを得た。					
詰まった					
7~8か月の頃、午前のおやつにポーロを食べ過ぎて気管をつまらせ、顔色が変わり涙と鼻水がでてきて「危ない!」と思い、口をあけてポーロを取り出した。					
時期は分からないが、少し噛むことができるくらいの時期だったと思う。商品名は分からない、チーズ味のクッキーくちどけが良いみたいなのが書いてあったとおもうが、離乳食を食べている子供に与えるにはとても硬いものだった。スティック状だったが、長さがあったので喉に詰まらせることはないかと思いい子供に持たせて食べさせていた。硬くて噛めないで舐めるようにして食べていたが、1.2cmほどの長さで折れて口に入り、喉に詰まらせた。指を入れたり背中を叩いて吐き出させた					
口に入れすぎて詰まった					
9ヶ月の娘に、午後、たまごポーロを一粒、初めて食べさせたら、嘔まずに飲み込んでしまって、喉につまった。すぐに白湯を飲ませて無事でした。					
喉に詰まって炎症を起こした					

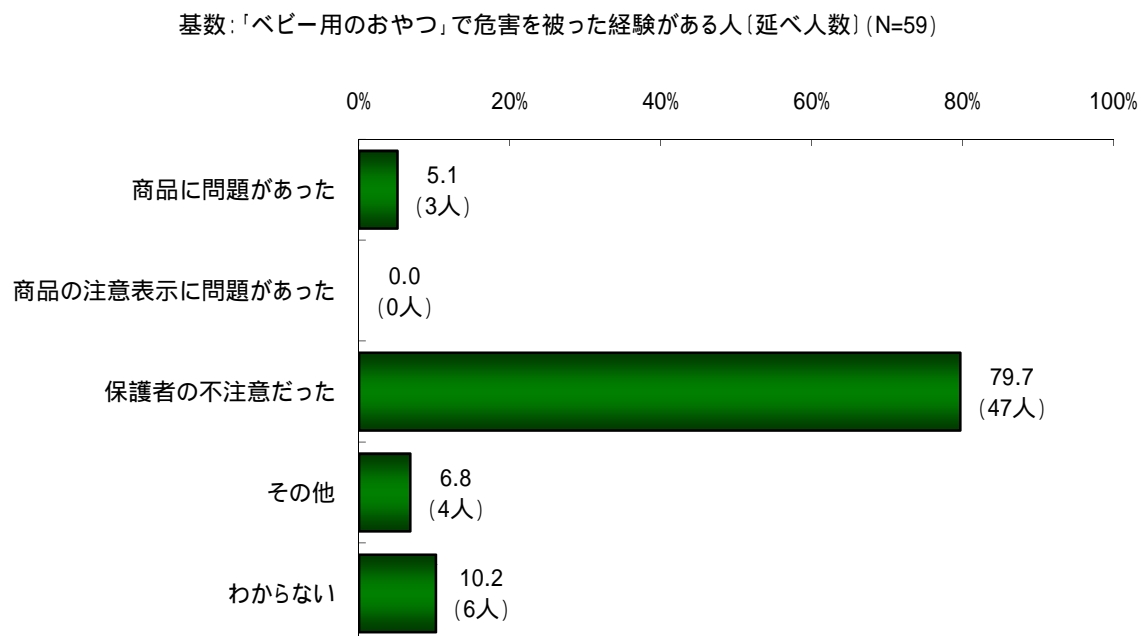
危害があった具体的な事例	危害のあったベビー用のおやつ				
	ソフトせんべい	ビスケット類	ウエハース	ポーロ	その他ベビー用のおやつ
・ソフトせんべいのはきは必ず、5か月頃から10か月の現在に至っても、製造メーカーに関わらず「ソフトせんべい」。食べさせるときはいつもついていて飲み物も飲ませながら食べさせていますが、ソフトせんべいは軽く割れてしまうため、手で持って食べさせると割れて大きいまま口に入れてしまう。あげると必ず一回はのどに詰まらせ、すぐに吐き出させる処置をする。					
昨年冬家族で回転寿司に行き、1歳頃の次男にウエハース(メーカー・商品名等は覚えていません)を手を持たせて食べさせた。長男の食事ばかり手伝っていたら、次男の喉にウエハースが張り付き呼吸できなくなった。すぐに手を入れ張り付いたウエハースを取り除いた。おそらく十秒程度だったため大事にはいかなかった。					
1歳の時にポーロを与えたら、口の中に入れすぎていて飲み込めなくなり、喉に詰まりむせた。					
1歳頃ポーロを食べさせたところむせてつかえた。背中をたたいたらつかえがとれたお茶を準備中だったが子供はお菓子をさきに口に入れてしまった。それからはお茶を準備してからお菓子を与えるようにした。親の不注意だった。					
だいぶ前で、時期は覚えていませんがソフトせんべいが口の中の上に張り付いたりして、詰まったことがあります。3人の子供達すべて同じことをやった記憶があります。すぐに水を飲ませました。					
ちょっと目を離れたすきに、ソフトせんべいをそのままの大きさで口に入れてしまい、のどに詰まらせてしまった。					
詰め込みすぎて喉に詰まらせたが自分で吐き出した。					
ポーロをたくさん口にほおばりすぎて喉を詰まらせた。					
子供が手づかみで食べていたら、喉に詰まらせたのでさかさまにして、背中を強くたたき事なきを得た。					
現在1歳半の長男が、9か月ごろ、ポーロやせんべいを次から次に口にほおばり、うまく飲み込めず、のどに詰まらせ、体を下向きにし背中をたたいて吐き出させた経験がある。					
1歳くらいのとき、娘にソフトせんべいを口にのどに詰まらせたところ、のどにはりついて詰まり、すぐに背中を叩いて吐き出させ、その後お茶を飲ませた。					
8ヶ月のころ、ソフトせんべいを与えたらそのまま口の中に入れてしまい、のどを詰まらせた。何回も嗚咽していたので、指を入れはき出させてお茶を飲ませた。					
娘が1歳の時、ソフトせんべいをのどに詰まらせたことがあった。背中をたたき、ことなきを得た。					
そのまませんべいをあたえたところ、のどにつまった					
スティックのビスケットでのどを詰まらせたこと					
娘が9か月頃の時に、スティックビスケットの1本を半分にして手渡しして食べさせた。初めは一口ずつ齧って食べていたが、思ったより硬いのかうまく噛めずに大きいまま飲み込んでしまい、喉を詰まらせた。口の中に指をいれようとしたが結局自分で飲み込んで大事には至らなかったが、しばらくそのおやつは食べさせなかった。					
生後7ヶ月頃、息子がソフトせんべいを食べて口の中に貼りつきのどに詰まって苦しそうだった。またポーロでも同じことが起きた。					
ポーロをたくさん食べ過ぎてしまい、食道、気管に詰まってしまってもがき苦しんでしまった					
ポーロを口に入れすぎてのどを詰まらせてあわててお茶を飲ませた。ビスケットも同様だったと思います。					
3年前。					
約5年前、9か月の頃、普段は1粒ずつ与えていたのですが、来客があってちょっと目を離れたすきに、ポーロを口の中にいっぱい入れてのどをつまらせてしまった。グエッと声をあげて、顔を真っ赤にしていたが、すぐに気づいたので、口の中に手を入れて書き出すことで、事なきを得た。					
時期は覚えていませんが上あごとノドに詰まってはとしました。					
何時かは忘れましたが、ポーロを喉のつまらせて、むせましたので背中を叩いた					
月齢は覚えていませんが、ほおばりすぎて喉に詰まらせて自分で吐き出すことはありました。					
9ヶ月の娘に、午後、ポーロを一粒、初めて食べさせたら、噛まずに飲み込んでしまって、喉につまった。すぐにお茶を飲ませて、大丈夫でした。					
欲しがるままに与えていたところ、口にほおばりすぎてのどを詰まらせた。					
日時は忘れたが、1才0ヶ月位の娘にソフトせんべいを小さくして口にのどに詰まらせたので、背中を叩いてすぐに吐き出させお茶を飲ませた。5ヶ月からと表示してあるので油断してしまいました。当時歯がほとんどなく、あまり噛まない子供なのでもう少し小さくして与えればよ今年8月、生後8ヶ月にソフトせんべいを1枚の半分を渡したらそのまま一口で口の中に入れてしまい喉を詰まらせた。「おえっ」って声を出して苦しそうだったので、指をいれて出させて、長女がまだ1歳程度の頃、おやつを与えたところ、喉に詰まらせたことがある。背中をたたいて、事なきを得た。					

危害があった具体的な事例	危害のあったベビー用のおやつ				
	ソフトせんべい	ビスケット類	ウエハース	ポーロ	その他ベビー用のおやつ
生後12ヶ月未満でソフトせんべいをおやつとして与えたところ、口にほおばりすぎてのどを詰まらせてむせ込んだ。一緒に与えていた飲み物は飲まず、ソフトせんべいだけを夢中で食べていた。					
娘にビスケットを、ヨーグルトと一緒に与えた時のことで、10ヶ月から1歳2ヶ月の間に3～4回あった。飲み込む際に気管のほうに入ったらしく、激しくむせた。その勢いでそれまで食べたものを戻したのだが、のど付近で痞え呼吸困難気味になり、激しく泣き叫んだ。背中をさすったり叩いたりしたがうまく吐き出せず、頭を下にしてようやく吐き出せた。					
一ヶ月ほど前、ビスケットを食べたらのどに詰まらせた。					
子供が10ヶ月の頃、ポーロをテレビを見ながら口に入れていたところ、口にほおばりすぎてのどを詰まらせた。すぐ背中をたたき口からポーロを吐き出したため、事なきを得た。					
娘が10ヶ月の頃にウエハースを1枚ずつ手渡しして食べさせた。特に口にほおばりすぎたわけではないが、喉にくっついて詰まらせた。すぐに口の中に指を入れウエハースを取り出した。大事には至らなかったがウエハースは与えないようにした。					
チューイングキャンディーを小さくしてあげて、本人もおいしく食べていたが何かの拍子に飲み込んでしまい、のどを詰まらせて、あわてて背中をたたき手をいれてとりだした。					

(4) 危害の発生原因

問. 危害があった事例が発生した原因をどのようにお考えですか。
下記から、あてはまるものをすべてお選びください。

図2-4 危害の発生原因(複数回答可)



「ベビー用のおやつ」による危害の発生原因については、「保護者の不注意だった」が79.7%と考えている人が断然多く、「商品に問題があった」は5.1%となっている。
(図2-4)

危害の発生原因に関するその他の内容について

問. 危害があった事例が発生した原因をどのようにお考えですか。
あてはまるものをすべてお選びください。

表記した月齢が実際と合わなかった

まだ子供の咀嚼等、年齢的に無理だった。

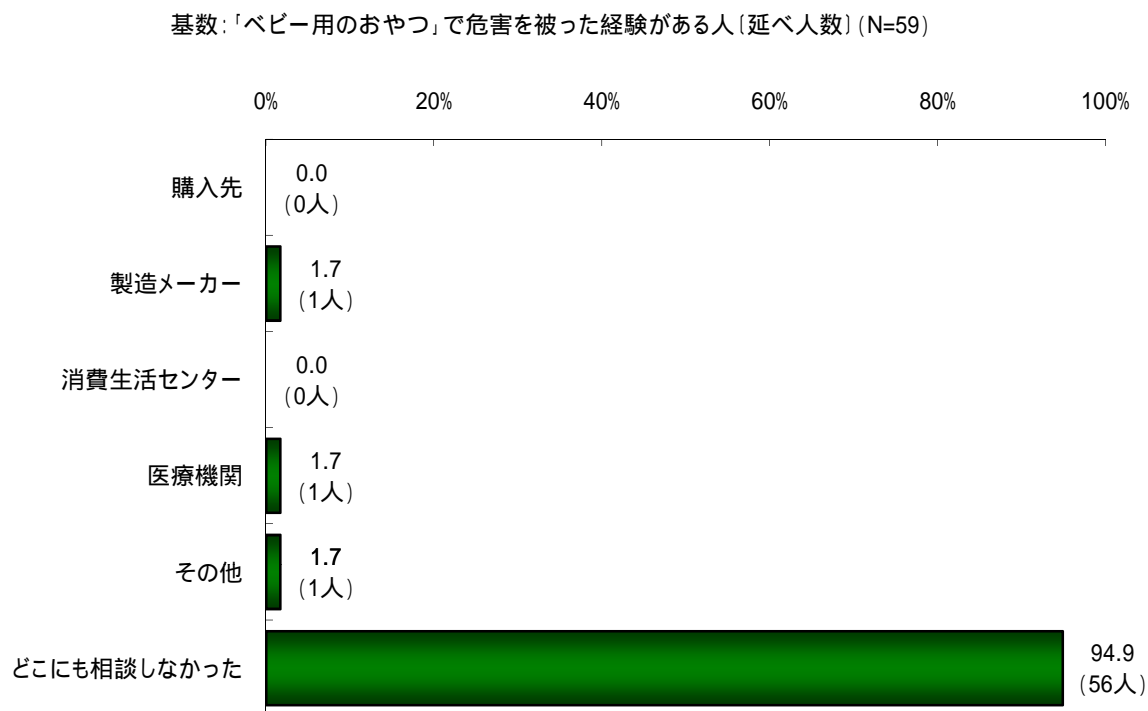
噛まずに飲み込む 割れやすい

子供が口に入れすぎた

(5) 危害の相談先

問. 危害があった事例が発生したとき、どちらかに相談されましたか。
下記から、あてはまるものをすべてお選びください。

図2-5 危害の相談先(複数回答可)



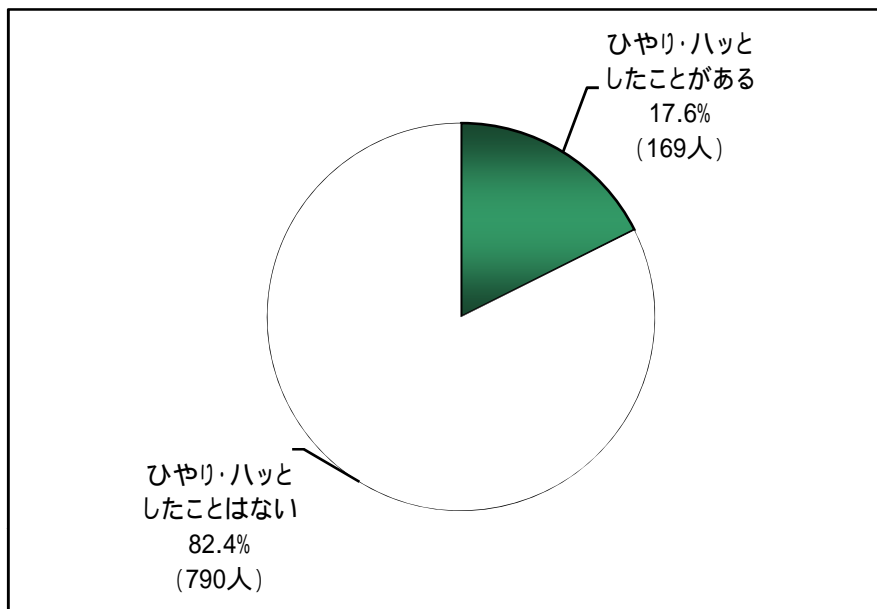
「ベビー用のおやつ」による危害発生時の相談先は、「どこにも相談しなかった」が94.9%と断然多くなっている。(図2-5)

(6) 「ベビー用のおやつ」によるひやり・ハッとした経験の有無

問. 実際にひやり・ハッとした事例について、あてはまるものを以下から、すべてお選びください。

図2-6 「ベビー用のおやつ」によるひやり・ハッとした経験の有無

基数: 「ベビー用のおやつ」を与えているまたは与えたことのある人 (N=959)

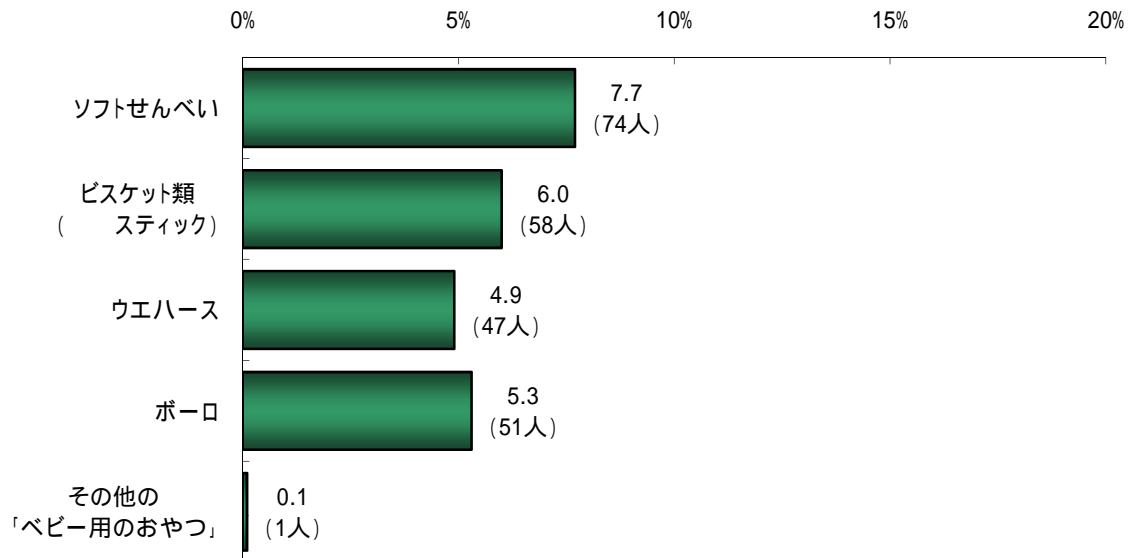


「ベビー用のおやつ」を与えているまたは与えたことがある人のうち、これまでに「ひやり・ハッとしたことがある」と回答したものは17.6%となっている。(図2-6)

問. 実際にひやり・ハツとした事例について、あてはまるものを以下から、すべてお選びください。

図2-7 「ベビー用おやつ」によるひやり・ハツとした経験の有無

基数: 「ベビー用のおやつ」を与えているまたは与えたことのある人 (N=959)



「ベビー用のおやつ」によるひやり・ハツとした経験について、ベビー用おやつの種類別にみると、「ソフトせんべい」のひやり・ハツとした経験率が7.7%、「ビスケット類」のひやり・ハツとした経験率が6.0%、同様に「ポーロ」が5.3%、「ウエハース」が4.9%となっている。(図2-7)

(7) 「ベビー用のおやつ」によるひやり・ハツとした具体的な事例

問. 実際にひやり・ハツとした事例について、一事例ずつ具体的にお知らせください。

ひやり・ハツとした具体的な事例	ひやり・ハツとしたベビー用のおやつ				
	ソフトせんべい	ビスケット類	ウエハース	ポーロ	その他ベビー用のおやつ
8ヶ月の娘にビスケットを与えたところ、しばらくしてビスケットごと、胃液と一緒に吐き出しました。再度、与えたときも同じように吐き出しました。					
詳細(メーカー名等)は覚えていませんが、下の息子が8ヶ月ごろにウエハースを口いっぱい頬張り、飲み込むことが出来ずにむせ込み、涙ながらに吐き出した記憶があります。これは商品の問題というより、親の監督下にて適切に食べさせていればこのようなことにはならなかったと認識しており、それ以降は必ず監督下のもとで食べさせるようにしました。					
3年位前、1歳を過ぎた頃の娘がお昼時に食べていたウエハースで突然むせだした。その後しばらく咳き込んでいたが1時間くらい経過したら治まった。					
3年半前くらい、夕方くらいにぼうろを一度にたくさん口に入れて咳き込んで吐き出した。					
ソフトせんべいは、口の中が乾いているとくっつきやすい為、のどの奥でくっつき吐き出しそうになった。					
生後9ヶ月位の時期の頃の娘に、棒状のビスケットを手に持たせて食べさせたと、半分程は舐めているうちに溶けて上手に食べていたが、残り3分の1程になった手に残った物をそのまま口の中に入れてしまい、『オエッ…』と詰ませた。慌てて口の中の物を手で取り除いたが怖かった。お菓子を持たせるとおとなしく食べていたので少しの間目を離すことが出来ていたので今までは安心していましたが、その事があって以来は残りの手に持っている分のおかしは危ないので捨てている。					
いつもとは違うメーカーのおせんべいをあげたら思っていたものよりも堅くて飲み込むまではかなり心配だった。7ヶ月でははが1本ぐらいしか生えていなくとも噛み切れない状態で子供が苦しそうにしていた。当分あげないと決めた。					
1歳の時 余りかまわずに飲み込んで せきこんだ。					
家の中で、昨年11月ごろ、離乳初期でおやつを与え始めた頃に、6ヶ月の息子に、ソフトせんべいを一枚ずつ手渡して与えていたら、お口いっぱいに入れてしまい、喉に詰まらせるのではないかとひやりとしました。私が様子を見ながら食べさせていましたが、自分からべーっと全部ビスケットが粉っぽいのか、時折喉が詰まりそうな感じになる時がありました。					
ちょうど風邪をひいていて、食欲がなかったので、栄養補給にあげようとウエハースをあげたところ、喉にくっついて飲み込めなくなってしまい、水を飲ませるなどして、やっとくっついた分は飲みこませ、あとは危険に思い、取り上げた。					
赤ちゃんの時にソフトせんべいを手に持たせていて、目に入りそうになった事がありました。					
のどの近くに張り付いて、はきそうになったり、むせたりした。					
長男が8ヶ月頃に、社名はわからないが、ウエハース(ベビー用で売られている物)半分ほど持たせていたところ、口の中で上手く溶かしきれずに、子供がびっくりした顔をして咳き込み、背中を叩いて口から吐き出させた。					
一歳半ごろ、一度に3・4つぶ口に入れた娘が気管にはいったのかむせて顔を真っ赤にして咳き込んでいました。すぐ背中を叩き、水分を与えました					
だいぶ前のことなのでいつ頃かは忘れましたが、ポーロをどんどん欲しがるので、飲み込んでいるのかどうか確認せずに与えていたら、オエーとなり、口いっぱいにドロドロに溶けたポーロが、慌てて手で掻き出しました。					
2007年の夏頃、当時1歳になったばかりの娘にスティック上のビスケットを与えていたところ、目を離した際に勝手に袋から取り出して噛まずにどんどん口に詰め込み吐き出した。自分で吐き出してくれたので良かったが、詰まらせたままだったら危険な状態になっただろうと、目を離したことを反省した。					
今年の初めころ、たくさんせんべいを口に含んだままジュースを飲んで、喉に引っかかって苦しんだ。背中を強く叩いて吐き出させて無事に終了。					
今年8月終わりに8か月の娘にポーロを与えたところ、2個同時に口に入れ、噛まずに飲み込もうとしてむせた。それ以来、噛んで食べるようにしつけた。					
昨年の7月頃、1歳の娘に友人からもらったビスケットを食べさせたと、喉につまって咳き込んだ。ちゃんと砕かずに与え、そのまま口に入れてしまったのが問題であり、そのときはうまく吐き出してくれたので、大事には至らなかった。					
平成16年の冬、息子の月齢が9ヶ月、10ヶ月の頃に、自分で口に入れて食べることが楽しいという時期があり、ちょっと目を離すとすぐにリスやハムスターのようなほったになっていて、「ウェッ」となって吐き出すということが多かったです。たいていのおやつでやっていました。特に、アレルギー対策の製品は固い気がしました。もう少し、口溶けがいいと助かります。					
1歳児の子供にどこの会社か忘れたが、小さいお皿に入れて食べさせたらほおぼりすぎでむせた					
ウエハース、スティック類をあげたときに、うまくのみこめず、せきこんだ。すぐに水分をあたえた。					

ひやり・ハツとした具体的な事例	ひやり・ハツとしたベビー用のおやつ				
	ソフトせんべい	ビスケット類	ウエハース	ポーロ	その他ベビー用のおやつ
<p>昨年の7月、10ヶ月の娘にポーロを手渡しして食べさせたとこ、丸呑みしてしまい、咳き込んだので、背中をたたいて取り出そうとしたが、そのまま胃に入ってしまったようで、事なきを得た。</p> <p>今年の4月頃、7ヶ月の息子にウエハースを1つ持たせ食べさせた。(会社名、商品名は忘れました。)一口食べた後に上あごにくっついて吐きそうになっていた。すぐに張り付いたウエハースを取ったので無事でした。ウエハースはくっ付くので怖いです。</p> <p>6ヶ月ごろ、ポーロを与えていたら、そのまま溶けずにのどに入ってしまった。背中をたたいて取れたので、そのまま飲み物を与えた。</p> <p>歯が生え始め離乳食も後期になったのでウエハース(表記月齢通り)を与えてみたところ、一口入れて飲み込もうとして吐きそうになり一瞬息がとまったかのように見えた。口に手を入れだして問題はなかったが、子ども用とはいえず思っていたより固く、お年寄りでも入歯では噛めないかもと思った。このことがあってからウエハース事態にヒヤツとするイメージがついてしまいあまり与えてないのが事実。</p> <p>15時くらいに私のお茶の時間に子供も食べ物欲しがったので、以前に買っておいたウエハースを初めて与えてみた。ソフトせんべいは食べたことがあったので対象月齢も多少は早かったものの何日かで7か月になることから試しに与えてみたが、1本そのまま与えるのは喉に詰まる恐れがあると思い1/4に割り与えた。最初は楽しそうに食べていたが急に吐きそうな顔をしていて不安に思ったので手に握っているものと口に入ったもので大きいものを取り出し、事なきを得た。</p> <p>今年の7月ごろ、生後9ヶ月の息子にビスケットを持たせて食べさせた。割れやすいので、持っていた根元から割れてしまい、そのまま口の中に入り、大きすぎるのでゲホゲホして今まで食べたものと一緒全部吐いた。大事故ではないけどヒヤツしました。</p> <p>8ヶ月くらいのころ、ポーロを更に入れて与えたところ、口内が乾いていたのか喉に張り付いたかしてむせた。すぐはきだした為大丈夫だったが、器官に入ったりしたら大変と思った。</p> <p>年齢は忘れてしまいましたが、小さいので(そのころ、つまんで口に入れるという作業が好きだったからか)、次々口に入れていき、ノドにつまったり、むせたりしたことがある</p> <p>当時5ヶ月くらいだった娘にいろいろなお菓子(ビスケット、ポーロ、ウエハース、せんべい)を与えるたびに勢いがよすぎるのかむせていた。が、自分でお茶とのむなどして事なきを得た。</p> <p>1最ごろウエハースを与えたところ、のどにくっついてしまい、はきそうではいけない状況になり、あわてて水分を与え落ち着いた。社名等は覚えていません。</p> <p>今年の1月、昼過ぎ、6ヶ月になったばかりの息子に 社(思い出せません)のソフトせんべいを1枚ずつ手渡しで食べさせた。渡した分だけ口に入れてしまい、むせて苦しだったので背中を叩き全部吐き出させた。大事には至らなかったが危ないと思った。今年の8月、午後、車中にて1歳になった息子にウエハースを1枚ずつ食べ終わるのを見計らって与えていたところ、ウエハースが上あごにくっついてしまい、むせた。口の中に指をいれウエハースを取り出した。大事には至らなかったが危ないと思った</p> <p>8ヶ月頃にお友達のママからもらったので、初めてウエハースを食べさせてみたところ大きめの物が口の奥に張り付いてしまった。急いで指で取り出して飲み物を与えた。小さめの大きさにしてから食べさせるべきだったと思った。</p> <p>ポーロを一度に沢山、口に入れてむせた事がある月齢は覚えていないが、0才の時期</p> <p>生後7か月頃、口の中で溶かすどころか飲み込んでしまった</p> <p>6ヶ月頃？昼間ソフトせんべい、ウエハースは 口の中に張り付いてしまい 一瞬苦しうになったのでお茶を飲まそうとしたが 飲むことも出来なかった様子なので 手をつ突っ込んで剥がした。ポーロは 10ヶ月頃 鼻の穴に入れてしまい取ろうとしたらつぶれて 息は出来たが粉を吸い込んで苦しうだった</p> <p>時期は不明だが8ヶ月頃、乳児用ウエハースを半分くらいに割って与えたところ喜んで食べたが最初は少しむせた。だが飲み物を必ず飲ませながら食べるようにしたところ以降は特に問題なし。</p> <p>あまり固形物を食べることに慣れていない頃、ベビーせんべいの粉っぽさにむせたことがある。ちょっと咳き込んでしまった。</p> <p>ソフトせんべいではなく、普通のせんべい(小さいサイズ)を与えたところ、のどに張り付き、呼吸ができなくなり、あわてて指を突っ込んで背中を叩いて取り除いた。</p> <p>よくかまずに飲み込み咳き込んだ</p> <p>いっぱい口の中に入れてしまい、口の中で溶けずにのどに詰まりそうになり、咳き込んだ。</p> <p>1才前ソフトせんべいが家で与えているときのどに張り付いてウエエーとなった</p> <p>ウエハースが上あごにくっついてしまい、すぐ本人がパニックになっていたことがありました。</p> <p>1歳の時(2年前)ビスケットをあげた所、上手に噛み砕けなかったようで、むせてしまった。すぐに、セキと共にビスケットがといてきたので、事なきをえて良かったが、もう少し、小さく割ってあげるべきだった</p> <p>生後10か月のころ、娘がウエハースを手を持って一人食べていた時、口の中に入れすぎたのか「ウォエッ」と突然むせてあわてて背中をたたきました。ビスケットは細かく砕けて粉になったものでむせこむことが多いです。</p> <p>手の届くところに置いていたら勝手にあけて食べていた。ビニールを飲み込んでいて急いで取り出した</p>					

ひやり・ハツとした具体的な事例	ひやり・ハツとしたベビー用のおやつ				
	ソフトせんべい	ビスケット類	ウエハース	ポーロ	その他ベビー用のおやつ
現在2歳7ヶ月の次男が1歳になる前に、ソフトせんべいを与えました。なかなか食べようとはしないで大喜びで持って遊んでいました。しばらくその様子が続いて、目を離していたら背中動きがみょうなので正面から除くと、ソフトせんべい1枚を一度に口に含んだ感じでむせることも出来ずにうごめいてました。すぐにはきださせるとびっくりしたようで、安心した感じで泣き出しました。					
子供が一人で食べていて、口にポーロを入れすぎていた					
1歳ころ、ウエハースを与えたところ噛んで細くなった部分によりむせてしまった					
まだ子供が離乳期のころソフトせんべいをたくさん口に入れてしまい張り付いてしまった。本人もびっくりして泣き出し、口の中に指を入れとりだした					
娘も息子も9ヶ月頃にソフトせんべいを持たせて食べさせていたところ、自分でちょうどよい大きさにして食べられないため、たくさん口にほおぼってしまった時にのどに詰まらせそうになりました。すぐに指で取り出したので大丈夫でしたが、せんべいが唾液の水分を吸ってしまう為、口の中に張り付いたようになっていて、本当に詰まったら大変だっただろうと思いました。					
午後(1~4時くらいの間)、9~11ヶ月の息子に、ウエハース(メーカーは覚えていない)を与える。おえっとなっていた。のどにはりついて飲み込みにくかったようだった。					
今年の7月、午後3時頃、「ウエハース」(賞い物)を8ヶ月の子どもに1枚持たせて食べさせていたところ、ウエハースの皮の部分が、一口目で口の中の上部にくっつき、戻そうとえずいていたが、ひっかかり、口の中に指を入れて、取り出した。それ以来、怖くてウエハースは与えていません。ビスケット類も同じような事がありました。軽かったため、与える時は少量にしています。					
ソフト煎餅がはりつき、水をのませた					
子供が自分で持つにはちょうど良いので持たせていたら、どんどん口に入れて詰まってきた。ウエっとなつた。					
日時などは忘れたが息子が8か月頃自宅で自分でおせんべい食べて口に入れる量が大きかったらしく喉の奥のほうに刺さりそうになっておえっとしてた。					
5年前、自宅にてビスケットだったと思いますが、たくさんほおぼりすぎたせいか、おえっとなったことあります。					
1歳くらいの時にビスケットを袋ごと渡したら、口に詰められるだけつめていた。むせて自分で出していました。					
ポーロをお皿にいれて、自分自身で指でつまませて食べさせていた。飲み込むタイミングを間違ったのか、ちょっと一瞬のどに詰まりそうになったが、そのまま溶けて嚥下できていた。					
去年の12月に、家にあった固焼きを食べて詰まらせそうになり、吐き出させて大事にいらなかったです。					
せき込んだ					
今年の4月ごろ、9ヶ月の娘にいつものように自宅でおやつとして、ソフトせんべいをあげていました。急ぎすぎたのか、口の中にせんべいがくっついた感じでうおえ~と吐き出し、水分を与えました。口の中の水分をせんべいが吸収するので、気をつけるようになりました。					
日時など具体的なことは忘れたが、子どもが8~9ヶ月頃「ビスケット(クッキー?)」を与えたところ、意外と硬く容易に噛み砕く事ができず、ほとんどしゃぶっていました。しだいに唾液で解け始め半分ぐらいのところまで溶けてしまいましたが、子どもの口には大きい塊となつてしまい、口の中でもてあそび、のどの方へ入ってしまい、かといって飲み込まず、オエッオエっやっているとるをきずき、あわてて口から取り出しました。					
1歳くらいの頃、ポーロを食べさせていたところ、そのまま飲み込んでしまい激しく咳き込んだ。あわてて取り出そうとしたが取り出せなかったため、お水を飲ませて落ち着かせた。					
今年3月の午後3時ごろ、ミルクウエハースを子供に持たせ食べさせていたときウエハースが上あごについてしまったようでおえっとはきそうだった。すぐに口から取り出した。小魚せんべいも同様です。					
ソフトせんべいが3年前のどに貼りついて子どもが白目をむいてしまって危なかった。					
5年前、8ヶ月の頃、ソフトせんべいが口の奥にくっつき過呼吸になった。急いで水を飲ませるとソフトせんべいが溶けて助かった。					
口の中でせんべいがくっつきのどが詰まりそうになった					
時期は覚えていないが、離乳中期か後期頃だったと思う。会社名などもわからない(価格:100~120円程度)自宅でポーロを一つづつ手渡して与えていたが、幾つか食べた後、ポーロが口の中で溶けないまま喉へ入ってしまったようで、窒息などはなかったが、丸呑みしてしまった。					
ウエハースをつまらせてむせた程度					
ポーロを喉のつまらせて、むせたので背中を叩いた。少しひやりとしました。					
2週間程前、午後3時頃、7ヶ月の息子にビスケットを1つ手渡して食べさせた。口の中にある事を確認して3枚ほど与えたところで急に動きが止まって、その後「うえっ」と鳴咽がでた。すぐに背中をたたき、指を入れてとりだしたので事なきを得た。ために自身で食べてみたが、ふやけると口内にくっついた状態になり、外から見ると飲み込んで口の中に残っていないように見えるのでケン。					

ひやり・ハッとした具体的な事例	ひやり・ハッとしたベビー用のおやつ				
	ソフトせんべい	ビスケット類	ウエハース	ポーロ	その他ベビー用のおやつ
ほおぼりすぎて「オェ～」となった程度です。					
2年前娘が2才1ヶ月頃、ポーロを1個口に入れた瞬間に息を吸ってしまったらしく、そのままポーロが喉に詰まって窒息しそうになりました。背中を思い切り叩いたら吐き出したので良かったですが、ベビー用＝安心ではないと思いました。					
小さいころ、口に詰めすぎて喉に詰まらせ、咳き込んで自分で吐き出したのでひやりとした。					
口にたくさん入れすぎて、咳き込んだ					
おととしの冬、夕飯前に8か月頃の娘にソフトせんべいを持たせ、私が目をはなした間に大きいまま口に入れ、のざいたので慌てて口から取り出した。					
たくさん詰め込んで咳きこんでしまった					
1歳半の頃、半分にしたあかちゃんせんべいを手に持たせて食べていたら、口の中に張り付いて飲み込めなくなったので、麦茶をのませた					
食べやすいぶん、口にたくさんほおぼって、のどに詰まらせて、吐き出した					
日時は覚えてないが、離乳完了後に初めて食べさせたときに、かなりむせた。少々あせったが、すぐに水を飲まして事なきを得た。					
昼過ぎにソフトせんべいを自分で食べていて、親がちょっと目を離れた隙につめこみすぎたのか、急にゴホゴホしだし顔が真っ赤になったが、水を押し流してなんとか無事に済んだことがあった。					
2007年5月、10ヶ月の娘にベビー用ビスケットで価格は不明・・・を与えたところ、口に入れすぎてむせてしまった。直ぐに私が指でかき出し、大事には至らずにすんだ。てっきり飲み込んでいるものと思っていたので、以後はおかしを与える際注意するようになった。ウエハースでも同じよ					
ウエハースが上にくっついて慌てていた。おせんべいを縦に食べて口が動かずに慌てていた。					
大きいまま食べてむせていた。					
自分で手に取り必要以上に口に入れ、つまりそうになった。					
息子が一歳未満の時、たまごポーロを食べていたらそのまま飲み込んでしまい、オエッと苦しうにしていた。背中を叩いたら落ち着いた。					
たまごポーロを食べてベタベタしたのが喉に張り付いたようでオエっとなってたが自分で吐き出していました。					
8ヶ月頃、ウエハースを与えたところ、かなりむせてしまった。					
5年前の7ヶ月の頃、ベビーせんべいを一度にたくさん入れてしまい、ゲホっとなっていた。すぐに指で口の中からとり出して事なきを得た。					
4年前、ウエハースを食べさせたところ口の中に張り付いてしまった感じで、むせてしまった。					
当時7、8ヶ月だった娘にあかちゃん用ソフトせんべいを一口大に割って食べさせていたところ、まだ租借がうまくできない頃だったのと、乾燥したようなものを飲み込むのが上手に出来なかったため、オエっとよくなっていたことがあった。もう少し小さく割る方がよかったと反省した					
2002年7月の午後、7か月の娘にソフトせんべい(商品名は覚えていない)を一つ手に持たせ食べていたら、口の中で溶けて小さくなる前に飲み込んでしまい喉に詰まらせそうになったが、自分で「おえっ」として吐き出した。大きめのまま口に入れるととても危険だと思う。					
一度に複数個を与えてしまい激しく咳き込ませてしまった					
いつのことかは覚えていないが、ウエハースを食べていて、パサツキが気になるのかうまく飲み込めなかった。					
ソフトせんべいについて、最初にあげた頃(1歳前後)に、うまく飲み込めず「おえっ」て感じをしたので、口の中に指を入れて取り出した。このお菓子は水分を吸収しすぎるため口の中が乾いた状態になりやすく、時に口内や喉で貼りついたりする。飲み物と一緒にあげないと、小さい子ならちょっと危ないかも知れないと思った。					
丸呑み癖があるためか、一瞬のどに詰まりかけておえっとなったことがある。それぞれ初めて食べて慣れない頃になっただけ。せんべいは7ヶ月ごろ、ほかは10ヶ月ごろ。					
上の子が、8ヶ月ぐらいの時ビスケットを1つずつ渡して食べさせていたら、少し硬めだったので飲み物を飲ませながらよくみて食べさせていたのに、噛み切れなくて喉に詰まりそうになりました。					
ソフトせんべいが口の中に張り付きなかなか取れなかった 気分が悪くなり嘔吐					
1歳になる前、ウエハースを与えたところ、パサパサしている為かむせた。7ヶ月からとあるが早すぎるのではないと思う。					
ウエハースを、1歳前ぐらいのときにあげていて、上あごに付いたまま、また一口と食べていたようで、そのうち口の中がはいっぱいになり、オエーと出してしまった。					
ビスケットが喉に張り付き一時呼吸困難に。					
半年前、ウエハースを与えたところすぐに咳き込んでいたので、のどに張り付いていたウエハースを指でとったことがある。					
ウエハースは 小さい頃から最近でも口の中上にくっつきやすく 結構 水分あげながらじゃないと ひっかかって吐きそうになってて その都度指で取ってあげてた。					

ひやり・ハッとした具体的な事例	ひやり・ハッとしたベビー用のおやつ				
	ソフトせんべい	ビスケット類	ウエハース	ポーロ	その他ベビー用のおやつ
今年の8月、午前十一時、9ヶ月の息子にポーロを与えていたら、たくさんのポーロを口に入れてむせてしまった。大きなポーロはすぐに指でつまみ出し、背中をたたいて吐き出させた。					
のどに詰まりそうになった					
奥歯が生えてないので噛み砕けず、大きな破片のまま唾液でつぶされて飲み込もうとしたため、のどに張り付く感じになってむせた。					
7ヶ月から10ヶ月の今でも、くちにほおぼりすぎて、よくつかえているソフトせんべいや、まあいせんべいなどすこし咳をしてでてきたようで、その後はなんともなく食べ続けていた					
1才になる前、細身のソフトせんべいを1枚渡した時、かじる・口の中で折ることが出来ず、大きなかけらが縦のまま口の中で溶けず、口が閉まらなかった。すぐに口の中のソフトせんべいを親が取り出し大事に至らなかった。					
スティック系のビスケットをナメナメしないで口にほうばり「おえっ」とだした。					
数年前、当時2歳の息子にたまごポーロを与えていた時、ポーロの粉末が少し気管支の方に入ってしまったのが、せき込んで吐いてしまった。					
10ヶ月くらいとき、娘にビスケットを与えたら、うまく飲み込めずせき込んでいたので、あわててお茶を飲ませた。その後娘はしばらくの間激しく泣いていた。					
次男が10ヶ月のころウエハースを食べていたが1本分を口の中に入れてしまい、飲み込めなくなり慌てて取り出したことがあった					
時期はよく覚えていないが、たまごポーロを食べさせたときに、噛まずに吸い込んでしまい喉に引っ掛かって吐き出したことがある。					
前だっこしてあげた、そしたら固まりで折れて口に入ったみたいで					
今年の8月、午後2時ごろ、9ヶ月の息子にポーロを机の上に何個か置いて自分で食べさせていたところ、一度に口に入れすぎてのどに詰まらせそうになった。自分で吐き出したため事なきを得た。					
スティックのビスケットをあげたときに上手にかめなくておええっとなった。					
昨年春頃の夕方、1歳1ヶ月の息子に卵ポーロ(商品名不明)をお皿に数個出して食べさせたところ、勢いでのどに入ってしまう、咳き込んで苦しそうになったことがあった。自力で吐き出して事なきを得たが、ひやっとしました。					
自宅でソフトせんべいを食べさせていた時、口の中で溶けきれないまま飲み込もうとして飲み込みきれずに吐き出した					
2歳になるころまでは、口に入れられる加減が分からないので、お菓子に限らず、なんでものどに詰まらせて、おええっとなることが多かった。					
去年の11月、午後2時頃、1歳1ヶ月の娘にたまごポーロを1個ずつ手渡しで食べさせた。そのとき、体を動かしたり、遊びながら食べていて、ポーロが喉に詰まりそうになりむせたのだが、うつ伏せにして背中を何回か叩いて、ポーロが出て事なきを得た。					
ポーロを鼻の穴に詰めようとしていた。すぐに取り出したので何事もなかった。					
娘が5ヶ月頃の時に、ソフトおせんべいを1枚を3等分に割って1つずつ手渡しして食べさせた。欲しがらまに与えていたところ、喉におせんべいがくっついて窒息しそうになった。すぐに口の中に指を入れ背中をたたいておせんべいを取り出し水分を与えたが、かなりひやりとした。					
3年前、1歳児の息子に自宅でソフトせんべいを子供に持たせて食べさせていたら口の中の水分がなくなつたようで咳き込み、のど詰まりしそうになった。すぐに吐き出させて無事だった。					
2年ほど前、車内で当時1歳の息子にウエハースを食べさせていた所、口どけが悪かったのかウエハースが口の中に張り付いたようになり喉に詰まったような感じになった。直ぐにドリンクを飲ませ事なきを得た。					
息子が10ヶ月頃にソフトせんべいが上あごに張り付いて苦しそうな事が何度かあった。					
大きいままソフトせんべいを与えてしまい、それがのどに詰まったようで、しばらく咳き込んでいた。					
息子が9ヶ月のとき、離乳食後すぐにタマゴポーロを与えていたところ、飲み込む前に詰め込みすぎたためか激しく咳き込んでしまった。そのとき直前に食べていた離乳食も一緒にゲーしてしまい動揺してしまった。					
3年前の4月に、2歳4ヶ月の息子が、公園でお友達のお母さんに貰って口に入れた、ベビー用のウエハースを一気に口に入れたので、上あごにくっついてしまつて慌てたらしく、大泣きし始めたものの、外からは一瞬状況がわからず、子どもは未だきちんと説明できる年齢でもなかったため、喉に詰まらせたと、ひやっとしました。乳児救急の講習を受けたことがあるので、そう動転することもなく、ゆっくり抱き上げて安心させながら自分の片足を滑り台状にして、子どもをさかさまにして、背中をたたきながら、口の中に指を入れて確認が取れました。以来、ウエハースだけでなく、ソフトせんべいにも注意しています。					
上の子供が1歳頃にポーロをお皿に入れて食べさせていたところ、誤ってかまずに飲み込んだらしく咳き込んで吐出し、ついでに今まで食べたものもはいてしまった。そのあとはすっきりしたようで、また食べていました。					
約5年前、9か月の頃、そふとせんべいが口の奥にくっついてしまい、息がしにくくなったことがある。急いで水を飲ませると、すつと溶けてながれてしまい、事なきを得た。					
生後5ヶ月頃、手に赤ちゃんせんべいを持たせてちょっと目を離したら一度にたくさん口に入れすぎてしまったらしく、吐きそうになって苦しうだった。					

ひやり・ハツとした具体的な事例	ひやり・ハツとしたベビー用のおやつ				
	ソフトせんべい	ビスケット類	ウエハース	ポーロ	その他ベビー用のおやつ
3歳ぐらいの時におやつを欲しがったので、ポーロをお皿の上に出して与えました。最初は良かったのですがそのうちにポーロをつぶして粉状にしてしまいました。それを掴んで口に入れていたら、ふとした瞬間に気管に入ったようでむせてしまい可愛そうな思いをさせてしまいました					
昨年の8月頃、夕方のおやつ(午後4時前後)として7ヶ月になる娘にそふとせんべい(メーカー、銘柄失念)を1枚手渡して与えた。前歯で折るようにして食べていたが(奥歯はまだ生えていなかった)、あまりきちんと噛まないときがありそのまま飲み込もうとしてむせた。口を開け手でせんべいを取り出した。特に娘は泣くことはなかった。					
4年ぐらい前、娘が1歳頃 ソフトせんべいを与えていて、一枚だが喉にはり付いたみたいですぐに指を入れて取り除き水を飲ませた。					
長男が1歳頃おわんに入れて与えていたところ、誤って溶ける前に飲み込んでしまったらしく激しく咳き込み、そのときは吐出し、同時にそれまで食べていたものも吐出してしまった。吐出したものを含めものどにつまらなかったもので、事なきをえました。					
自分で持って食べているとき、大きいまま口に入れていた					
1歳前後のある夏の日こと、食べ慣れているはずの大好きなソフトせんべいを食べさせていたら、口の中の水分が足りなかったせいなのか、せんべいがのどにはっついてしまったようで、急に吐き出し咳き込んだことがあった。急いでお茶を与えて流し込んだらスッキリしたようですぐに長いまま喉の奥に突っ込んでしまいえづいた					
具体的な時期は忘れましたが、生後8ヶ月以降で鉄分不足を補う為にウエハースを与えていました。ウエハースを食べていたとき、むせ返したのですが、うまく返らず逆に口の中に入っていたものを一気に飲み込んでしまったようです。口の中に指を入れて吐き出させました。					
8ヶ月頃ウエハースを与えたところ、かなりむせて吐き出してしまった。あまり小さい子にはウエハースの粉状のものは食べにくいと思われる。					
5年前、子供が7ヶ月ぐらいの頃、赤ちゃんせんべい(メーカー等不明)を手に持たせておいたら、一度にたくさん入れてしまったようで、おえっとなっていた。すぐに指で口の中から出して、大丈夫だった。目を離してはいけないと思った。					
4年ぐらい前に、離乳食にもなれ食べさせてみたところ、(メーカー、値段はまったく覚えていません。)口で解けず、張り付いてしまった感じで、うまくまだかむことができずに、むせてだしてしまいました。					
先月、午後3時頃1歳11ヶ月の息子とスーパーで買い物をしていた時カートに座らせながらビスケットを1包み渡して食べさせたら喉に詰まらせたのか1度に食べ過ぎたのか胃の中の物をその場で全て吐き出してしまいました。					
割って与えたが大きすぎた。そのまま飲み込もうとして喉に引っかかった					
1歳の時に与えたら、美味しそうに自分で食べていたら、口の中に入れすぎていて飲み込めなくなり、喉に突っ掛かり過ぎてむせてしまった事がある。					
7~8ヶ月の頃昼食後にビスケットを小さく割って与えたところ激しく蒸せて吐き戻すとともに嘔吐してしまった。その後もゼイゼイ苦しそうだった					
普段は小さく割ってあげているが、少し目を離れたすきに大きいかけらを口に入れてしまった。詰まらせるのではないかとハツとした。					
今年の6月頃の午後13時頃、車内で、ビスケット(貰い物)を食べさせた時に口に入れすぎて吐き出した。目が赤くなっている苦しうだった。					
ビスケットを生後8ヶ月位の時に与えていた時、うまく飲み込めものどにつっかけた。すぐに下を向かせ、背中を叩き、口から吐き出させ、事なきを得た。ウエハースを生後7ヶ月位の時に与えたが、ほおばりすぎて、上あごに張り付いて、吐きそうになったことがあった。口の中に指を入れてウエハースを取り出し、事なきを得た。					
一人目の子供が1歳前後のおやつとして、はじめてビスケットを上げた日(自宅)1個が少し大きいかと思ったがそのまま与えたら、口の中で溶けずに固まっている状態でつめこんでしまいむせそうになった。口の中から取り出すのも大変だった。1個の大きさが大きすぎる気がします。					
口にいれすぎてむせてしまった。ウエハースは上顎にくっついてしまうらしく、むせた。					
今年の3月頃、6か月の息子にウエハース(すでに買っていないため商品名等はわかりません)を初めて与えたところ、今まで食べた事のないもので、食べ方をよく分からず、あまりかまずに飲み込んでしまい、むせてしまったことがありました。					
昨年1月、昼食後に物足りないらしくウエハースを欲しがったため、1枚与えた。食べた直後に咳き込み窒息しそうになり、口の中を見てみたらウエハースが奥に貼りついていて、『水分を摂りながら食べる』と書いてあるが、それでも非常に貼りつきやすいお菓子だと思った。					
今年五月ころ、6.7か月頃、ソフトせんべいをあげたところ、まだ慣れていないのか、とける前に喉に入りそうになり、むせていた。慣れるまでは必ず、誰かがついていないとダメなんだな、と実感。すぐに口の中に指を入れて取り出した。さらに小さくしてあげてみた。					
今年の8月、午後1時頃、レストランにて7ヶ月の娘にソフトせんべいを主人がひと口サイズにおって食べさせた。口の近くにおせんべえを持っていくと、口を開けるといことと、何か口に入れていればおとなしいので、欲しがるままに与えていると、早いペースであげすぎたせいか、むせはじめて窒息しそうになった。すぐに背中をたたいて落ち着かせると、食べたものすべて吐いた。その後、元気に麦茶を飲んでいたので、無事だったが危険でした。					

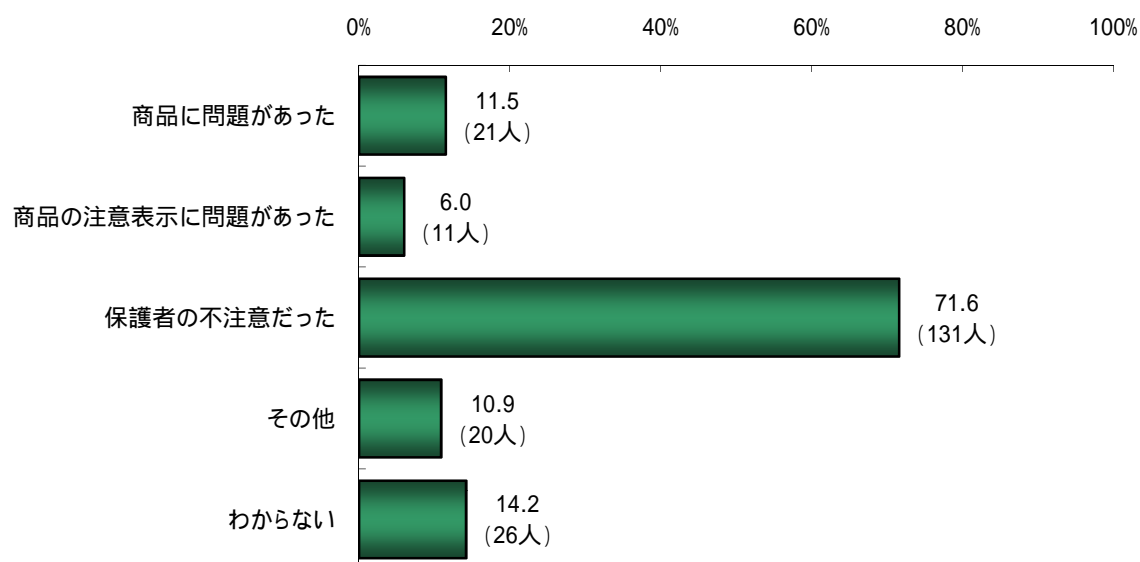
ひやり・ハツとした具体的な事例	ひやり・ハツとしたベビー用のおやつ				
	ソフトせんべい	ビスケット類	ウエハース	ポーロ	その他ベビー用のおやつ
今年の8月、午後3時ごろ、9ヶ月の息子にぼうろを自分でつまんで食べさせる練習をしていたところ、口に入れたものを完全に飲み込まずに、いくつか複数のぼうろを口に入れて食べようとしてむせてしまった。窒息しそうというほどではなかったが、初めてのことで驚いてしまい、すぐに背中をたたいて吐き出させた。					
のどに詰まりそうになった					
クッキーが固く、のどにつまらせそうになったことがある。					
長女が2歳過ぎのころ、ポーロを鼻の穴に入れようとしていたこと。とめたので、特に問題なかった。					
1才9ヶ月の息子が生後9・10ヶ月の頃、自動車に同乗中、チャイルドシートに座ってソフトせんべい(商品名・製造メーカー・価格それぞれ不明)を食べていると、自分の嚙んだ分以上に大きく割れてしまい、口に入りきらずにモゴモゴして「ウェッ!!」となり、あわてて口から取り出した。					
日時やメーカー名は忘れたが、ソフトせんべいを食べていて、一度にたくさん口の中に入れすぎてむせてしまった。口の中で溶けやすいとはいえ、子供に一個持たせて、ペースを見ないで与えてしまったのがいけなかった。					
今年の8月、午後5時頃、6ヶ月の息子に初めてベビー用せんべいをあげたところ、口の中の上の方にくっついてしまい、苦しそうだった。また、自分の指で口の中に押しこんでしまい、飲み込めないくらいの量を口に含んでいてむせていた。気づいたことに出してあげたので特に問					
息子が生後7ヶ月頃、ソフトせんべいを手に持ち食べていたところ、口の中にはりつきのどに詰まりそうになった。同じ頃、卵ポーロでも口に入れすぎて、むせこんでしまった。					
せき込んだ。					
ソフトせんべいを5月ごろに1枚全部を持たせて食べさせたところ奥にまで入れてしまってせき込みむせかえました。よく見るとその前に食べていたせんべい(少しずつ割ってあげていた)を吐き出していたので口の中にまだ入っていたようです。涙目でむせていましたがすぐに落ち着きました。ポーロは何回かあり時期は覚えていないのですが、皿に少し入れてあげましたら頬ぼりすぎて吐き出しました。むせましたがそれで終わり、新しいのを何事もなかったように食べていました。					
昨年、子どもが1歳になりたての頃、「ポーロ」を口いっぱいほおばり飲み込みきれずに、全部出していた。					
たまたまべつのおせんべいをあげたらかなり堅くて子供も少し頑張ってたべていたのでヒヤヒヤした。ウエハースは7ヶ月からでは歯も生えていなくとも噛み切れない状況で、当分はあげないと決めた。					
娘が1歳半ころ、手に持たせて食べさせていたらむせて苦しそうだったので指を突っ込んで吐き出させました。					
今年の5月頃、8ヶ月の息子にビスケットを1つ手渡し食べさせた。(会社名、商品名は忘れしました。)食べてる途中でむせ咳き込みました。カスが気管に入ったようでした。					
ソフトせんべいにも慣れ、挙げていた時ほど保護者が監督しなくなったとき、上あごにソフトせんべいがくっついて舌を出しれしていた。咄嗟に何か詰ませたのかと思い口の中に手をいれるが特にないのであせった。ただ上あごに海苔のようにくっついて気持ち悪かったようだ。口に入れすぎていると思われる。					
ウエハース以外にも子供が食べたい気持ちが出てくると何でもほおばるようになると、すぐにのどに詰まらせてしまいます。1歳未満の場合は保護者の注意が大事だと思いました。					
生後8ヶ月くらいのときに部屋で一人で子供がソフトせんべいを食べていたら、口に入れてすぐに飲み込みそうになった					
どんなお菓子でも近くできちんと見ていないと危険だとおもいました。ポーロにしてもウエハース、クッキーにしてもどどん口にいれてしまうので、ただおせんべいの件があったのでよくみているようにしました。					
息子が1歳未満の時、ビスケットを食べていたら、口に何枚も入れすぎてしまい、それを一気に飲み込もうとしてオエッ苦しそうにしたことがあった。背中を叩いて口から出したら落ち着いた。					
たくさん口に入れすぎてもどしそうになっていた。					
2歳くらいまでは、どれだけ口に入れても大丈夫かという加減がわからないので、おかしにかかわらず、良くのどに詰まらせたり、口の中に張り付いてしまったりで、おえーとよくやっていた。そのたびにハツとしていた気がする。					
1歳半の子どもに、3ヶ月以上こんぶを与えていて、ある日「対象年齢:2歳以上」の表示に気が付いて、びっくりした。誤飲の可能性を想像していなかった自分を反省した。					
4年ぐらい前 娘が1歳の頃家でベビー用ビスケットで、小分けになっている袋を一つ渡し、どんどん食べてほおばり過ぎて少し苦しそうだったので出させ、水を飲ませた。					
日時、メーカー名を忘れてしまったが、ポーロを食べているときに、丸呑みしてしまい、少しのどを詰まらせてしまいそうになった。咳でモノが出てきたので、事なきを得た。					

(8) ひやり・ハッとした時の発生原因

問. ひやり・ハッとした事例が発生した原因をどのようにお考えですか。
下記から、あてはまるものをすべてお選びください。

図2-8 ひやり・ハッとした時の発生原因(複数回答可)

基数:「ベビー用のおやつ」でひやり・ハッとした経験がある人(延べ人数)(N=183)



「ベビー用のおやつ」によるひやり・ハッとした時の発生原因については、「保護者の不注意だった」が71.6%で最も多く、「商品に問題があった」は11.5%、「商品の注意表示に問題があった」は6.0%となっている。(図2-8)

ひやり・ハッとした時の発生原因に関するその他の内容について

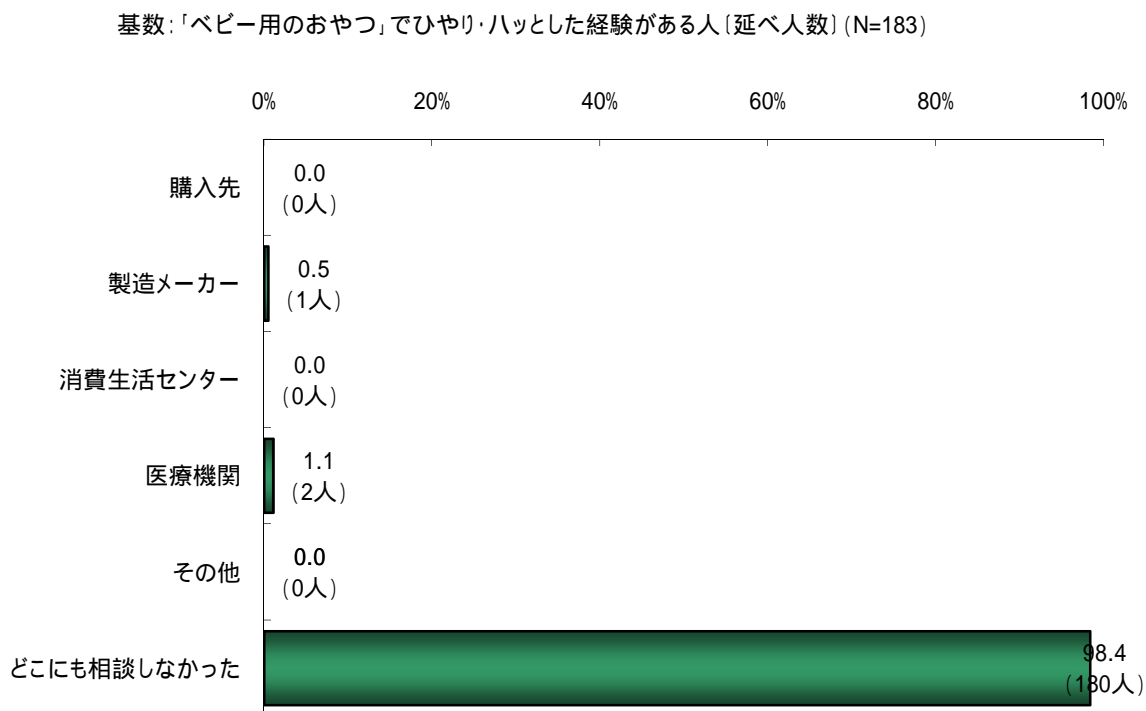
問. ひやり・ハッとした事例が発生した原因をどのようにお考えですか。
あてはまるものをすべてお選びください。

それから小さく渡しました
記載の月例が早いのではないか？またはもっとソフトウエハースにするなどして欲しい！月例はあくまで人によるが歯が生えるのが早い子もいればそうでないこもいる。歯が何本以上生えこれぐらいのものも飲み込めるようになってから！など詳しく書いてほしいものだ
水分を先に飲ませればよかった。
大きさも考えてほしい
発達段階的にみて時期早尚だった
水分をあげれば良かった。
大きさや形が丸呑みしやすいと思う。割って与えようとしてもクズになるだけで、子供はそのままを欲しがるのでダメだった
適応月齢に問題がある
こどもの食べすぎ
特に問題はなかった
食べなれてなかったから
もう少し大きくなってからあげればよかった。
丸のみぐせ
誰にでも起こりうることであると思う
小さくちぎってあげれば良かった
口の中の状態
もう少し大きくなってからあげればよかった。
口に詰めすぎ
赤ちゃんが未熟だから、出も危険でないなら多少は必要な経験だと思います

(9) ひやり・ハッとした時の相談先

問. ひやり・ハッとした事例が発生したとき、どちらかに相談されましたか。
下記から、あてはまるものをすべてお選びください。

図2-9 ひやり・ハッとした時の相談先(複数回答可)



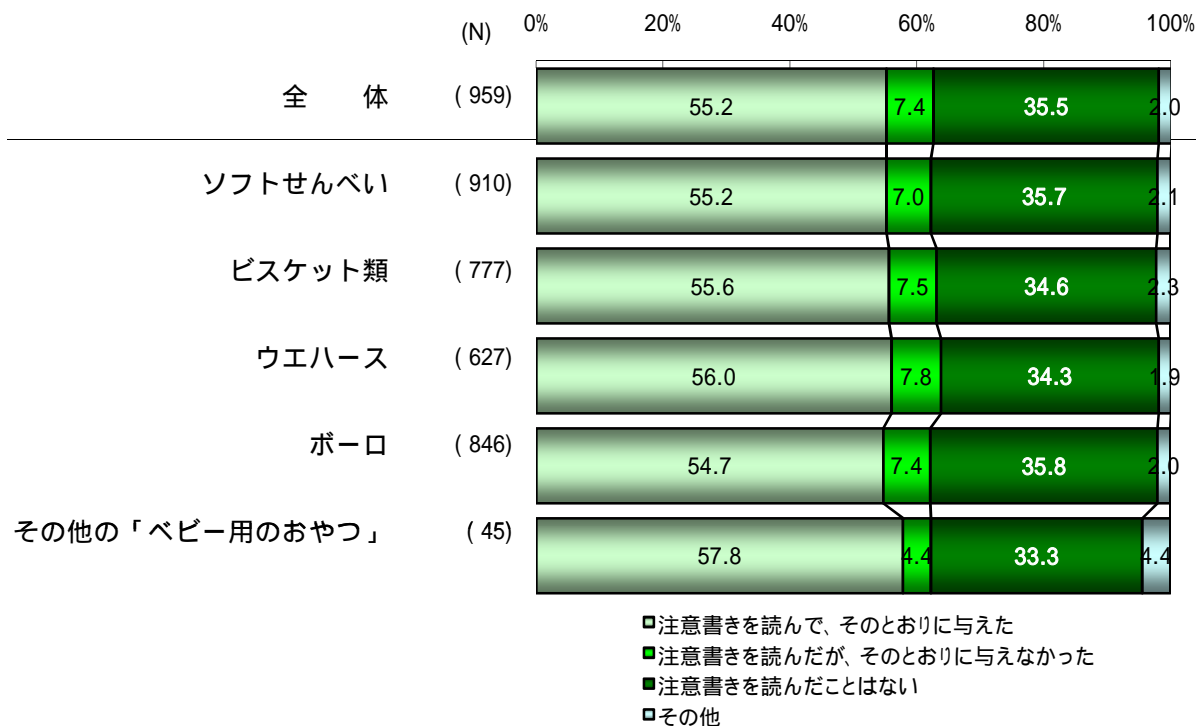
「ベビー用のおやつ」によるひやり・ハッとした時の相談先についてみると、「どこにも相談しなかった」が98.4%となっており、ほとんどの人がどこにも相談できなかった結果となっている。(図2-9)

3. 「ベビー用のおやつ」の注意表示について

問. 「ベビー用のおやつ」には「うまく飲み込めないことがあります。」「のどに張り付きやすいので…」等の注意書きがありますが、お読みになったことがありますか。

図3 「ベビー用のおやつ」の注意表示について

基数: 「ベビー用のおやつ」を与えた回答者全員 (N=959)



「ベビー用のおやつ」の注意表示についてみると、「ベビー用のおやつ」を与えている人全体では「注意書きを読んで、そのとおりに与えた」が55.2%で最も多くなっているが、一方「注意書きを読んだことはない」も35.5%もいる。なお、「ベビー用のおやつ」の種類別にみても、大きな差は特にみられない傾向にある。(図3)

「ベビー用のおやつ」の注意表示に関するその他の内容について

問. 「ベビー用のおやつ」のおやつには、「うまく飲み込めないことがあります。」「のどに張り付きやすいので…」などの注意書きがありますが、お読みになったことがありますか。

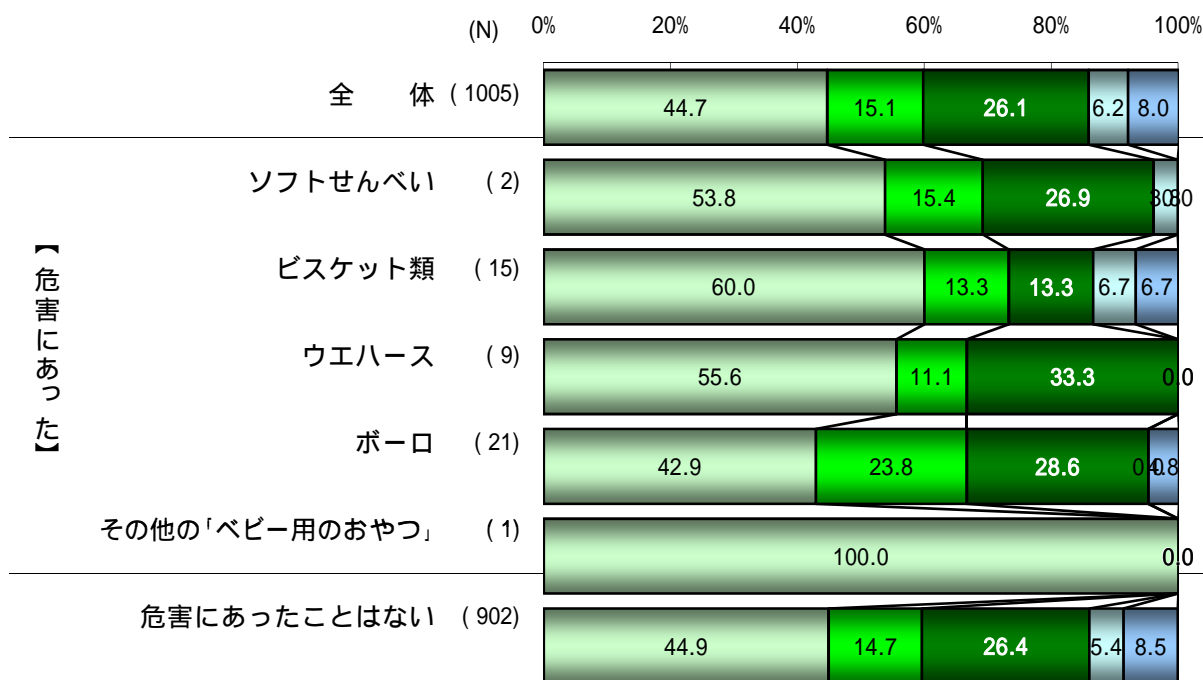
注意書きを読んで購入しなかった
注意書きを読んで、自分の子供にふさわしい大きさに割ったりした
そのような注意書きのあるおやつを見た記憶はありません
注意書きはざっとしか読んでません。主人の母のアドバイスや自分なりに考えて与えてました。
それにはなかった
ヒヤッとした経験をして、ちゃんと読むようになった。
注意書きを読んだが、それほど注意せずに受け流した。
一応読んではあるが、だから何？と言った感じ
あまり気にせず与えた
注意書きを読んだ上で、食べる時は見守っている
子供のペースを見守り目を離さない。
目につかなかった。
上記のような注意書きのあるものについては、ある程度月齢が進むまで与えなかった
注意書きを読んで、工夫して与えた。
覚えていない
初めての時は注意書きどおりにしたが、次からはその通りにしない事もあった
最初の頃は読んだが、毎回は読んでいない。注意書きが小さい
注意書きを読んだが、時々そのとおりに与えなかった
注意書きを読んで、気をつけながら与えた

4. 窒息事故に関する意見

問. 「ベビー用のおやつ」による窒息事故をなくすためには、どのようにすればよいと思いますか。

図4-1 窒息事故に関する意見(分析軸は危害があった人をベースにしました)

基数: 回答者全員 (N=1,005)



- 商品の改善などを行い、口の中ですぐに溶けるようにする
- 注意書きどおりに与える
- 注意書きをわかりやすく商品に表示する
- なるべく与えないようにする
- その他

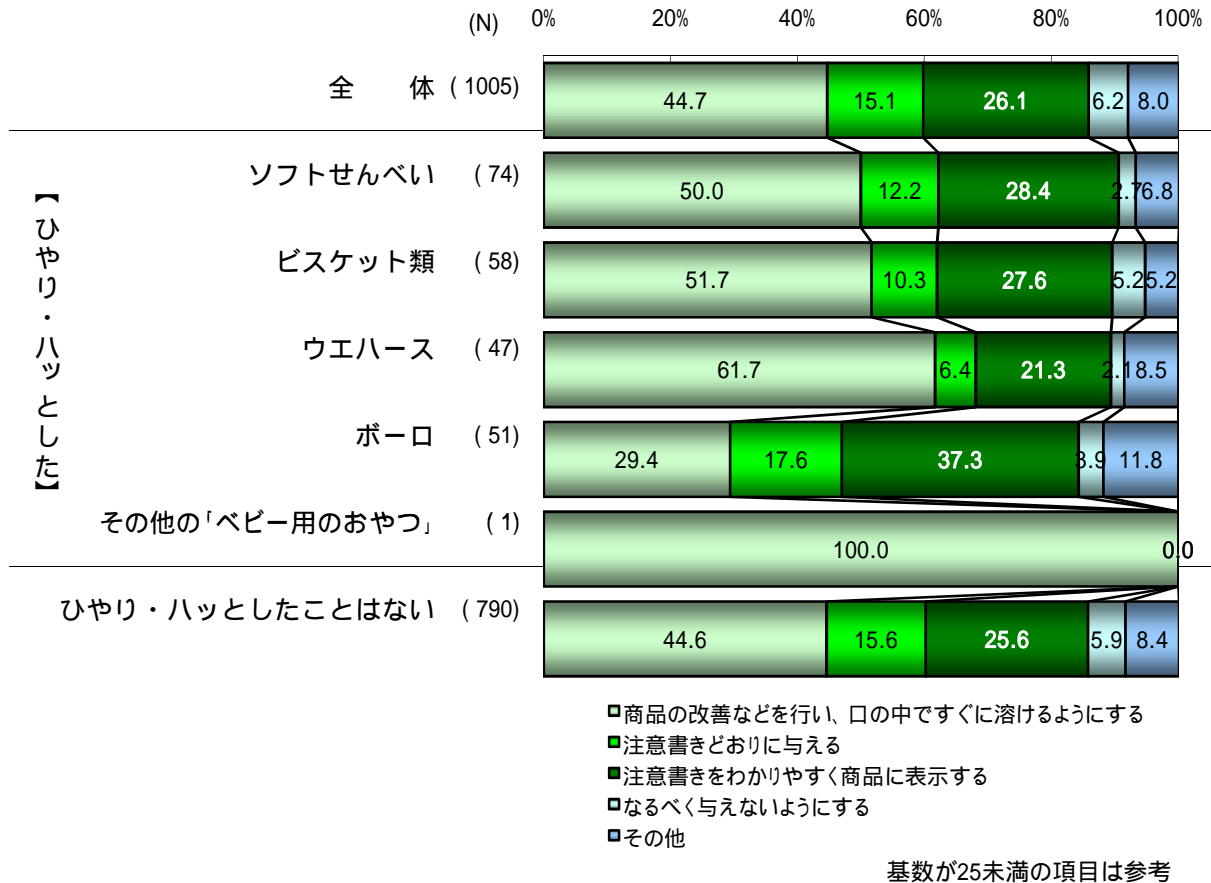
基数が25未満の項目は参考

「ベビー用のおやつ」の窒息事故に関する意見をみると、「商品の改善などを行い、口の中ですぐに溶けるようにする」が44.7%と断然多く、次いで「注意書きをわかりやすく商品に表示する」が26.1%となっており、商品や注意書きの改善を望む声大きい。(図4-1)

問. 「ベビー用のおやつ」による窒息事故をなくすためには、どのようにすればよいと思いますか。

図4-2 窒息事故に関する意見(分析軸はひやり・ハットした人をベースにしました)

基数:回答者全員(N=1,005)



「ベビー用のおやつ」の窒息事故に関する意見をみると、「ソフトせんべい」「ビスケット類」「ウエハース」等でひやり・ハットした経験がある人では「商品の改善などを行い、口の中ですぐに溶けるようにする」が断然多く、「ポーロ」でひやり・ハットした人は「注意書きをわかりやすく商品に表示する」が37.3%で最も多くなっている。(図4-2)

窒息事故に関する意見に関するその他の内容について

問.「ベビー用のおやつ」による窒息事故をなくすためには、どのようにすればよいと思いますか。

親が気をつける
その時たまたま口にした物がベビー用おやつだった、と考える。栄養摂取のみを考えるなら固形である必要はなかろうし、咀嚼や飲み込みなど食生活に必要な訓練である、と考え与えている。
保健所などで指導する
親が注意するよう、広告を出す(行政や病院・保育園等で)
親が常にそばについている事
全く与えない
親がよく見て与える。その場を離れない。
親の子供に対する知識不足を解消する
与えて目をはなさないこと
食べている時には側を離れないでおやつと一緒に飲み物を常に用意しておく。それでも詰らせるようなことがあれば慌てずに冷静に対処することが必要だと思います
親が子供の食べる状況をよく把握する。
与える時に注意して目を離さない
親が危険性を認識し目を離さないようにする
全部
親が目を話してるのが原因だと思う。注意書きをしっかりと読めるよう大きく表示した方がいい
やっぱり親がよく見ていることが重要だと思う。思いがけないものならわかるけれど、ある程度なら親が知っておくべき。育児雑誌や児童館、保健所で教えて、それは親の仕事という意識を高めるべきだと思う。
保護者がよく観る
食べ物と、与えている時は、目を離さない。その子にあったサイズにしてあげる。量を考えて目の前に置く
親が気をつけてあげればよい
表示を読んだ上で親なり保護者が子供の様子を見ながら与えるしかない。
子供から目を離さないようにして、様子をよく見る
保護者がよく注意をし、必要ならば小さくするなどの工夫をする
注意事項を大きく表示する
親の目の前で食べさせる
注意書きももちろん読むが、親がしっかり子供を見ていることが一番大事
注意書きを付け加え飲み物つきにするとか、ゼリーならかわいい小さいスプーン付きにするとか
親の判断力を強化
食べている時は大人がそばで見ている
親が注意して見守る
親が見てる
子供から目を離さない
そのまま与えるのではなく、子供に応じて親が加工する。
親が見ていること
親が子供の咀嚼の状況などをきちんと把握し、できるようになったら与えるようにすればいい
窒息する可能性があるものを売らないこと。売るなら、大々的に注意書をするを徹底する
親がちゃんと見て、少しずつ与える
子供が飲み込みやすい大きさにしてから与える
企業側にも改善を求めるが、与える側も面倒でも細かくする等の工夫をしてから与えるべき
幼い子には親が目を離さないこと！

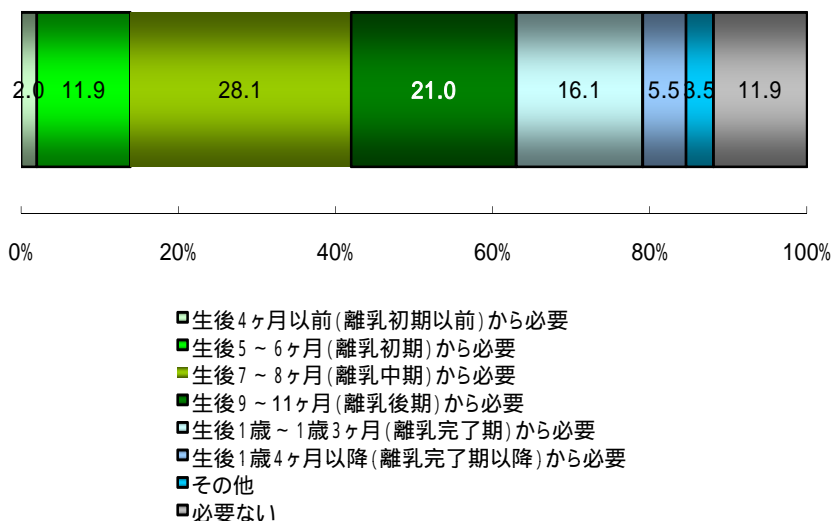
与える者が注意すべき。
小さくする
食べているとき注意する
親が良く見ている。無理ですが...
親が良く見ていれば良いと思う
親が目を離さない
口どけも大事だが、大きさや形も大事だと思う
小さくして、水分を取らせ、もちろん常に監視する。
注意書きどおりに与え、なおかつ親もあらゆる危険性を考慮・予測しておく
食べてる時よくみていれば良いと思う
親が注意してみること
その都度、親が注意する
親が注意して見るしかないと思う
親がついているようにする
子供が勝手に食べられない所の保管する
親が見てる時にしかあげない
小分けする
子供の飲み込み状態をよく見ておく
噛む時に少量しか入らない形にする。
自己判断
小さくする
月齢や子供の状態を考えつつ、小さくきって与えたりする
食べている間も子供から目を離さない(窒息事故は100%親の過失)
親が小さくして与える
親が監視する
子供から目を離さない
親が小さく割ってから与える
常に水等を同時に与える
子供各個人にとっても得意、不得意なおやつがあるので、親として見極める必要がある
出産前、または保護者に、救急措置の講習を義務付ける
親が良く見る
親が注意深く観察するのが大事だと思います
水分も一緒に与える
小さく割って与える(大人の手から)
子供の喉に詰まらない大きさにする
親が食べ終わるまで目を離さない
子供を一人にしない、一緒に食べる
親が窒息しないようなサイズにして注意しながら与える。
親が見ているときに食べさせる
テレビなどで頻繁に注意を促す。

5. 「ベビー用のおやつ」の必要性について

問. 子どもの離乳時期(生後5ヵ月～18ヵ月)に「ベビー用のおやつ」は必要とお考えですか。

図5 「ベビー用のおやつ」の必要性について

基数: 回答者全員 (N=1,005)



「ベビー用のおやつ」の必要性についてみると、「生後7～8ヶ月(離乳中期)から必要」が28.1%で最も多く、次いで「生後9～11ヶ月(離乳後期)から必要」が21.0%と続いており、必要性を感じている人を合わせると全体の88.1%にのぼっている。(図5)

「ベビー用のおやつ」の必要性に関するその他の内容について

問. 子どもの離乳の時期(生後5ヶ月～18ヶ月)に「ベビー用のおやつ」は必要だとお考えですか。

食事としては必要ないかもしれない。ただ、時間どおりに食事を与えられない時などに必要としました。
出先での愚図り防止には必要。
必要とは思わないが、離乳食期に嘔むことがうまくできなかつたりする場合などには離乳食の補助的なものとしてあってもよいと思う。
食べる練習のために必要だと思う
必要。成長に応じて。
時々ならばいいのではないかと。
子供の成長に合わせて
有っても無くてもどちらでも良い
時期は関係ない。手作りできない時に必要
栄養補充が必要な場合には必要
必要ではないがごくたまに与えるのはいいのでは
歯が生えそろってから
個人差による
微妙
食事で満足していれば不要。子供の個人差だと思う。
ケースバイケースだと思う
子供によるので一概には言えない
必ず必要とはいえないが、食のバリエーションとしてはあっても良いと思う
あっても良いと思うが「必要」ではないように思う
子供の成長度合いによるので一概にいえない
絶対必要とも必要ないとも言い切れない

6. 「ベビー用のおやつ」についての要望・意見

問. 「ベビー用のおやつ」について、ご要望・ご意見等がありましたら、お書きください。

単調になりがちな離乳時期に子供も楽しみな、魅惑的な味を与えるのは、必要だと思う。
ベビー用おやつは必要ではありませんが、あれば楽な場合もある。
ぼろぼろこぼれにくい方が嬉しい
もっと種類があるといいと思う
添加物を使わないものが増えて欲しい
必要ない。メーカーに踊らされている感じ。
あまり神経質になると過保護な子供が増えるので、対子供への対応ではなく、核家族化していて情報を得にくい親への対応を考えたほうが良いと思います。
良心的に作って欲しい
おやつ自体はすぐ食べやすく問題ないのだが、価格が高いのが気になる。お徳用ビッグサイズとかを作してほしい。まとめて買って、食費を減らしたい。
栄養のあるものは必要だと思う。
補助食品はトレーニングの意味でも必要。
注意表記はよくわかるように包装にかいているべきだ
ベビー用オヤツは必要以上に味付けを濃くしないで欲しい。ベビー用の手作りオヤツ作りのKITがあればいいです。(無添加。素朴な味)
のどに詰まりやすい形状、硬さを考慮して製品を作って欲しい。
離乳食として適当だと思う。だからこそ事故は絶対にあってはならないので、メーカー側の注意が必要と思う。
安全と健康を第一に考えた商品開発をお願いしたいです
甘いだけでなく、特保など、栄養成分の多いものを選んでいきます。
おやつ表記は生後3ヶ月から大丈夫とか、4ヶ月から大丈夫という表記しか見ていなかった。子供によって、成長も異なるので、体重等の表記が良いかもしれない
危険が無いように、完全に改良するべきだと思います。
栄養があり危険がなければよい
小分けしてであると助かります。
1歳過ぎまで弱いアレルギーがあった。入っているものの表示は分かりやすくよい。代用品がもっとあればよいと思った。米粉を利用したビスケットなど
親が手で切り分けるのが大変なので、ある程度小さく割ってくれた商品があると助かる
赤ちゃんせんべいなどは味付けも薄くて良いのですが、いわゆるスナック系は、1歳からと表示があってもやっぱり油っこいと思う。食べたあとに指がヌルヌルしていると、ちょっと油多いなぁと心配に。
喉につまらせないような工夫をしてほしい
窒息の危険がある場合は表面に注意書きを大きく表示するなまじ危険性のない場合はやたらと表示をしない
小分けパックやハケージをジッパーにするなどの対応をして欲しい
安全かつ栄養価の高いものを望みます
既製品ばかりで味気ないので親が簡単に手をくわえて出来るようなおやつを作ってはどでしょうか。
決まりきった味と商品しかなかったように思うので、もっと沢山の種類があってもよいんじゃないかと思った。
ベビー用でも、大人も美味しく食べられるので、大入りのものがあると良い(中は個別包装)。お煎餅などにあるような、アソートで、色々な味や製品が入っているお得感のあるものがあると良い。せんべい、クッキー(形状が棒の物や、丸いものなどいろいろ)
国産原料の「ベビー用のおやつ」を販売して欲しい。材料から工程まで、どのような管理の下で作られているのかキチンと示して欲しい。
値段が高い 他のおやつといろいろなものと同様に雑多に入ったものがよい
必要だと思うので工夫を重ねて欲しい
極端に食が細く、食事だけで栄養が足りなそうな場合だけ、ベビー用おやつなどで補給すれば良いと思う。基本的に食事を充実させればお菓子は必要ないと思う。
安全なおやつを作って欲しい

栄養面の補食としてのおやつは不要と考えます。栄養に関しては食事とるのが前提であるべきではないでしょうか。難しいと思いますが、良い物も悪いものも食べる経験のためにおやつを与えたいのであってベビー用であっても食べる経験をさせないのは良い事とは思えません。あまり使いたい言葉ではありませんが食育を意識しながら与えたいものです。
携帯性のよいパッケージの商品が欲しかった。
もっとアレルギーに対応した商品があるとうれしい
虫歯になりにくい材料にしてほしい。砂糖を使わないなど。
危険性がある場合は、テレビや雑誌等、幅広く周知する必要があると思う。
事故米は使用しない
もっと小分けにしてほしい
食事で十分と思う。
添加物を入れないで欲しい。
うちの娘はアレルギー持ちなのでおやつも限定されてしまいます(若干の少量は与えていますけど)。もっとアレルギー除去用のおやつが増えたら嬉しいと思います。
おせんべいは半分の細さだったらいいと思う
おやつは手軽だし、外出時のぐずりに有効なので与えています。鉄分や甘さ控えめなど栄養に配慮した点は子供用として良いと思っています。たまごボーロなど詰まりそうなものは、ヶ月から、と記載があってもその子供自身の食べ方によると思うので、大口あけて早食いしてしまううちの子には怖くてあげていません。子育てに慣れていない親にとって、ヶ月から、という表記はとても信頼し目安にしてしまうので、『個人によっては詰まるかもよ気をつけてよ』みたいな注意書きがあると、『もうヶ月だけど...ウチの子はあげても大丈夫かしら?』とハッと振り返る機会ができるかもしれないと思いました。
注意書きはできるだけわかりやすいところに表示してほしい。
子供をおとなしくさせたいからという理由で おやつを与えている親をみかける。(買い物途中や電車の中などで...)口封じの様な与え方をしているのを見る。確かに そうすれば子供は静かになるかもしれないが そんなおやつの与え方しつけ方には疑問を感じる。
離乳食の一環でいろんな食べ物を食べることはいいことだと思います。
今までそう言った事故があった事についての認知が低かった事を痛感致しました。子供食事等には細心の注意をはらっていますが、あくまで食事であり、お菓子と言う点では注意不足は否めません。今回のアンケートでは、ポイント云々よりも親として大切な知識を授かり感謝致します。
お砂糖がまったく入っていないものがあるといいと思います。カロリーの少ないものもあるといいと思う。離乳食まで待てないときに与えられるような。
栄養化の高いものにしてほしい
アレルギーに敏感すぎるような気がする
こんにゃくゼリーによる窒息死事故がありました。しっかりと注意書きをかいえば生産者側もナイレブになる必要はないと思われます。
味や成分が心配な面もあるが会社を信頼するしかないかな...と思うところが本音です
食品の問題がいろいろあるので、子供が食べるものは特に、安心して与えられるように安全管理を徹底していただきたいです。
栄養学的に必要な成分をとるという意味を強くするといいいのでは。安全性は第一なのでそこも注意してほしい。
添加物のないものを個別包装になったものを砂糖の使用を抑えたものを
子供の食べ残しを食べて、「甘いな～」と感じていました。もう少し甘みを抑えた商品がほしかったです。
アレルギー物質除去商品を増やして欲しい。危険性のあるものの改善や、注意書きを分かりやすく表示する等して欲しい。
安全第一で商品開発してほしい
少量ずついろいろなアソートタイプのものであれば適正、好きな商品がつかめていいかと思う
安全性の高い品質の良いもので作ってほしい
中毒性がないような甘さや美味しさのお菓子がよい 糖分をもう少し控えてほしい
あまり早期に与えることは避け、やわらかいものだけでなく、噛みごたえのあるようなおやつを多く与えたい。(幼児用は口どけの良いものが多いので)
子供の好むような味付けで、野菜を多く含むようなものがあれば助かります。
おやつは、大人になってからもあるものだし、少しなら与えるのはいいことだと思う。
出先で食べさせることが多かったので、外へもって行きやすいパッケージだと助かる。個別包装、少量パックなど。
風邪をひいているときは、喉の変が敏感になっており、いつもより喉に引っかかりやすいので、そのようなときは、控えるようにとかの表示は必要であると思います。また、ウエハースは比較的、喉に引っかかりやすいので、乳幼児にはあまり与えないほうがいいのでは?と思います。
国産の高くても安心できるものを購入します
携帯に便利で安全性があり、低価格。

味の薄いもの。安全なものが欲しいです
見た目を楽しくしてほしい。
無添加のものが欲しい
家の子は大きくなりベビー用は食べませんが甥っ子姪っ子2人目位になると親の方もアバウトになってしまっていて見ていて怖い事も…。(袋の外もお菓子と一緒に口びいれたりなど…)注意書きはうるさい位入れていいと思います。
栄養補給になる様なおやつがいいと思う。あまりおやつはあげたくないと思っても、あげざるを得ない場合もあるので、甘食ではなく間食になるおやつがいい。
小さくて食べやすいもの、おいしくて栄養のあるものを望みます
安全性をもっと強調してほしい。
ベビー用おやつは適切なやり方をすれば、問題は減らせると思う。表示にもあるが、子供に与える時は、少量ずつ与えて、お茶などと一緒に、と言う表示はあるが、初めての育児などは、表面の「7ヶ月頃から」などの表示だけで、子供に与えてしまうことも多いと思う。やはり注意事項などをもっと読ませるような工夫をもっとしてほしい。後、販売店(ベビー専門店)で、レジの定員に、注意事項などを言わせるなどありがたい。(大型スーパーなどは難しいかもしれませんが)。
安全第一
口ですぐ溶ける物がほしいです。ベビー煎餅も大きな物ではなく、子供の口のサイズにあわせたものがいいと思います
現状維持
値段の安さと、安全性。
月齢によって、どの程度の量を与えたら良いか、表示してくれるとありがたいです。
安全性を重視して作ってほしい
外出時に子供に静かにしてもらうために、ベビー用おやつはあると便利なので、あったほうがいいと思う。
アレルギー対応のものを増やして欲しい
おせんべいの長細いタイプは間を持たせるのに助かります。
わたしは特に買わなかったが、やはりあると便利だなあと考えた。先ほどの記述には、食べている最中に起きた事故は親の責任と書いたが、わたしは予測可能なことしか起きていないからそう言えるのかもしれない。いくら親がしっかり見ているつもりでも予想外の事を子供はしてかすから、そこで自己責任と非難中傷が起きるのも可哀な気がする。だからこういう事故が起きたというときに、前後の様子を詳しく報道してくれればもっとみんなも注意できるのでないか。
すでにそういう思いで作られていると思うが、なにより安全性を一番に考えていただきたい。特に1歳に満たない頃は、カワイイデザインより、食べやすいものを重視します。また、溶けやすい等の工夫もお願いしたい。
ポー口は小さすぎるとおもう。子供はなかったが、間違えて飲み込んでしまってもいいのでもうすこし大きくしても良いのでは？
もっと色々な種類が欲しい
可能な限り薄味がよい。濃いものを食べると、薄いものには戻りにくくなっていくので、与える必要のないものは、極力加えないようにしてほしい。加えるのは極々簡単なので。
のどに詰まる大きさはさけた方がいい。
子どもが食べやすい(口の中でとけやすい)ものもいい
個包装やひとつあたりの容量の少ないものがあるような種類の入ったお菓子のボックスを作って欲しい。1箱買ったが子供が食べなかったなんてことが多々あったので、いろんな種類を試してみたいので。
おやつはやっぱり必要。親の目を盗んで口に入れる可能性もあるので、注意書きが必要な危険な物は作るべきでないかも。
口のなかでとけやすいとあっても実際ぜんぜんとけなかったものがあった。きちんと改良してほしい。
シンプルで余計なものが入っていないものが、意外と少ないので帰るものがあまりなかった。シンプルだとアレルギーがある子も買える物が増えるのでよいと思います。
とにかく安全な食材を使ってもらいたい。
食事で栄養がああ少し足りないときや、ご飯をまだ食べたそうにしているときなどに少し与えるのはいいと思う。特に、野菜入りや鉄分強化のものなどは、実際毎日こしるづ与えるようにしていました。食の細い子で少しでも栄養やカロリーをとらせたいと思うのは当然のことだし、食事の補助として与えるのはいいと思うけれど、何でもよく食べてたべ過ぎてしまうような子には必要がないかもしれません。そういう子は、よく噛まずに口に入れてむせたりしそうな気がします。
自宅であげる、外出(移動中)であげるなど、食べさせるところが限られないので、のみこみややすさ、たべやすさ、もちあるきやすさなどを考慮したものがいいと思う。
パン生地のようなちょっとボリュームのある柔らかい形状のおやつ商品があると嬉しいです。
ポー口はもっとすぐに溶けるようなものいいと思う。
食べた残しや口から出したものを触ると結構ベタベタ(砂糖を使っている)ようで虫歯や体に大丈夫なのかなーと思う。表示を見ても砂糖と書いてあるので、自然な甘さや甘味料を使って欲しい。
安心して与えられる商品。(食材や正確な月齢表示)
野菜等とりにくい栄養分を色々なお菓子にとり入れて欲しいです。また安全管理が確認されている国産品を使うなど、食の安全をぜひ徹底していただきたいです。自然なものだけで作ってできる限り添加物ゼロの商品を増やして欲しいです。そのためなら、子育てに追われ手間をかける時間を裂けない母親としては、少しぐらいの金額高ならば惜しみなく出します。

丸い形状はつまりやすいと思う。角のない四角い形のものがいい。
全体的にやわらかくする必要があります。
栄養というより実際はお出かけの際の静かにさせる手段の一つにすぎないと思う！そう思っている母親が大多数なのではないか。その為、出来るなら親がさほど監督してない状態でも問題が起きないように溶けやすくする、しかし何かケースに入れないとソフトせんべいなどは直に型崩れするので持ち運びは丈夫にして欲しいとも思っている。飴などのように、一口にしておけば長い時間もつくれるような「おしゃぶり」タイプで吸うと少しずつ液体なりお菓子がゼリー状？で入ってくる仕掛けのお菓子があると嬉しいと思う。
食の安全が心配。原材料の産地の正しい明記を
簡単に溶けるようなもののほうが安心して与えられる。また箱も遊んでかじってしまうので箱やパッケージの袋も子供が誤って舐めてしまっても問題のないものにしてもらいたい。
とけやすくなるにつまったりしないようなおやつだと安心して与えられる
注意事項をはっきり
栄養の良い物にしてほしい
注意点を大きく目に付くように表側に書く
大食漢用に大袋も作った欲しい。
特になし。注意書きをよく読んで与えれば事故は防げると思う。
材料を国産にこだわってほしい。中国産のものが入っているのは怖い。添加物などもなくしてほしい。
カルシウム、ビタミンといった含有物の表示より、与える際の注意事項を見やすくするべき。それを見て、危険と感じる人は食べさせなければいい。ただし企業も営利目的なので、出来るだけ解けやすくする工夫も日々行ってもらいたい。
口の中で溶けやすくしてほしい。
サプリの要素を備えているものが良い。高カルシウム、高鉄分、高ビタミン等々…しかし甘さは人工的でなく、自然な甘さが良いと思う。溶けやすいのは必須。
カロリーの低いものが望ましい
栄養のバランスが良いものがほしいです。
個包装の袋がとがっていて危ないと思ったことがある。知らない間に袋を触っていて、門で目を突きそうになった。
色々な場面でおやつが必要になる場合があり、特に体内に入るものなので品質保証や食べ方を大きく見やすいように表記していただきたいと思う。
親がゆっくりしたいときの手段として利用していたので、なるべく口の中でとけやすいものだといいと思う
コンビニなどでも赤ちゃんに与えても大丈夫な商品があったらいいな、と思います。
虫歯にならないようなつくりにして欲しい。これからも安全第一で製造して欲しい
注意書き通りにあげてれば問題はないような気がします。うちは、離乳食よりもおせんべいが食べやすいみたいで最初に与えるにはとっても良かったです。
何より安全であること。
おせんべいやウエハースをもう少し小さくして欲しい。またパッケージも小分けにしてほしい
よく小分けした袋が5個くらい連なったお菓子があるのですが、一袋あたりの容量をもう少し増やして欲しいです。いまの量だと足りなくてへーきで2,3袋食べてしまうので、1袋でお腹が落ち着くくらいにしてほしいのですが。
種類が少ないので増やして欲しい
子供が離乳食にスムーズに移行するためにはおやつはやはりあった方がいいと思います。ほぼ初めてに近い状態の子供が口にするものですから、メーカーさんは常に色々配慮していただきたいです。
食べさせはじめた頃は注意しているが、慣れてくる頃が危ないと思うので注意事項や危険だということを保護者に知らせるべきだと思います。
食物アレルギーの子供に適したお菓子をもっと沢山作って欲しい。
食としての商品に不満はないが、パッケージの注意書きは注意書きでしかない。(万が一の責任問題の回避行動としかとらえていない)喉にはりつく場合があるのなら、その際の対処法などの詳細をせめてホームページでも良いので詳細に説明してあると、核家族化の影響で知識の無い最近の若いママさんには良いし企業イメージもアップするのではないのでしょうか。
安全なものを
口の中で解け易くする、窒息しにくい形状にするなどの工夫が欲しい。ただあまりやわらかすぎず、歯固めやあごを鍛えるようなおやつも必要な気がするが…。
口溶けが早くなるといいと思う。
食事の補助的な役割で必要だと思う。
くちに入ってから溶けやすいか、大きさは小さいか、など常識的な点を考えて与えるべきであるが、もしもそういうことの考えが及ばないのであれば、注意を促してもそういう気づきのない親はもともと注意書きなんかよまないと思う。であるならば最初からそういう製品は与えないように、加工したり、商品のパッケージも子供向けにしないようにするべき。
月齢に関わらず、どんな事故があるのか具体例として明記してあると分かりやすい。
安全と衛生面に気をつけてほしい

最近食の安全が脅かされているので、せめて赤ちゃんに与えるものだけは安全なものを作ってほしい。
原料の生産地をしっかりと明記して最近問題になっている汚染米のような事件にまきこまれないようベビー用は細心の注意をはらってもらいたい。おやつにはかならず飲み物(水)をしっかりと用意しとくと大きくかいて事故のないようにしてほしい
塩分や油分(もしくはノンフライ)の少なくしてほしい。添加物等の使用もやめて欲しい
乳児の唾液量でとけるものが保護者は安心して与えることができる
歯につきやすい甘いものが多い。幼児期、小学校と成長するにつれて、スナック菓子やチョコ類を好きになるような環境にしたい。
親がきちんと見た上であげれば特に問題は無いと思う。
離乳食を始めた5ヶ月半頃からは、離乳食に慣らしたいのと、栄養面での補助的な意味合いも含め、子どもにソフトせんべいを中心にオヤツを少し与えている。食べ物に興味を持ち始めたばかりで、自分の手でつかんで食べられるのが嬉しいのか、一番つかみやすいソフトせんべいは良く食べている。ぼろは口へ運んであげると食べるが、自分ではうまくつかめないで、怒って投げてしまったりする。赤ん坊が自分の手で持ちやすいオヤツが、もう少しいろいろあると良いのと思う。
まだ、まともにしゃべれない子供は パッケージでどうかは関係ないと思うから出来ることなら事故の起き易いものは一番大きな文字で注意書きを書いてはどうだろうか
不足しがちな栄養分を手軽に補うことができるので「ベビー用おやつ」はとてもありがたいです。私自身危害等の経験はなく当たり前のように注意をしていましたが、事故についてのニュースを見るたびにいたたまれない気持ちにはなりました。固いものも発達上必要なものですので、与える側の注意が当然必要であってメーカー側が全面的に悪いとは決して思っておりません。
外出の際などちょっとしたときにとても役立ちました。
食べやすいものが良い。子供が食べることが嫌いにならないものが良い。
なるべくお菓子類ではないものの方がいいと思う
事故は、未然に防げるものが多いんじゃないかな～と思ってます。つまり、親がしっかり子供の行動をずっと見てないからじゃないかと。すぐメーカーサイドに落ち度があるような言い方になっていますが、本当に事故にあった人には落ち度がなかったのでしょうか？いつも疑問に感じつつ報道を見ています。
添加物などは絶対に入れないで欲しい。出処の安心な材料を使って欲しい。
今はもう与える年齢ではない、もう普通のお菓子を食べているので特にありません。
虫歯に留意した、歯に良いおやつが良い
注意事項を最優先に記載して欲しい。いざそうなったらどうにも出来ない
安心して与えられるような原材料をきちんと使用して欲しい
味が薄くて添加物のないおやつであればいいと思う。
価格が高くなっても安全で良質な商品を作って欲しい
口の中ですぐ溶けるタイプのもので安心。大きさも小さすぎるとすぐ飲み込んでしまうので危険かと思います
子供が持ちやすい、食べ易いようにどんどん改良されているようで助かる
自然由来のものを使って欲しい
親が見ていないから事故が起きる
きょうだい食べているのを見ていると、やはりおやつは食べたがります。そういつたときには与えたいと思っています。ただ子供が食べられるかどうかを親が把握することが、私はもっとも大切だと思っています。
もっと種類があればいいです
あったほうが良い
おやつの適応月齢が、かなり低く設定されているような気がします。こんな時期に、こんなのと与えて大丈夫なの？と感じるものもあるような気がするので、適例月齢の見直しが必要かと思っています。
危険性がないものを「ベビー用おやつ」として表記すること。危険性があるのに中途半端にベビーコーナーに置かないでほしい。
ソフトせんべいの種類がもっとあればよい
1回で食べきれないことが多いので、もっと小分けのものがあつたらいいと思う
月齢を遅めに書いて欲しい。離乳食が遅くなっているのに、表示は早いままのような気がする。
ベビー用をうたっている割に、香料がきついものが多い。「お菓子」というより、国産の干し芋を細く切ったものなど、もっと素朴で、あごにいいものなどをよく考えて作ってほしい。
ベビー用と書かれたおやつは大きさ、硬さ、溶けやすさなどある程度配慮してあると思います。事故のあったこんにやくゼリーは、ハッキリいって大きさも大人用で、噛みごたえもあり、子供の食べるものではありません。子供用のゼリーは小さく、あっという間に砕けます。この事件に関しては親も悪いと思います。それなのに、製造側が製造しないということになり、どこか納得がいきません。おやつは親の判断、自己責任で与えるものだと思います。それを与えた親が悪いのです。でも、最近の親はどこか頭が悪いので、「子供には与えないでください」と注意書きに書いていくしかないと思います。残念ですが…
あまり与える必要はないと思いますが、外出先などで間を持たせるために与えていました。

おやつで色々な事故がおきていますが、親がちゃんとみていれば死にいたるような事故はおきないとおもいます。苦情などで子供の[赤ちゃんの]おやつがなくならいてほしいと思います
ベビーは手で持って食べるのがすきなので、形がしっかりしていて(ポロポロと崩れないような)、でもすぐに口の中で溶けるようなものがあつたらよいと思います。
スティック形式は持って歩き出すので、そのまま転倒したりすると危ないような気がする(まだ歩けない時期にしかあげなかった)
原材料などの詳しい表示
月齢表示をハッキリ書いてほしい。できれば、砂糖ではなく、キシリトール等を使った歯に優しいおやつにしてほしい。
見た目が美味しくなさそう。外国製のベビーおやつは大人でも、見て美味しそう!!とおもえるのに…
もっと種類をふやしてほしい
子供にとって必要なものだとは思いますが、子供が喜ぶし親も便利なのありがたいです。最近は栄養価のあるものや、種類もたくさんあって良いと思います。メーカー側を気をつけて製造していると思うので、事故などは親の責任だと思います。
本当にさまざまな種類があり選択肢が広がりがうれしかったです。ただ価格をもう少しやすくしてくれたら良いかと思ひます。
口で溶けやすいものや歯が生え始めてからあたえると良いものなど明記してあると嬉しいと思う
口の中で溶けやすくするためか、崩れやすいものがおおいですね。持ち歩いているとポロポロになってしまつて食べれなくなつてしまつた経験があります。その辺を改良してくれると嬉しいです。
シンプルな成分なものをもつと出してほしい。甘みやタマゴがくわえられていないものもいい。
栄養的にはひつようないと思うが静かにして欲しい時、外出時の緊急食料としては大変重宝するものだと思う
添加物を少なくシンプルなもの作りをして欲しい。卵などのアレルギー症状が出る材料はわかりやすく大きく表示してほしい。包装を簡易にしてほしい。
小さいお菓子がたくさん入っているよりは、1つ大きめのものを与えられるようにして欲しい。小さいといくつでも欲しいがつて、親も区切りをつけにくい。
食べ残せるように、パッキンつきの袋にして欲しい
甘味やカロリーは抑えてほしい
ガムのように長い間口で噛むこともできるが、飲み込んでしまつても喉につかえないもの。
わたしは子育て・子供の成長に必要なと思うので、あまり小さすぎず(間違つて丸呑みしてしまわない大きさ)張り付かず(粉っぽくなく)子供の口の大きさと歯の発達に合ったおやつが欲しい
ウエハースはくっつきやすく窒息の可能性があると思ひ与えなかつた。危険な食べ物の情報開示と事故品の速やかな商品回収が必要ではないかと思う。
購入層は若年層であることが予想されるため、注意事項をわかりやすく、できれば記号・絵サインのようなものを全国統一規格で製品包装表面に表示させてほしい
薄味なので、薄味好きな親も一緒に食べられるのがいい。でも種類が少ないのが難。
栄養と食べやすさの両方のバランスが大事だと思います。
やはり溶けやすいなど、安全な商品であつてほしい。
与えない方が虫歯にもなりにくく良いとも思うが、まったく食べさせないのはさびしいことのようにも思う。
品質がよい中での低価格での提供
安全第一
ずいぶん早い月齢からの表示があるのを見かけますが、あまり早いのも本当に必要なのか?と思います。だったら、1歳ぐらいをターゲットにして商品開発をして欲しいです。
ベビーへのおやつが必要だと強く感じる時は、おでかけや公共の場に出かける時に、ぐずり対策が必要だと思います。普段のおやつも食事以外の楽しみとして必要ですが、やはりおやつは子供も喜ぶし、安心して与えられるものなら必要だと思う。
スーパーにももう少し種類を多く置いて欲しい
野菜味を取り入れたお菓子の開発をして欲しいです。
菓子類は特に必要ではないと思ひますが、上の子がいて同じようなおやつをほしがらる場合や、外出先で困つた時など、場合によってはあると便利なものでもあります。材料も製造過程も商品そのものも安心してきて安全なものを作つていただけると嬉しいと思ひます。
こんにゃくゼリーは、ひとつひとつが大きすぎるのが自己の原因だと思う。
安く安全なものを充実させて欲しい。
味の改良
商品名など分からないところが多くてスママセン(3年前のことなので…)おやつで危険な目にあつた子どもがいたとは、知りませんでした。安全なおやつを与えたいと思ひますね。本当は手作りすればよいのでしょうけれど、仕事をしているので、なかなか難しいです…
自分で食べる練習になるので自分から喜んで食べてくれるおやつは離乳食より効果がありそうです。でももう少し小分けになるか、あまっても保存しやすくしてもらえたらうれしいです。
臨床実験はできるわけがないので、どこまで調査をするか難しいとは思ひますが、子どもの唾液の量を調査し、それにあつた商品の開発を進める方向で企業が動いてくれればよいと思ひます。

色々とバリエーションがあるといいと思う。赤ちゃんは味に直ぐ飽きてしまって食べなくなってしまう。
おやつは食べやすいし、口に入れやすいので、赤ちゃんの最初の食べ物にはいいと思います。最近は食品についての事件が多いので、特に赤ちゃんはこれからの宝物で、免疫力が足りないので、危険な物が含まれないように最新の注意をしてもらいたいものです。
小袋包装が良い。与えすぎないから。
うちの子供はおやつよりもご飯を好んで食べるので特に必要としません。
私の場合、色んな味を知ってもらいたいし、食べることが楽しいと教えるには食事よりもおやつの方が簡単だったので与えた。それに、幼いながらにお友達にあげたり、貰ったりすることで本人もコミュニケーションをとっているように思う。だから食べやすいとか、握みやすいとか、基本的な部分をしっかりクリアしている商品しか買わない。子供が食べるものだから、安全性の高い商品がたくさん出て欲しい。
特にこれまで危ない思いをしたことはないのですが、どんなに注意書きや説明に重点をおいても従わない親もいれば子供が勝手に口にしてしまうこともあります。なので最悪の事態を想定し、口に入れてしまったとしても危険に至らぬよう製品自体を改良しておくことが一番かと思っています。
自然なものをおやつにすればいいと思います。
こんにゃくゼリーとかをまるまるそのままこどもに与える親がいることが信じられない。最初からスプーンで切って飲み込みやすくするとか、ノドにつまらないようにするとか、危険性の予測ができてないんじゃないかと思う。
離乳食とのトータル栄養バランス。
3歳くらいまでの子供は胃の大きさは小さいが急激に発育する時期であり、必要な栄養を十分にとらせる必要がある。おやつを与える位ならきちんと栄養のある食事をより多く与えるべきである。よってどうしてもおやつを与えるのであれば、お菓子の様なものでなく、食事になりうるおやつを作るべきだと思う。たとえばレトルトの野菜スティックなど。
栄養があって食べやすいもの
食べることに興味を持たせるのに最適なので良い
果実で十分
ゼリーならカットを入れて喉に詰まらないようにしたらよい。
甘さをもう少し控えて欲しい
安全第一に考えて欲しい
最近「食の安全」に不安があります。特にベビー用のおやつには、今まで以上に細心の注意を注いで頂きたいと思います。
種類もワンパターンですのもっとバラエティーにとんだお菓子があっても良いと思います。
すごくいっぱい種類があって、ありがたいのですが、購入する側とすると、メーカーの信頼度はもちろん、せいひんの原材料が中国でないとか、パッケージからは分からないので変に安すぎるものは怖くて買えません。
ポーロのお菓子を一食分ずつ小分けにしてほしい(してあるものもあるのかも)
出来るだけ、一片を小さくしておいて欲しい大きかった場合に砕いてから与えなければならないので
国産材料で安全な物が良いと思います。こどもに与える物については、特に気を使うので。そのためには、多少、値段が高くなっても仕方ないと思っています。
ベビー用のおやつは、わざわざ購入する必要はないと思います。添加物や砂糖の入っていないものを食べさせたほうがよいと思っています。サツマイモやカボチャ、塩むすびなどでもいいのではないのでしょうか。
完全に無添加で手作りのものがあってもよいと思います
私も試しに食べてみたことがあったが(せんべい・クッキーのみ)、味は薄くて乳児用だと思うが、固さは大人用より若干柔らかい程度なので、噛み方がうまくない乳幼児はノドに詰らせる可能性は充分にあると思う。もう少し柔らかくすべきか、形状をもう少し小さくするほうがいいのでは。大人が見ている時は、割ったりするのでもいいが、大人が見てない際に食べたりもするので。
我が家では、おやつとして果物をすったものを与えている。
飽きないように、1箱にいろいろなものが入っているものがあるといい。
周囲を見ても、ベビー用おやつを好んで食べてる子は少ない。ベビー用おやつを与える期間が短いので、特に要望はないが、子供の好みのおやつにはなっていないようだ。むしろ、おやつとして母乳を飲みたがる子が多い。今は母乳を推奨している時代だから、おやつより母乳、もしくは大人や上の子と同じお菓子を食べたがるようだ。
基本的におやつはいらな思っているのですが、外出時などに便利なので与えていました。甘いものではなく、栄養補助食品的なものがあると与えやすいです。
値段が高めである
安全なものがよい
キャンディーをかみ砕いてあげる
子供が食べやすく安全なものを提供して欲しい
国産原料
正しい知識が必要だと思うので、商品化ばかりがすすむのではなく、必要性などもっと提案してほしい。
赤ちゃんは口や気道が小さいと思うので、既製品を小さく割ってから与えることが多いので、できればはじめから小さく作ってあるといいのかなと思います

種類を増やして欲しい。添加物は無いものが良い。
危険だと言われる物については、親がしっかり判断して与えて欲しい。与える時は必ずそばで注意して見ているべきだと思う。
ベビー用だと値段が高いので値段が安いとうれしい。
月齢表示があるのは大変助かります。それを参考に買っています。離乳食をなかなか食べなくてもお菓子なら食べてくれるという子供はとても多いです。すこしでも栄養成分がお菓子から採れるのであればとてもいいことだと思います。大人がお菓子を食べるときでも子供が欲しがるのでどうしてもお菓子は必要なものだと考えてます。お菓子という発想より、軽食というような感じでとらえられたらもっと利用する人も増えるような気がしました。
ご飯だけで栄養が足りていれば、必要ない気がする。
食べやすい量
結構、添加物や原材料等には気を使ってあるが、食べやすさには配慮が欠けているので、そのあたりもしっかりとして欲しい。
ベビー用と特別扱いする必要はないのでは？
ベビーなので、手作りが一番安全だと思い、実行していました。
商品パッケージが派手だが添加物が多いおやつが多い。そのためおばあちゃん受けがよくそういったものを買いあたえることが多いので困る。
いつでも事故というのはありえるものだと思う。もうちょっと親のほうも子供の成長を見ながら与えるとかすればいいと思う。もしくは心配なら与えないとか・・・別なものを与えるとか・・・6歳の娘は良く噛まずにものを飲み込もうとするので、よく「おえ～」と未だになる。お菓子だけのせいじゃないような気がする。
離乳食でいいと思う。
栄養強化は要らないと思う。子供の自分で栄養を取り込む力が育ちにくい気がしてしまう。吸収しやすくなっている栄養成分では体がなまりそうです。
個装はとても助かりますが、こどもせんべいは開封すると湿気やすいのでジッパー付きの外袋にしてほしい。開封後は自分でジブロックなどのジッパー付き袋に詰め替えました。
常に改善を続けて日々安全性を高める努力が必要
栄養価と安全性の両立が重要。親も、意識を高める必要がある
少ない量での個包装されているものがあると良い 小さいビスケット2枚等
危険喚起は必要だが、状況によって事故は起きるもので、これらの商品が事故を今更起こすとは考えにくい。注意して食べるというのが常識でないのが怖い。こんなにやくゼリーの被害にあわれたか方は大変かわいそうだと思うが・・・
手軽に与えられるおやつは必要だと思います
子供の食べやすいサイズでも、解けにくかったり、丸呑みしてしまう事があるので、大きさや、形状にも工夫がなされていくと良い。
安全性を第一に製品開発をお願いしたい。
カロリーを考慮して1回にあたえてよい分を個別包装してほしい。
味はあまり濃くしないで欲しい。月齢ごとにあった味を作られれば良いと思う。
無添加安心なもの
とけやすいもの
甘すぎないように
水分補給を強調したほうがいい
アレルギーのある子用にもっと製品を作ってほしい。その際、価格も他の製品と同じ価格にしてほしい。アレルギー用のは高くてもなかなか買えないので。
あまり甘くないものも必要
原材料的に安全なものを。
対象年齢が未表示モノがおおいので、目安を書いてほしい。ベビーおやつコーナーが区別されていないので、実際に与えていいものがどれかわかりにくいので、売り場を改善すべきだ
まるいせんべい類は一袋の量が多すぎ
栄養を良く考えて作ってくれているので、ありがたいですが、噛み切れないような物は避けるべきだし、もっと溶けやすくして欲しいです。
溶けやすいこと。こぶくる包装になっていること。
安全性 食べ方、成分
赤ちゃんが口にするものだから、メーカー側も配慮ある商品作りをしているのは当然だと思いますが、どんなものごとにも例外はあるので、万が一に備えて母親が細心の注意を払うことも必要だと思います。
必要は無いと思うが兄弟が食べているのを見ていると本人も欲しがり同じものを与えられないときには必要だと思います。また、公共の乗り物に乗っているときや静かにして欲しいときも、つい与えてしまうので、なるべく口解けのよいものを選ぶようにしています。
低カロリー、手が汚れない、一口サイズのをふやしてほしい

やっぱり親が気をつけるほか無いと思う
成分、アレルギー表示、特に固形物は個人個人により飲み込み方が異なるので、充分注意できるような表示が欲しい。
もう少し小ぶりになっていた方が良い。
やはり窒息などの例があるのならば、改善して欲しい。
注意事項は大きめに表示してほしい
安全な商品を提供してください
ベビー用の小さなプリン・ゼリーがあったらよいです。粉末や寒天はすぐ欲しいというときには作って冷やさないといけないので手間がかかります。あとビスケットなどでバナナ味がほしいです。
栄養しかも安全
全てボー口位の大きさが望ましい
どのように与えてもほぼ安全であるように作ってほしい。注意書きをよく読まない人も多々いると思うので、もし読み忘れて与えたとしても、事故は起こらないように作っていただけると、安心です。
こんなもので窒息死させてはいけない。
栄養素がたくさん入っているものもいい
おやつは小分けされてるものもありますが、食べきれなかったりするので、チャックの袋だといいかもしれない。
品質には極力注意して製造してもらいたいです。
兄弟がいる場合、特におやつをほしがったりするので、月齢に合わせたおやつがあると助かります。
砂糖等甘味料不使用の物を増やして欲しい。
価格は多少高くとも栄養が十分に補えるものを作って欲しいと思う。
栄養面で安全なモノにして欲しい。
子どもは口の中いっぱいに入れようとするものなので、個体がそれぞれ小さくて、早々のことでは詰まらせにくくなるようなものでもいいと思います。
野菜からできたもので添加物が入っていないもの、できるだけ自然なものが良い
安全が第一
事故のないよう安心して食べられるようなものが、もっと多く出回ると嬉しい。
栄養のことを分かりやすく正確に
香料などの添加物を使わないようにして欲しい。
添加物、砂糖を少なく
子供に安全な食品にしてほしいですね
先の回答選択肢にもあったが、すぐに口の中で解けるようになっていれば事故は減らせるように思う。
口で直ぐに溶けやすくすれば良いと思います。
カルシウムや鉄分を多く含んだものが欲しい。
少しくずったりするときに、与えられるとすごく便利だが、与え方には十分注意してほうがよい
確かな安全性の元で製造されているということを示すように表示、又はHPで製造工場内の様子や製造中の様子を公開して欲しい。
こんなにやくゼリーは噛み切りにくいので親が食べやすい大きさと与えるべき。基本的にどんな食べ物も詰まる恐れはあるのだからそうならないよう配慮すべきは親の仕事。企業はその手助けをすればよい。食べ物が詰まったからといってその企業を訴える消費者がいるがお門違いだ。
栄養面、安心感を強化して欲しい
できるだけ喉につまらないように口の中で溶けやすいものが望ましい。
裏面全部注意書きにする。
スティックタイプのビスケットのような少し硬めのおやつがあるが、「ヶ月から」と書いてあっても、離乳していない子、前歯がきちんと生えていない子などは、親が口に入る大きさにして、子どもが口の中ですくすくするようにして、食べることが多いと思う。そういうおやつは、もう少し、成長してからでもいいのではないかな？
種類をもっと増やして欲しい
なかなか、注意事項が書いてあっても読んでいる人は少ないので、もっと目立つように、赤字で書くなどするとよい。あげはじめが早すぎるのはどうか??対象年齢の検討。
ベビー用のおやつコーナーに置いてあるのに対象年齢が書いてないのがある
なるべくボロボロにならないようなものがあればよい。
栄養価と、口の中で程よく溶けるような物に注力してほしい

顎を鍛えられるような固めのものが欲しい
個包の内容量を減らして、個包を増やしてほしい
死亡事故など起きないように研究して欲しい。
最近はお袋に入っているものも多く便利だが、割高感があるので、大袋のお菓子里にジッパー付きの小袋をつけて必要な分だけ取り分けられるようになってほしい
いつもおやつ時間を決め与えている。子供も分かるらしく時間になるとほしがっている。なので離乳食の他で栄養が取れるおやつなら与えても良いと思う。
小さい子でも食べられるように、ビスケットなど小さめのお菓子を作ってほしい。小さいポーロは与えやすい。
私の息子は、意外と早く食べ物に興味をわき、大人が食べているのを見て、自分も同じことをしてみたい、という行動があったので、そういった赤ちゃんに適したおやつなどがあるといいと思う。自分で手作りという手もあるが、。。
口の中では溶けたほうが安全だが、子供が一人で持って食べてもべたべたにならないものがない。
個包装・やわらかさ
甘みの少ないおやつをもっと開発して欲しい。
生後5~6ヶ月頃は、食べ始めの頃で量もそれほど食べないため、もう少し少量のパッケージがあると良い。現在使用しているあるメーカーのおせんべいは、一袋2枚入りだが、8ヶ月に入ってやっと2枚食べれるようになった。一度封を開けたものの食べ残しは捨てていたためもったいない。
市場には沢山の種類が出回っており、選ぶ側も気をつけなければならないと思う。基本的には、おやつは食事の延長なので、菓子を与えずにオニギリや果物などにすれば良いのと思うが、毎日の事だし、甘い菓子は子供が喜んで食べるので、つい与えてしまう。親の方も、自己責任に於いて与えなければならないと思う。
無添加で野菜などからできたものが欲しい
口の中ですぐに溶けるのが望ましいと思います
カルシウムなどの栄養補給ができることです。
特にない。でも、与えっぱなしの親には責任ないのでしょうか？確かに、子供にお菓子を与えるとおとなしくなり、手も離れます。でも、一人にしなければ事故は起きないと思います。
食事では取りたがらない食材をお菓子にすることで食べてくれるので助かります。もっとうちの子は肉系が駄目なので肉系をつかったお菓子があれば早くから食べれたと思います。魚系はよく見ますが肉系はレバーくらいしか見たことがないので…。
離乳食を始めた頃から、口の中に入れる練習としておやつはあったほうが良いと思うが、味や栄養はいらないので、本当の初期の子のためのおやつが欲しい。
もっというんな種類の味があるといいと思うが、安全な原料を使ってほしい。
なかにはしゃくが下手な子もいるので、いちがいに 6ヶ月~というのは難しいと思う。ポーロやせんべいなどのとけるものならいいですが、クッキーなどの固いものは危険。
原料は、確かな物が使われているのかどうか？
携帯に便利で持ち運び安く、割れにくく、赤ちゃんに与えると手も周りもあまり汚さずに食べることができるおやつが理想です。
必要ないと言えれば必要ないかもしれないけど、子供にとって楽しみでもあると思います。
材料も含め原産地を表示またはチャイナフリーの表示
塩分、糖分が使われていないものが望ましい。
添加物などを極力使わないものにしてほしい。
口の中でより溶けやすいもの、大きさに工夫してほしい。ポーロは微妙にちょうど詰まりやすそうな大きさのような気がする。
もう少し溶けやすく、飲み込みやすい形状にしてほしい。低月齢の赤ちゃんは自分で口に入れる量を調節できないし、うまく食べることもできない。
小さな袋で売られている商品を食べきれないことがあるので、袋を綴じられるようにパッチンとジップロックみたいなものがあると良いかも。
安全に越したことはありません。幸い我が家では事故が起こらずに済みましたが、メーカーには是非、商品開発に特段の配慮を願いたいです。
安全・安心であること
値段が高いのももっとリーズナブルになって欲しい
いくらメーカーさんが注意しても、消費者が表示を読まなければ全く意味のないことだと思う。そこでメーカーさんが責任を問われてしまっただけはなんだかかわいそうな気がする。
食の安全には気をつけたい
やはりおやつは美味しいですし、離乳食で手づかみは厳しい一面もありますがお菓子なら手に持たせやすいですし子供の食べたい意欲を更に高めてくれるので歯磨きやお茶や水を一緒に撮るなどのひと手間を必ずするならば必要だと思います。ソフトせんべいがかまひポーロやビスケットが多いのでバリエーションを低月齢から増やして頂けると嬉しいです。
一つ一つ小さめに作ってほしい
使用上の注意など分かりやすく記載してほしい
おせんべいとか、2枚包装ではなく1枚にするとかなるべく細かく包装してあるといいのと思います。開けてしまったから...と与えなくてもいい量を与えてしまうことになったりします。

注意書きはあってもよく読まない場合や常にそばにいて食べている様子を観察できない場合もあるので、誤飲・窒息の危険がある商品については口の中ですばやく溶けるなど、商品開発や企業努力に力を注いでほしい。
おやつの種類が多くてどれがいいのか分からない。子袋で少しずつ試せるおやつパックを作ってほしい。一口食べてダメだと全部無駄になってしまう。子供のおやつは味がうすいので、大人もあまり食べない。

7. 行政・事業者への要望・意見

問. 「ベビー用のおやつ」について、行政や製造メーカーへのご要望・ご意見がありましたらお書きください。

常習性の薄い物を臨む。猫がよく食べるキャットフードに限って添加物等の悪評を耳にする。いろいろ摘発が多い中、清い商売を願うばかりです
7ヶ月からという表記を信じて与えたら、卵ぼうろで初期の頃発疹が出たので、ヶ月からという表現はもう少し、幅を持たせた方がいいと思う
もっと種類があればいいと思う
添加物を使わないものが増えて欲しい
最近食品のずさんな管理が目立ちます。せめて乳幼児は守ってあげて欲しいです。
市販のおやつは食べさせる必要がないぐらいのことを行政が指導すると良いと思う。
従来どおり、良い商品を提供してください
良心的に作って欲しい
食の安全が守られるようお願いします。
おやつ自体はすぐ食べやすく問題ないのだが、価格が高いのが気になる。お徳用ビッグサイズとかを作してほしい。まとめて買って、食費を減らしたい。
当たり前のことだけど 偽造しないでほしい
注意書きがあるから問題ないわけではなく、のどに詰まらせない構造にすべきだと思う。
異物混入等の問題は絶対に避け、食の安全を特に確保願いたし。
注意表記はよくわかるように包装にかいているべきだ
添加物、甘味料などを入れない自然な味、安心して与えられる物を作って欲しい。
与える側も気を使って与えることが必要だが、メーカーや行政は極力そういうことがないように知恵を振り絞って商品を流通させて欲しい。未来の日本を支える子供の命がかかっています。
離乳食として適当だと思う。だからこそ事故は絶対にあってはならないので、メーカー側の注意が必要と思う。
安全と健康を第一に考えた商品開発をお願いしたいです
重要なことは、大きく赤字など目立つように記して欲しいです。
製造メーカーの方で何ら対策をしてほしい
危険のない商品をお願いしたいです
件数が少なくても危害があった場合は、スーパーやベビーショップ等にすぐに連絡してもらい安全が確認されるまで、販売を中止して店内に告知をしていただきたい
特に思い浮かびませんが、最近の事故米のニュースなどを見ていると、ベビー用おやつには使っていないでしょうね？と不安に思ったりします。行政の管理はしっかりお願いしたいです。
喉につまらせないような工夫をしてほしい
こんにゃくゼリーのような、あからさまに危険性の高い菓子はもっと啓蒙活動するべきである
安全かつ栄養価が高く安価のものを望みます
パッケージに説明や注意の字が多すぎて読む気になれないので簡潔にして欲しい。訴訟になったら困っているのか。
普通のお菓子より価格が高いと感じる
危険な事例の速やかな報告、注意喚起
冷凍餃子、汚染米問題...子供用に限らず安全な物である事が第1条件です。原材料のトレーサビリティ体系は購入コストがあまり高くならなければあったほうが良い制度ではないでしょうか。添加物のないスーパーなどで手軽に入る材料だけで作られるのが良いです。材とか家庭でおやつを作る場合は入れないようなものは入れて欲しくありません。国産原料にこだわったおやつがあってもそろそろ良いのではないのでしょうか。料理研究家の方のおやつっていいと思うのです。コラボ製品があっても良いのではないのでしょうか。
もっといろんな種類を出してほしい
アレルギーの子でも安心して食べれる細かい配慮をして商品を開発してほしい
動物の形など、もっと楽しめるような商品があればよいと思う。息子の場合はあまり食べなかったので、すぐにしけてしまっただけ無駄にしたことがあったので、もう少し小袋で売られていると買いやすい。
メーカーが共同で、販売時に配るようなパンフレットを作成してみてもどうでしょうか。
事故米は使用しない

安全性の徹底
添加物などは入れないでほしい。
添加物を入れなくて欲しい。1回分の袋がジッパー付きをふやして欲しい
うちの娘はアレルギー持ちなのでおやつも限定されてしまいます(若干の少量は与えていますけど)。もっとアレルギー除去用のおやつが増えたら嬉しいと思います。
おやつは大抵ポテチの袋みたいなのに入っていますが、開封した際に必ず小さいゴミが出て、子供が奪って口に入れようとする事が多いです。思いつかないのですが、なにかゴミの出ない別の包装があったらいいと思います。チャック式は便利だけど個別包装に向かないですね…。
とにかく材料や製作過程において安全第一でお願いします。
たしかに いたましい事故が後を絶たない。 その都度 メーカーはいろいろと工夫・改良をしているが 一向に事故が減らない。 それは メーカー側の問題というより 与える側の問題が大きいうちに思うときがある。子供の対して あまりに親が無関心だったりするように思う。子育ては確かに大変な事が多い、でも おやつに限らず 食べる事に もっと 親が関心を持つことが大切だと思う。メーカー側に問題をおしつけるばかりでなく 親の責任に対しても もっと追求してもいいのではないかな。
自分の子供に与える事を想定して、仕事してほしい。
注意書きや食べられる月齢などは大きく赤などで記載したほうがいいと思います。
食べ方の明記、原材料ともに安全であることが大切。絶対に怠ってはならない。
メーカーの方としても事故が起こるように製造した訳ではなく、ただよりよい商品の開発に取り組んでいた過程での事故だと十分認識しております。責任問題の矛先は、親と製造業者の両者にあるとも思っております。ただ切に願うのは、こう言った事故が起こらぬような環境になる事です。これからも日々の努力を惜まず、商品の改善に励んで下さい。
安全性を高めてほしい
表示がわかりにくいものもある。これからは材料の原産国や加工場所等の明記も必要になると思う。
保護者にも責任があることをはっきりと分からせるべきだと思います。
安心して口に入れられる物を作り続けて欲しい
まずは安全を第一に考えてほしい。
添加物のないものを個別包装になったものを砂糖の使用を控えたものを
事故の無いよう改善してほしい。
お菓子と言うより補助食敵役割の変わりになるようなお菓子が好ましい
事故があった場合には、すぐに報告してほしい。
行政とメーカーの連携が悪いことからこのような事故が発生するのだと思います
商品の安全面。定期的の検査(仕入れ先から)
今、事故が多い事を知ったので、もっと母親になる前から世間で知られる情報を提供してほしい。
親に対する啓蒙活動が必要だと思う
大きさだけでなく、成分、添加物、カロリー等もっと配慮がほしい
子どもの口に入るものなので、原材料や製造に関しては万全の注意を払っていただき、安全性の高い商品を流通させてほしい。
私自身は経験したことがないが、実際に事故などが起こっているなら、対処として品質改良などを積極的に行ってほしい。
危害があるようなものは、改良が必要だと思う。
メーカーにとっては当たり前のことでも、母親にとっては何もかも初めてのことなので、もっと親切にわかりやすく明記したほうがいい。聞きたくても、側に聞ける人がいない人もいるので…。
最近では有害な物質が混入したりするニュースをよく聞くことがあるので、どの食品にもそれはあってはならないことですが、乳幼児はなおさらいけないと思うので、わが子のように消費者のことを考え、使う食材の安全性には気を使ってほしいと思います。
国産の安全性を求めます。口にするものがあとで問題になることが多いので行政の厳しい判断をお願いしたいです。中国ミルクのようになっては遅いと思います。
材料の安全性の確保をお願い致します。
少々高くなってもいいので、できるだけ自然の材料で作ってほしい
パッケージが子供の飽きがこないものに。
情報公開してください
離乳食もふくめ、おかしなどあまり早く与えるべきではないと思うので、それを助長するようなメーカーの売り出し方にも問題があると思う。なんでも早くから与えれば良いというものではない。
パッケージ等に事故の事例等を明記し、与え方を誤ると危険だという事を大々的に伝えた方が良いと思う。
いろんな問題があるので、安心してあたえられるものをつくってほしい
安全には十分配慮してほしい

安全性のチェックをして必要であれば改善させるなどの処置をしてほしい。
ベビー用おやつは適切なやり方をすれば、問題は減らせると思う。表示にもあるが、子供に与える時は、少量ずつ与えて、お茶などと一緒に、と言う表示はあるが、初めての育児などは、表面の「7ヶ月頃から」などの表示だけで、子供に与えてしまうことも多いと思う。やはり注意事項などをもっと読ませるような工夫をもっとしてほしい。後、販売店(ベビー専門店)で、レジの定員に、注意事項などを言わせるなどもありがたい。(大型スーパーなどは難しいかもしれませんが)。行政には、上記の注意事項の明確性などを行政指導してほしい。
食事とのバランスをしりたい
ゴミの少ないものにしてほしい
現状維持
虫歯に対しての危険性も表示して欲しい。
安全性を重視して作ってほしい
ベビー用ということで、安全な材料で作られていると信じているので、その信頼を裏切らないでほしい。
情報をわかりやすく開示して欲しい
安全な材料を使ってほしい。
わたしは特に買わなかったが、やはりあると便利だなあと思った。先ほどの記述には、食べている最中に起きた事故は親の責任と書いたが、わたしは予測可能なことしか起きていないからそう言えるのかもしれない。いくら親がしっかり見ているも予想外の事を子供ははたかすから、そこで自己責任と非難中傷が起きるのも可哀想な気もする。だからこういう事故が起きたというときに、前後の様子を詳しく報道してくれればもっとみんなも注意できるのでないか。
行政には、形状よりも、食材の安全性をしっかり管理していただきたい。(原料等)製造メーカーには、赤ちゃん向けの製品を作っているという責任、CSRを自覚していただきたい。
注意書きを見やすく大きく表示してほしい。
子供に与えるものなので、製品が本当に安全なのか不安があります。現在食に対する不信感が強まる事件が多く起こっているのだからちゃんと管理していただきたいです。
親にも、イロイロあって、これくらいなら大丈夫・・・毎日食べているのだから、ものごころつくまでは、何かあると、思って子供を見ていなくて、ちょっとトイレなんて一番危ないその間でも、手に届く所に、置かない方が、良いのかも・・・何かあってから、これが良くない、あれが悪いほかのせいにしては・・・いっぺんに食べたら、危ないからと、ゆうことをまず、子供に教えることも大事かと・・・
確かに、こんにゃくゼリーは危険かもしれないが、そもそもそのまま与える親も考える必要があるのでは。なんでもかんでも規制してしまえば、目の前の石ころに気づけない人間になってしまう。こんにゃくゼリーって、いつから子供のおやつになったのでしょうか？あれは大人の食べ物なのは。
子供は親が想像もしないようなことを突然やったりするので、気をつけていても思わぬ事故があると思います。口溶けをよくしたり、1片の大きさを小さくするなどの工夫をしてもらえると嬉しいです。
アレルギーがあるので、成分についてはできるだけ詳しく(特にタマネギエキスやそば粉など)表示して欲しい
子供はなんでも口に入れる。監督不行届きをメーカーのせいにするのはおかしい。
近年、ベビー用のみならず、有害物質が混入するケースが報道されています。乳幼児は抵抗力も弱いので特に注意をして頂きたい。
早い時期のおやつはいらないと思う
シンプルで余計なものが入っていないものが、意外と少ないので帰るものがあまりなかった。シンプルだとアレルギーがある子も買える物が増えるのでよいと思います。
優しい味付けにしてほしい。
原材料の安全確認の強化
安全性に関しては、私はやっぱり親の与え方の問題が大きいと思うので、そういうことより食材の安全性を第一に考えてほしい。
コンビニにぜひ置いて欲しいです！
乳児にも安心して与えられる安全なお菓子を作っていってほしいと思います
安心して与えられる商品。(食材や正確な月齢表示)
安全管理の徹底です。どうか、中国産混入をやめてほしいです。私の中国人(複数人)の友人は、信用できないので一切中国産食品を口にしません。また国産も安全確認を徹底した食品のみを扱ってほしいです。特にベビー食品の体に与える影響力は計り知れないからです。
製造メーカーによって各オリジナリティーがあるとは思いますが、実際は価格で選ぶ方が多いと思う。もっと他社との差別化がはっきりとわかるような表示にして欲しい。
生産地の徹底。中国産だけはやめてほしい・・・
ウェハースは硬すぎるので7か月からで本当に食べることができるのでしょうか？
目立ち分かりやすい表示を
栄養の良い物にしてほしい
中国の粉ミルク事件も問題になっているが、原材料を特に国産にこだわるなどしてほしい。
含有物質の調査。溶解性などの製品特性に関する調査。特定のメーカー、品目でなく、より多くの製品に対して実施して欲しい。

卵を使わないでほしい。
「国産」等、原産地・製造地の表示。月齢表示は個人差があるので「モグモグ期」「カミカミ期」等、レベル表示の方が分かりやすい気もします。
注意書きを大きくわかるように表示して欲しい。あとは親が側にいて見ていることだと思う。
口の中で溶けやすいことが必至だと思います。
薄味で、口でとけやすいものだと安全だと思うが、結局与える保護者がしっかり見ていれば安全だと思うので、表示にわかりやすい注意絵があるといいのではないかと
原材料の汚染などが気になります。
危険がある場合には表示をしっかりと書いて欲しい。少しでも危険がある商品は絶対に売らない。
うちでは特に今のところ問題はないです。
最近事故米など恐ろしいことが沢山あり、小さな体の子供は少しの毒でもたいへんなことになると思うので、安心して子供にあげられるものを作って欲しい。
危険のあるものは、表示もしっかりしたほうが良いと思う。生後ヶ月頃～と書かれていると、それ以上は食べても大丈夫だと思ってしまうので。個人差もあり、なかなか難しいところだと思いますが。
言論の自由もあるが、テレビ局のニュースなどで流して欲しい
注意書きを大きく記載して欲しい。片手でも開けやすいパッケージにして欲しい
小分けになっているものがあるが、持ち運びの際に粉々になってしまうことがたびたびあったので、パッケージに工夫を加えて欲しい。
子供が離乳食にスムーズに移行するためにはおやつはやはりあった方がいいと思います。ほぼ初めてに近い状態の子供が口にするものですから、メーカーさんは常に色々配慮していただきたいです。
こんにゃくゼリーなどは与えた事はないが、喉につまらせないような容器の工夫や、注意事項の記載を徹底してほしい。
ベビー用おやつは携帯できて非常に便利だった印象があり、一部の事故などは親にも多分に責任があるのではないかと。子供が喉に物を詰ませた時に適切な対処の出来る親がどれだけのいるのか知れたものではありません、行政や医療機関(小児科?)などの啓蒙活動も重要だと感じます。
水分が無いものは、遅くに(歳)与える
安全なものを
メーカーが注意書きをわかりやすく表示し、また保健所の健診などでも与え方について伝えた方がよいと思う。未だに保健所では「なるべくおやつは与えないように」としか言わないが、たぶん一切与えてないという母親は少ないと思うので、おやつを与える際の注意点や、事故の危険性も充分に知らせるべきである。
原材料生産地、流通過程等の表記をしっかりと明記して欲しい。輸入品は全て廃止でも構わないと思う。
月齢に関わらず、どんな事故があるのか具体例として明記してあると分かりやすい。
しっかりと監視し、危ないものは作らないでほしい
メーカーには安全なものを作ってほしいのと、赤ちゃんには何かとお金がかかるので、出来るだけ安く手に入るとありがたい。アレルギー対策もしてほしい。
メーカーへの抜き打ち調査を徹底して欲しい
汚染米事件のようにならないよう、ベビー用は最新の注意をはらって、原材料の生産地や製造工程など明記してもらいたい。行政がもっとしっかりしないと困るのは消費者製造メーカーも書類だけで信用せずに、信用のおける第三者機関にしっかり証明してもらったり安全な生産者と契約をとるなりしっかりしてもらいたい
最近は食の安全面で不安に思う事が多いのでベビー用は特に原材料などに十分な注意を払って欲しいです。
少しでも危険があったら迅速に対応してほしい。また情報公開も十分にしてほしい。
着色料、保存料、添加物のない自然なおやつが欲しい。
たまに聞く食べ物での不幸な事故は、全てがメーカーの責任とは思わない。与えたのは親の意思であり、親自身に監督責任があったのにそれを怠り、事故責任をメーカーに押し付けるのは筋違いだと思う。子どものおやつを手作りする機会が減り市販のおやつを与える親が増えている今、正しいおやつとの与え方について、より分かりやすいガイドラインのようなものがあると良いかもしれない。
あくまで、子供の立場を考えた商品作りに期待しています。
パッケージに、危険な場合もあるということをもっと分かりやすく表示してもらおう。こちらからの働きかけ(保育相談や、小児科にかかるなど)だけでは情報を得るには不十分なので、もっと簡単に情報を受け取れる手段が欲しい(登録制でのメール受信など)。
実際使ってみてどの商品もよくできていると思う。原材料には必ず安心できるものを使用してほしいですね。
安全性には特に気を配って欲しい。
今は時代が敏感ですぐに表記を求め大変だががんばって欲しい
対象月齢や与え方についての注意などをきちんと確認し、それを守れば危険な事態が起こる事はないと思う。強いて言うなら、対象月齢をパッケージに目立つ様に表示したり、誤えん事故について注意をうながし正しいおやつを選び方を紹介する記事を育児雑誌に掲載したり、地域の定期検診や離乳食講座で紹介すると、母親の目に触れる機会が多くなると思う。
公平な報道をお願いします。

安心安全な食材を使って作って欲しいし、その管理、監督も行政がしっかり行って欲しい。
産婦人科などでそういった乳幼児の食品の注意事項について配布もしくはレクチャーするような制度を作ってはどうか？
食べ方の安全は親が責任をもてますが、材料の安全はどうしてもありません。安全な食べ物を作るようにお願いします。
事故のないよう製品開発に取り組んで欲しい
甘すぎるものが多いので添加物なしでお願いしたい。
注意事項があることすら知らなかった。事故を少しでも減らすために、注意事項をもう少し分かりやすく表示して欲しい。HPを見るように促すだけでも、少しは違うと思う。
事故があったら速やかに公表して欲しい。
価格が高くなっても良質で安心できる商品を作って欲しい
溶けやすく、事故のないようにしてもらいたい
子供が食べてとにかく安全なものを求めたいです。
いくら注意書きしても安全にはならないので、すぐに口の中とけるものがよい
ベビー用には少ないようだけど、なるべく着色料などは使わないでもらいたい
出てくる製品に許可と試験を用意して欲しい
親が見ていないから事故が起きる
材料の安全性は気にしています
パッケージについて：一番目につくのがおやつに含まれている栄養について記されているところです。与え方の注意書きも目に付くように記したらよいと思います。
説明を簡単にして欲しい
事故は自己責任
おやつは1歳以上からで十分なのではないか？あまり低い月齢のものだと、あげなければいけないと思う母親が増える気がして、事故は減らないと思う。
ベビー用のおやつは安全性や信頼性が第一なので、可能なら産地なども記名してほしいくらいです。
今まで通り、食品偽装などがおこらない様に管理してほしい
事故は消費者の責任によるものも少なくないのではないのでしょうか。振り回される必要はないと思います。表示に嘘がなく、普通の注意書きがあれば事故はふせげるのでは、何でも行政や企業のせいにする、訴訟大国のアメリカの真似ごとはすきではありません。
子供の食べるものには、安全であること。大きさ、形はともかく、口に入れるものですから、毒物、体に悪いものは絶対に入れないでほしいです。特に問題になっている中国産には要注意願いたい。
ちらからず食べられるような工夫と溶けやすい事は勿論、必要な栄養を吸収面を考慮して作られていると助かります。
今出ているおやつは十分食べやすいようにできていると思いますが、なくなると困るので飲み物とセットにするなど工夫してもよいかと思ひます
窒息事故同様に成分、生産地、原料の安全性などが気になる。
注意書きは大きざなくらい記載してほしいです。
少数の事故例(特に、注意書きを読まないなど明らかに親や保育士等の与える側の大人に責任がある例)によって商品を規制したり販売自粛や絶版に追い込むようなことがないようにしてもらいたい。
最近、中国でメラミン入り粉ミルク・牛乳の問題が発生したが、乳幼児の口に入る物については100%の安全を確保していただきたい。また、1件でも事故等が発生した場合は注意を促しながら、改善を図って欲しい。
ベビー用おやつにも、今問題視されている「米粉」が使用されていて与えるのが不安なので、きっちり調査をして、安全を確かめて欲しい。
安全なものをお願いします。
注意書きもされてあるし、事故があってもそれは親の責任だと思います。今後も栄養価のある美味しいおやつをたくさん発売してほしいです。
値段が高めなので少しお安くしていただきたいです。
現在は食品偽装など、食に関することでの事件がたくさんあるので、子供に与えるものはとくに敏感になってしまう部分がある。使っている原材料など見やすい部分に表示するなどすると良いと思う。
とにかく「安全」をお願いします。小さい命ですから。
ほしいもではないが、果物のフリーズドライのようなおかしがあるといいと思う。
注意書きを読まない人もいるから、作り手は細心の注意をはらった商品を作って欲しい。
添加物を少なく制限して欲しい。卵などのアレルギー症状が出る材料はわかりやすく大きく表示してほしい。包装を簡易にしてほしい。
味をもっと薄くして、人工的な味にあまり慣れさせないでほしい。
100%安全なものである証明がほしい。
事故などの情報は早めに公開告知をして欲しい。小さい子供だと本当に予想外の事故とかが起きやすいので。

絶対に安全に気をつけてほしい
前述と重なるが、危険な食べ物の情報開示と事故品の速やかな商品回収。危険の少ない商品の開発を願う。
低月齢児を対象としているものは口の中ですぐ溶けるような商品に限定していただきたい。また対象月齢の表示が商品内容にふさわしくないものは排除願いたい
小分けされてるのが一番。あと、包装は子供が持ちやすく、こぼしにくいものがベスト(ラムネやグミは1粒ずつしか出ないとか…)
これからもいろいろなおやつに期待しています
食べる際の注意をうながすだけでなく、危険を感じたときの適切な対処法を広めてほしい。
乳幼児は体が小さく健康被害も受けやすいので、製造メーカーは原材料の安全には本当に気をつけてほしい。少々値段が高くてもしっかりできるものを与えたいと望む為。
品質が良い中での低価格での提供
窒息事故などがあつたら速やかに知らせてほしいです。ちょっと詰まるかな…という感じでこんにやくゼリーを与えたことがあります。窒息事故があつたと知れば、なるべく違ったおやつに変えたりもできると思います。
偽装は絶対にやめて欲しい
注意書きを見やすくしてほしいです。
安心安全なものをお願いします。
こんにやくゼリーは、ひとつひとつが大きすぎるのが自己の原因だと思う。
安全、偽装の無いものを安心して購入できるようにしてほしい。
どんな小さなことでも親の気になれば公にすべきことが多々あると思う。隠し通せるわけもないので。
行政には期待していません！あの人達は人間の皮をかぶったテロリスト集団！これからは行政ではなく製造側が責任をすべて持ちながら商品を買ってもらいたい！でないと、メーカーも生き残れないですよ！
事故のないようにきちんと目立つように注意書きは書いてください。
ボーロは丸くて食べやすいように見えるが、危険を感じる。子供の口のサイズにぴったりで、丸呑みしやすい。割って与えようとしても、ぼろぼろ崩れて割れないのでクズになるだけ。口どけはいいのに形がどうも気に入らない。おせんべいやクッキーのように、少し薄べったく、色んな形があつた方が子供も喜ぶと思う。さらに、子供が掴みやすいようにまん丸でないほうがありがたい。
特にこれまで危ない思いをしたことはないのですが、どんなに注意書きや説明に重点をおいても従わない親もいれば子供が勝手に口に入れてしまうこともあります。なので最悪の事態を想定し、口に入れてしまったとしても危険に至らぬよう製品自体を改良しておくことが一番かと思っています。
原点へ帰りましょう。
毒物とか汚染されたものとか、変なものを入れないでください。自分でも食べれるものを作ってください。
特に安全性。昨今、標記を鵜呑みにできないような事件が目立つ。消費者にとって貼付されている情報がすべてなので、透明性も確保できればベスト。政府機関による抜き打ちチェック等も必要か？
売るためのものではなく、本当に子供にとって必要なものを作って欲しい
とにかく安心して食べさせることが出来る品質
アレルギー表示を表面に
消費者にわかりやすく、安心・安全なものを、特に子どもにはそういうものを作ってほしい。
審査をしっかりしてほしい
表示の徹底24時間、365日可能な電話相談
安全な食材の利用
ボーロは手も汚れないし1個ずつ口に入れられて便利ですが、勢いよく吸い込んで窒息してしまう危険があるので、スティックタイプにするより安全だと思います。
飴などでよくのどに詰まるような事がありますが、飴にパイン飴のように穴を開けて、笛ラムネのような物を作つたらいいと思います
密封チャックは便利だと思います
製造メーカーも事故(未遂も含め)の報告・情報開示を自ら行って欲しい
注意書きは、パッケージ裏面の下のほうに書いてあることが多いと思うので、上のほうにあると見やすいし読見やすいと思います。
原材料はどこの産地化、工場はどこにあるのかなど、情報がわかるようにしてほしい。
乳児の一口大よりも小さく製造して欲しい小さければ小さいほどよい
ちゃんと、安全な材料が使われているか、行政も監視してほしいと思います。事故米のような事件が起こつたら困るので。行政の指導は、メーカーと結びついている部分があると思います。それはベビー用のおやつだけでなく、粉ミルクや、離乳食の指導についても感じました。赤ちゃんにとって本当に必要なことなのか、行政はメーカーではなく、赤ちゃんの立場に立って考えてほしいです。メーカーは売れなくなると困るのでしょけれど、できれば添加物の入っていない、味の濃くない、砂糖の少ないおやつを考えてほしいです。
子供に安全なものを

食への不安が世の中に広まっていて、表示はあってないようなもの。それでも消費者は表示をみて信じるしかないので、行政、製造メーカーさんは自分の家族に食べさせたいものを作ってもらいたい。子供が元気じゃなくなったら国の未来もないのだから。
赤ちゃんのうちは、1回に与える量・食べられる量がほんのわずかかので、今販売されている少量パックよりも少ない量の極少量パックがあったら便利だとおもう。
最近では原材料その物の安全が不安なので、とにかく安全な商品を提供してもらいたい。
安全な菓子を提供してほしい
行政には特になし。メーカーに対しては気の毒な気がする。
与え方は、親が注意してあげるべきで、メーカーだけの責任ではないと思う
トラブルがあった時に企業や行政だけに責任を求めるのではなく、やはり与える人間の注意が大切。保育園などで多くの子供に同時に与える場合は、一人一人を見ていなくても安全なおやつの内容を選んだり小さくしてから与えたりなど工夫も必要では。私個人は家で与える場合でも子供の成長や癖にあわせて内容を考えていました。メーカーさんは昨今流行の食品偽装などさえないでいてくれれば今のままでも良いと思います。
危ないものは、売らせないように指導
野菜やカルシウムなど、栄養面でよく考えてくださると思います。持ちやすいスティックとか重さとか、いろいろまた考えて欲しいと思います。
おやつだけに限らず安全性(特に中国産)のある食べ物を提供して欲しい
少々割高な気がする
正しい知識が必要だと思うので、商品化ばかりがすすむのではなく、必要性などもっと提案してほしい。
安全な食材を使うようにしてほしい
一口で食べられる大きさでなく、こどもが持ちやすい形の商品が欲しい。
特に危険といわれる注意書きは、表に目立つようにして欲しい。
個包装よりもジッパーで保存できるものの方が便利でした。
普通のスーパーのお菓子売り場にも置いて欲しい。
もっと色々な種類を増やしてほしい。
実際に事故が起こっている以上、1件もそのようなことが起こらない商品開発が必要。
子供に安全な食品を
危害が及ばないような対策を立て、少しでも可能性がある場合には製造中止すべき
偽装は禁止
結構、添加物や原材料等には気を使ってあるが、食べやすさには配慮が欠けているので、そのあたりもしっかりとして欲しい。
最近事故米の件が問題になっていて知らずに原料を仕入れた業者がその材料で作っているかもと思うと怖い。流通のシステムをしっかりとしてほしい。また食品会社は仕入れた原料を最終チェックして農薬や有害物質の検査をするべき。
行政の問題でなく、消費者が良いものを個別に選ぶ問題。
ヶ月頃から、という表示ではなく、できるようになってから、という表示の方が分かりやすいと思います。例えば、ボーロの場合、上手に噛めるようになってから、など。表示月齢に達していても、丸呑みしてしまうから危険、と気づかないお母様もいるかもしれないので。私は、ヶ月、という表示と共に、自分の子供がどの程度離乳が進んでいるかよく考えて購入していました。
添加物制限をしてほしい
特になし。しかし、事故が増えているのならもうちょっと年齢が(例えば4ヶ月からだったら8ヶ月ぐらいにするとか)すればいいんじゃないかと思う。もし、自分にまた子供が出来たら気をつけるようにしたいと思う。
量が少なく高いのが気になります。
特に食に関する情報に敏感なので(子供用は特に気にしています)国産材料使用とか有機材料のみ使用とか少々高くても子供の安全のためなら買います。
喉に詰まりにくいのはもちろん、万が一詰まった時にすぐに対処出来るような素材と製法にして欲しい
注意書きは表面に大きく
行政は関係ないと思う。メーカーは、とにかく食材・製法の段階から安全性を十分に意識してほしい
食用でない材料を使用しないよう、注意してください。
中国のミルク問題と比較することはどうかと思うが、子供は大人と違い味がおいしいと感じても言葉でアピールできないので、通常の食品以上に品質に気を配っていただきたい。
事故などが起こった場合、同じ事故を防ぐために、こういった事例を公表してほしい
より安全への取り組みはしっかりとしてほしい。行政は過度に規制するのではなく、適切な告知を行ってほしい
添加物はなくす方が良い。
おやつの種類が出すぎのような気がします。母親がひと手間加えて、作れるようなおやつがあると、子供が美味しく食べてくれるかなどの、表情も気になり、目を離すことも少なくなるのでは・

食品の安全が問題になっているので、特に赤ちゃんの食品に関しては安全性を第一に製作をお願いしたい
より材料に配慮をして欲しいと思う。とくに赤ちゃんは文句も言えないし親も何が入っているかは材料の表示からしか見ることができないのでそれを信じることしかできない。時々変なものが入り混じった、などあるのでその辺はもっと気をつけて欲しい。行政ももっとその辺を厳しく見て欲しい。
小分け袋を希望
子供が 見ても楽しめる お菓子をつくってほしいです。
原料の安全性の検査徹底
抵抗力の弱い時期にあたるものとして販売しているのだから、材料、工程、そして食べることまでしっかり考慮した製品開発にあたってほしい
安全性確保のため業界を指導監視して欲しい
アレルギーのある子用にもっと製品を作ってほしい。その際、価格も他の製品と同じ価格にしてほしい。アレルギー用のは高くてもなかなか買えないので。
安全性には配慮が必要。輸入品は避けて欲しい。中国は特に怖い。
原材料の偽装などが多いので、出来ればメーカーの目の届くような(直営生産などの)原料を使って欲しい。
ベビー用ってわかる工夫をしてください(売り場・品物への表示・ベビー講座での案内など)
ベビーのおやつは万が一ということを十分考慮して作って欲しい 形、堅さもそうだがなるべく国産の原材料で作ってほしい
なかなか直ぐ溶けやすい物を作るのは難しいでしょうけど、なんとか開発出来ればいいなと思います。ゼリー状は止めた方がいいのでは？日本はどこメーカーもよく考えて、栄養素を取り入れてる商品ばかりなので、そのような事故に100%合わない物を作って下さい。
気をつけたい親も悪いと思うので、これでもか！ってくらいはしっかり注意書きをしたほうがいいです。子供を見ていない親が増えていると思う。
安全性 食べ方、成分 事故のないように
食品偽装の事件も多いので、有害な物質が入らないよう徹底して欲しい
ベビー用といっても結構甘いものもあるようです。歯への影響が心配な所もあります。そういった配慮もお願いしたいです。また、形態も子供の手に持って食べるサイズ(全部口に入れても詰らない大きさ)だと安心です。
行政はいつも甘い。もっと、対策案を考えるべき。
安全なものを作って欲しい
意外と大人と一緒に(そばに)いないと食べさせにくいような形とかにすれば事故が減るかもしれないですね。幼児用のおやつは、結構ほっといても自分ひとりで食べられるサイズが多いですよ。お母さんが何かをしている時の時間つぶしに…とか。その一瞬が事故の元なのかもしれないですね。
一度にたくさんは食べないので、きちんと保管できるように小分けになっているか、ジッパーをつけてほしい。
注意事項はわかりやすく
安全面では特にないですが、1歳からの、など年齢を歌っている割にさまざまな添加物が入っていたり、味が濃かったりするのとは問題だと思います。
とにかく安全なものを
原料の安全性の確認
事故米などの問題がクローズアップされていますが、しっかりとした検査体制等を今後お願いします。
健康を重視します
材料の原産国表示をしてもらいたい
グミ、コンニャクゼリー以外でも、まだ事故は起こっていない食べ物もあると思うので、事故が起こる前に、いろいろな食品を、子供やお年寄りに危険な食べ物はないか、調査研究してほしい。
溶けやすくする。
アレルギー成分の有無と、事故防止の注意事項を分かりやすく書いてほしい。メーカーへ ミルクやおむつのようにサンプルというか試食できると選びやすいし、新しいものも試そうと思える。
品質には極力注意して製造してもらいたいです。
アレルギーがある子供を持ち、本当に大変な思いをしました。買い物する時必ず表示を確認しました。娘の時は卵が入っていないおやつが非常に少なかったため、お煎餅なら安心して食べさせていました。たまたま入っていないビスケットやクッキーがあると嬉しくて買いました。アレルギーの子供用にもっと種類があるとよかったですと思いました。
小さい子供のものなので、安全性は特に注意をして作っていただきたいです。
最近、食の問題が色々あるのでちゃんとした材料を使って欲しいです。特にベビー用のものは検査なども細かくやって欲しいです。
パッケージは、デザイン重視でなく、注意書きが目立つようにしないと、自分の不注意に気づかないままの保護者が多くなる気がします。
砂糖等甘味料を使わずに子供が喜んで食べるような商品を開発して欲しい。行政には砂糖等甘味料不使用の商品を推奨して欲しい。
ボーロももう少し小分けになっているといい。

食の安全の問題や原油価格の高騰など、企業にとっては大きな逆風の最中ではあると思いますが、努力を惜しまず信頼ある企業になってほしいと思う。
原材料の安全性については、しっかり検査して欲しい。
危険があるものは強調して注意事項を書いて欲しい
安全第一
原料の安全性などが心配。中国製の材料などは使わないで欲しい。国内業者でもしっかり管理し、一般職員以上に厳しい監査をして欲しい。監査方法もよりの確で効果的な方法に改善して欲しいし、監査する体制の改善や監査をする担当者の教育など、適当なお役所仕事にならないようにしてほしい。信頼できる民間の監査機関などを利用して安全性を保証するなどして欲しい。
最近食の安全についてのニュースが多いです。原材料まではこちら(購入者側)では判断が付きません。大切な子供達に与える物なので、この点については最大限の注意を払って製造していただきたいと思います。
必ずしも体に優しくないものをベビー用と書かないで欲しい
もう少し甘くないものもいい
子供に安全な食品にしてほしいです
最近さまざまな原料の偽装などが問題になっていきます。赤ちゃんの食べるものは国産のみにし審査を厳しくして欲しい。
もっと口溶けの良い商品を開発してもらいたいです。ポーロについて、保存瓶仕様の製品とその詰め替え用を販売して欲しいです。
危険なものかは親が判断すればよいとおもう
最近のニュースで騒がれているような危険物質の混入がないよう企業には気を付けてもらいたい。
確かな安全性の元で製造されているということを示すように表示、又はHPで製造工場内の様子や製造中の様子を公開して欲しい。
食の安全は国民の最も身近な問題である。事故米や毒ギョーザなどは緩やかな殺人だ。怪しい食材で消費者を騙すな。誠実な仕事だけを期待する。それ以外は徹底的に排除せよ。
色んな味や食感を覚えてほしいというのがおやつを与えたくっかけになりました。保健指導では必ずしも必要ではない、というあまり推奨してはなかったのですが栄養素が含まれているとアピールしているお菓子も多くみられてついついそれに引かれて与えてきました。最近、食品偽装の問題もあるので行政はその宣伝文句が大きさではないのか？とチェックしていただけたらいいと思います。
あまり行政が口出ししなくても良いと思う。事故などは親の責任だと思うので
安全性に重点をおいてほしい
できるだけ口で溶けやすいものにしてほしい。溶けにくいものは対象年齢を上げたほうが良い
裏面全部注意書きにする。
ベビー用なので、小さくてかみやすいもの、くちにいれると、とけるものなど更なる工夫研究が必要だと思う。
離乳食を始めたら「おやつ」も与えなければならぬ、という考えが浸透しているように感じる。私は与えなくてもいいと考えるのだが、「与えても与えなくてもいい」ということをもっと周知するようにしてほしい。乳児・幼児に大人も食べるようなスナック菓子などを与える人がいるが、塩分や添加物のことなど考えるとあまり与えたくない(自分では与えなくても周囲の親戚や友人などが食べさせようとするので困ることがある)。年齢が小さい子にはベビー用おやつを推奨するよう働きかけできないだろうか。
とにかく、危険性の少ない商品を開発してください。
栄養価と、口の中で程よく溶けるような物に注力してほしい
素材など国産で安心して与えられる物であってほしい
大事なことは、裏面に小さく記載せず、表に大きく記載してほしい
安全な商品を開発して欲しい。
安心＆安全なものを提供してほしい
親が一口サイズに割らなくても良いようなベビーせんべいなどが欲しい。(ポーロサイズ)
危険がありそうな場合は、表示を大きくする・色をつけてわかりやすくする等の工夫がほしい
表示を書くならもっと細かく表示してほしい
私の息子は、意外と早く食べ物に興味をわき、大人が食べているのを見て、自分も同じことをしてみたい、という行動があったので、そういった赤ちゃんに適したおやつなどがあるといいと思う。自分で手作りという手もあるが。。。
安全性を高めて欲しい。中国産の原料は使わないでほしい。業者が不正していないか、しっかり管理・監査してほしい。
汚染されていない材料
生後5～6ヶ月頃は、食べ始めの頃で量もそれほど食べないため、もう少し少量のパッケージがあると良い。現在使用しているあるメーカーのおせんべいは、一袋2枚入りだが、8ヶ月に入ってやっと2枚食べれるようになった。一度封を開けたものの食べ残しは捨てていたためもったいない。
いろいろな事故があってメーカーも慎重になっているのだろうが、危険だからとおやつそのものをなくすのではなく、安全性の向上を図りつつ、いろいろなものに触れさせることができるように安全な商品開発してほしい。
事故が起こりやすい物は目立つように、パッケージに注意書きがあればいいのでは。

安心して与えられるものを提供して欲しいです。
何もかも、行政 / 製造メーカーが悪いというのはおかしい。
甘さがあんまりないお菓子をつくってもらいたい。
現在のままでよい。
メーカーだけでなく、行政も消費者に注意を呼びかける必要があると思う。
本当に栄養があるのか？というのちょっと疑問。ベビー用お菓子に含まれる栄養などについて、ちゃんとした基準がもし無いのなら、作って欲しいと思います。塩分、糖分なども、赤ちゃんが摂っても安全な量であるか、どの程度与えるのがいいのかなども明記されているとうれしい。普通のお菓子を与えるよりはベビー用が安全だと思い、3歳くらいまではベビー用しか与えませんでした。きちんとした基準があれば、もっと安心して使えそうです。
安心して食べられるものかどうか？
事故に対して、少し過敏になりすぎているように思われます。潜在的な問題としては、メーカー責任よりも、保護者の子供に対する責任意識が不足しているのではないのでしょうか？もちろん、メーカーサイドで対応可能なものは、率先して改善していただきたいですが、行政としては育児環境、特に核家族化の弊害を地域高齢者による子育て支援などで埋めていく具体策を、もっと大きな活動にしていきたいと思います。
原材料の仕入れ、保管、製造工程での異物混入などについてさらに厳しい検査体制を整えて欲しい。
安全を第一に考えた商品作りを徹底してほしい。
栄養食品としていいものか、そうでないものか、見やすく分かりやすいパッケージ表示があるとイイです。
材料も含め原産地を表示
口の中で溶けるものにしてほしい。
危険が生じるのは、親が目が離れたときのことかほとんどだと思う。与えるときの注意点を明記したり、親への教育(たとえば母親学級などで)をしたほうがよいかも。
もう少し、少量のパック詰めの商品も欲しかった。
個包装の商品を増やしてほしい。低月齢の赤ちゃんが一度に食べる量にしては多すぎて湿気ってしまう。
行政の過剰な介入は避けるべきと思いますが、そのためにもメーカーの自主努力を怠らないよう願います。
何か常にキャンペーンをやって欲しい
注意書きをさらに目立つようにするしかないと思います。
安全面に気を配ってください。
5連パックは少量で使いやすいのですが、小さい子供には取りづらくこぼれやすいのでいい案は浮かばないのですが工夫をして頂けると嬉しいです。
材料がすべて国産の物などがあれば買いたい
もし事故が発生した場合はメディアを通じて大々的に注意喚起をしてほしい。そうでもしなければ、悲しい事故は減らないと思う。